

北海道大学概要

2019-2020



HOKKAIDO
UNIVERSITY



北海道大学の基本理念と長期目標

北海道大学は、大学院に重点を置く基幹総合大学であり、その起源は、1876年に設立された札幌農学校に遡る。爾来、帝国大学を経て新制大学に至る長い歴史の中で、本学は、「フロンティア精神」「国際性の涵養」「全人教育」及び「実学の重視」という教育研究に関わる基本理念を掲げ、培ってきた。

社会の要請に応じて国立大学法人としての歩みを始めるにあたって、北海道大学は、これらの基本理念を再確認するとともに、社会に対する説明責任を認識しつつ、新たに獲得した自由の中で、新世紀における知の創成、伝承、実証の拠点として発展するための長期的な目標を、以下のように定めるものである。

フロンティア精神

フロンティア精神とは、学生及び教職員がそれぞれの時代の課題を引き受け、敢然として新しい道を切り拓いていくべきとする理想主義を意味する。札幌農学校の開校式にあたってクラーク博士が唱えた“lofty ambition”（高邁なる大志）という言葉辞を端緒として、世紀を超えて北海道大学を揺るぎなく支えてきた基本理念である。

21世紀に至り、学問におけるパラダイム転換や新たに提起される人類的課題に応え得る研究を不断に展開することが、現代におけるフロンティア精神の発現である。北海道大学は、学問の自由を基礎に、純理と応用の別を問わない創造性豊かな研究を推進するとともに、大学院組織等の柔軟な展開を通じて研究教育機能を飛躍的に発展させることにより、人類史的課題に応え得る世界水準の研究の推進を目指す。

国際性の涵養

欧米の文化と科学技術を導入し、外国人教師の英語による授業を行った札幌農学校は、設立当初から多様な世界にその精神を開いていた。それ以来、多くの本学の卒業生が海外において活躍し、国際性の涵養という理念が、さまざまな形で受け継がれている。

教養教育の充実によって自文化の自覚に裏づけられた異文化理解能力を養い、外国語コミュニケーション能力を高め、国際的に活躍できる人材を育成することの必要性はいうまでもない。北海道大学は、学生及び教職員の国際性を涵養し、国際社会の発展に寄与するため、海外留学・研修の機会を拡大するとともに、外国人研究者・留学生の受け入れを積極的に推進し、アジア・北方圏をはじめとする世界の人々との文化的・社会的交流の促進を目指す。

全人教育

札幌農学校は、農業専門家の養成に止まらず、豊かな人間性と高い知性を兼ね備え、広い教養を身につけた人間の育成を図った。このことは、内村鑑三、志賀重昂、新渡戸稲造、有島武郎など思想・文学をはじめ、人文社会分野における優れた人材を次々に輩出したことにも示されている。北海道大学における全人教育の理念は、今日に至るまで、専門的知識を活用するための総合的判断力と高い識見を備えた人材育成の基盤としての教養教育を重視する伝統として継承されている。

この理念をさらに発展させるために、北海道大学は、豊かな人間性と高い知性を涵養する幅広い人間教育を進め、自由・自主独立の精神の涵養と自律的個の確立を図るとともに、人権を尊重し、社会的要請に的確に対応しうる基盤的能力の育成を目指す。

実学の重視

実学の重視という理念は、札幌農学校が設立後の様々な苦難を乗り越えて総合大学へと発展する過程において二つの意味を含みつつ定着した。即ち現実世界と一体となった普遍的学問の創造としての研究と、基礎研究のみならず応用や実用化を重んじ研究成果の社会還元を重視するという意味である。北海道の広大な自然の中で行なわれた宮部金吾の植物の研究や中谷宇吉郎による雪の研究等は、身近な現象を芽として普遍的真理を創造した研究の精華であったし、北海道大学における研究の中には、北海道の産業とともに発展したものが少なくない。

北海道大学は、実学重視の理念の普遍的かつ今日的意義を追求し、現実世界と一体となった普遍的真理や、北海道の特性を生かした学問の創造を推進するとともに、産学官の連携協働の拡大を通じて、研究成果を北海道、さらに日本、世界に還元する。あわせて大学院における高度な専門家及び職業人の養成並びに社会人教育を充実することを旨とする。

Contents

| | |
|----------------------------|-------|
| ● 基本理念と長期目標 | 1 |
| ● 沿革 | 2・3 |
| ● 組織・財政 | |
| 教育研究組織図 | 4 |
| 運営組織図・事務組織図 | 5 |
| 役員等・経営協議会委員・ 教育研究評議会評議員 | 6 |
| 部局長等 | 6・7 |
| 栄誉 | 8 |
| 教職員数 | 9 |
| 大学院・学部 | 10~18 |
| 附置研究所 | 19・20 |
| 研究センター | 20 |
| 学内共同施設 | 21 |
| 総合博物館 | 22 |
| 大学図書館 | 22 |
| 附属図書館 | 23 |
| 北海道大学病院 | 24 |
| 国際連携研究教育局 | 25 |
| 人材育成本部 | 26 |
| 創成研究機構 | 26 |
| 高等教育推進機構 | 27 |
| 安全衛生本部 | 27 |
| 大学力強化推進本部 | 27 |
| 産学・地域協働推進機構 | 28 |
| 国際連携機構 | 28 |
| サステイナブルキャンパスマネジメント本部 | 28 |
| 2019年度 収入・支出予算 | 29 |
| 外部資金受入/科学研究費助成事業 | 29 |
| ● 学生 | |
| 学生数 | 30・31 |
| 入学状況 | 32・33 |
| 卒業・修了者数（学位授与数） | 34 |
| 進路状況 | 35 |
| 新渡戸カレッジ | 36 |
| 入学支援 | 36 |
| 就職支援 | 36 |
| ● 国際交流 | |
| 外国人留学生数 | 37・38 |
| 国際交流協定締結状況 | 39~43 |
| 現代日本学プログラム課程 | 44 |
| Integrated Science Program | 44 |
| Hokkaido サマー・インスティテュート | 45 |
| 海外ラーニング・サテライト | 45 |
| 海外拠点 | 46 |
| ● 寄附講座・公開講座等の実施状況 | |
| 寄附講座等 | 47 |
| 産業創出講座等 | 47 |
| 公開講座等 | 48 |
| ● 全学的な教育・研究体制 | |
| 産学官連携・研究支援 | 49・50 |
| 教育・研究プログラム | 51・52 |
| ● キャンパス | |
| 土地・建物・船舶 | 53 |
| 札幌キャンパス・函館キャンパス | 54 |
| 札幌キャンパス施設配置図 | 55 |
| 施設所在地一覧 | 56・57 |

沿革

● 設置改廃関係 ● 歴代総長関係

「札幌農学校時代」 1876年～

- 明治 9年(1876) 7月 ● マサチューセッツ農科大学長 W. S. クラークが札幌農学校教頭として、教師ホイラーと教師ベンハロー及び学生11人とともに札幌に到着
- 8月 ● 14日、札幌農学校開校式挙行(本学開学記念日)
- 調所広丈(開拓少判官)が校長兼務
- 12月 ● 書籍庫(後の図書館)新築
- 11年(1878) 10月 ● 演武場(現在の時計台)竣工
- 14年(1881) 2月 ● 森 源三(開拓権少書記官)が校長兼務
- 19年(1886) 7月 ● 植物園竣工
- 12月 ● 佐藤秀顕(北海道庁理事官)が校長事務取扱兼務
- 20年(1887) 3月 ● 佐藤昌介が幹事(校長職務代理)兼務
- 21年(1888) 12月 ● 橋口文蔵が校長に就任
- 24年(1891) 8月 ● 佐藤昌介が校長心得に就任
- 27年(1894) 4月 ● 佐藤昌介が校長に就任

「東北帝国大学農科大学時代」 1907年～

- 明治40年(1907) 9月 ● 東北帝国大学が設置され、札幌農学校が東北帝国大学農科大学となり、大学予科などを付設(9月11日、開学式挙行)
- 書籍庫を図書館と改称
- 佐藤昌介が東北帝国大学農科大学長に就任
- 42年(1909) 2月 ● 練習船おしよ丸新設

「北海道帝国大学時代」 1918年～

- 大正 7年(1918) 4月 ● 北海道帝国大学が設置され、東北帝国大学農科大学が北海道帝国大学農科大学となった
- 佐藤昌介が北海道帝国大学総長に就任(北海道帝国大学農科大学長兼務)
- 8年(1919) 2月 ● 農学部設置(農科大学を改称)
- 医学部設置
- 10年(1921) 4月 ● 医学部附属病院設置(同年11月診療開始)
- 11年(1922) 5月 ● 図書館を附属図書館と改称
- 13年(1924) 9月 ● 工学部設置
- 昭和 5年(1930) 4月 ● 理学部設置
- 12月 ● 南 鷹次郎が総長に就任
- 8年(1933) 12月 ● 高岡熊雄が総長に就任
- 12年(1937) 12月 ● 今 裕が総長に就任
- 16年(1941) 11月 ● 低温科学研究所設置
- 18年(1943) 2月 ● 触媒研究所設置
- 超短波研究所設置
- 20年(1945) 7月 ● 事務局、学生部設置
- 11月 ● 伊藤誠哉が総長に就任
- 21年(1946) 3月 ● 超短波研究所を応用電気研究所と改称
- 22年(1947) 4月 ● 法文学部設置

「北海道大学時代」 1947年～

- 昭和22年(1947) 10月 ● 北海道帝国大学が北海道大学となった
- 24年(1949) 5月 ● 国立学校設置法が公布・施行され、新制の北海道大学(法文・教育・理・医・工・農・水産(函館市)の各学部)設置
- 医学部附属病院を医学部附属病院と改称
- 伊藤誠哉が北海道大学長に就任
- 練習船北星丸新設
- 6月 ● 教養学科(昭26.4～一般教養部)設置
- 25年(1950) 3月 ● 大学予科廃止
- 4月 ● 結核研究所設置
- 法文学部が文学部と法経学部に分離
- 10月 ● 島 善鄰が学長に就任
- 27年(1952) 4月 ● 獣医学部設置
- 28年(1953) 4月 ● 新制大学院(文・教育・法・経済・理・工・農・獣医・水産の各研究科)設置

- 8月 ● 法経学部が法学部と経済学部に分離
- 29年(1954) 10月 ● 杉野目晴貞が学長に就任
- 30年(1955) 4月 ● 大学院に医学研究科を設置
- 32年(1957) 7月 ● 一般教養部を教養部と改称
- 33年(1958) 4月 ● 大学院に薬学研究科を設置
- 36年(1961) 5月 ● 工業教員養成所設置(昭44.3廃止)
- 40年(1965) 4月 ● 薬学部設置
- 41年(1966) 10月 ● 古市二郎が学長に就任
- 42年(1967) 2月 ● 古市二郎学長逝去に伴い阿部 與が学長事務取扱に就任
- 5月 ● 堀内壽郎が学長に就任
- 6月 ● 歯学部設置
- 8月 ● 歯学部附属病院開院
- 44年(1969) 4月 ● 附属図書館に教養分館を設置
- 45年(1970) 4月 ● 大型計算機センター(全国共同利用施設)設置
- 46年(1971) 3月 ● 研究調査船うしお丸新設
- 5月 ● 丹羽貴知蔵が学長に就任
- 47年(1972) 5月 ● 保健管理センター設置
- 体育指導センター設置
- 49年(1974) 4月 ● 大学院に歯学研究科を設置
- 6月 ● 結核研究所が免疫科学研究所に改組
- 50年(1975) 5月 ● 今村成和が学長に就任
- 52年(1977) 4月 ● 大学院に環境科学研究科を設置
- 53年(1978) 4月 ● スラブ研究センター設置
- アイソトープ総合センター設置
- 54年(1979) 4月 ● 情報処理教育センター設置
- 機器分析センター設置
- 55年(1980) 10月 ● 医療技術短期大学部設置
- 56年(1981) 4月 ● 言語文化部設置
- 実験生物センター設置
- 5月 ● 有江幹男が学長に就任
- 60年(1985) 4月 ● 遺伝子実験施設設置
- 62年(1987) 5月 ● 伴 義雄が学長に就任
- 平成元年(1989) 5月 ● 触媒化学研究センター(全国共同利用施設)設置(触媒研究所廃止)
- 2年(1990) 6月 ● スラブ研究センターが全国共同利用施設に改組
- 3年(1991) 4月 ● 留学生センター設置
- 量子界面エレクトロニクス研究センター設置
- 5月 ● 廣重 力が学長に就任
- 4年(1992) 4月 ● 応用電気研究所が電子科学研究所に改組
- 5年(1993) 4月 ● 大学院に地球環境科学研究科を設置(大学院環境科学研究科廃止)
- 6年(1994) 6月 ● エネルギー先端工学研究センター設置
- 7年(1995) 4月 ● 教養部廃止
- 高等教育機能開発総合センター設置
- 低温科学研究所が全国共同利用施設に改組
- 大学院の理学研究科、獣医学研究科が大学院講座制に移行(いわゆる大学院重点化)
- 環境保全センター設置
- 附属図書館の教養分館を北分館と改称
- 5月 ● 丹保憲仁が総長に就任
- 8年(1996) 5月 ● 先端科学技術共同研究センター設置
- 8月 ● ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー設置
- 9年(1997) 4月 ● 大学院の工学研究科が大学院講座制に移行
- 10年(1998) 4月 ● 大学院の薬学研究科が大学院講座制に移行
- 11年(1999) 4月 ● 大学院の農学研究科が大学院講座制に移行
- 情報メディア教育研究総合センター設置(情報処理教育センター廃止)
- 総合博物館設置
- 12年(2000) 4月 ● 大学院の文学研究科、教育学研究科、法学研究科、経済学研究科、医学研究科、歯学研究科、水産科学研究科が大学院講座制に移行
- 大学院に国際広報メディア研究科を設置
- 遺伝子病制御研究所設置(免疫科学研究所改組、医学部附属癌研究施設廃止)
- 北ユーラシア・北太平洋地域研究センター設置

組織・財政

学生

国際交流

寄附講座・公開講座等の実施状況

全学的な教育研究体制

キャンパス

- 13年(2001) 4月 ● 北方生物圏フィールド科学センターの設置に伴い、理学部附属臨海実験所・海藻研究施設、農学部附属植物園・農場、演習林・牧場、水産学部附属洞爺湖臨海実験所・白尻水産実験所・七飯養魚実習施設廃止
- 先端科学技術共同研究センターの整備に伴い、理学部附属動物染色体研究施設、実験生物センター、遺伝子実験施設廃止
- 量子集積エレクトロニクス研究センター設置(量子界面エレクトロニクス研究センター廃止)
- 5月 ● 中村睦男が総長に就任
- 14年(2002) 2月 ● 創成科学研究機構設置
- 3月 ● 練習船北星丸廃止
- 4月 ● 研究調査船うしお丸を練習船うしお丸と改称
- 15年(2003) 4月 ● 情報基盤センター設置(大型計算機センター、情報メディア教育研究総合センター廃止)
- 9月 ● 脳科学研究教育センター設置
- 10月 ● 北海道大学病院設置(医学部附属病院と歯学部附属病院を統合)
- 知的財産本部設置

7月

10月

11月

23年(2011) 3月

4月

24年(2012) 7月

25年(2013) 4月

26年(2014) 2月

4月

27年(2015) 3月

4月

7月

10月

28年(2016) 3月

4月

10月

29年(2017) 4月

30年(2018) 4月

8月

31年(2019) 4月

- エネルギー変換マテリアル研究センターを廃止し、大学院工学研究院附属施設(エネルギー・マテリアル融合領域研究センター)へ移行
- 低温科学研究所、電子科学研究所、遺伝子病制御研究所、触媒化学研究センター、スラブ研究センター、情報基盤センター、人獣共通感染症リサーチセンターが共同利用・共同研究拠点に認定
- 国際本部(運営組織)設置(留学生センターを同本部内に移行)
- 高等教育推進機構(運営組織)設置(高等教育機能開発総合センターを廃止し、同機構内に移行)
- サステイナブルキャンパス推進本部(運営組織)設置
- 安全衛生本部(運営組織)設置
- 探索医療教育研究センター設置
- ベンチャービジネス・ラボラトリーを知識メディア・ラボラトリーに改称
- 環境保全センターを廃止し、サステイナブルキャンパス推進本部(運営組織)内に移行
- 練習船おしよ丸が教育関係共同利用拠点に認定
- 北方生物圏フィールド科学センター森林園ステーション、北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション(厚岸臨海実験所、室蘭臨海実験所)が教育関係共同利用拠点に認定
- 山口佳三が総長に就任
- 大学力強化推進本部(運営組織)設置
- フード&メディカルイノベーション推進本部(運営組織)設置
- 国際連携研究教育局設置
- スラブ研究センターをスラブ・ユーラシア研究センターに改称
- 環境ナノ・バイオ工学研究センターを次世代都市代謝教育研究センターに改称
- 探索医療教育研究センター廃止
- 知識メディア・ラボラトリー廃止
- 情報法政策学研究センター廃止
- 次世代都市代謝教育研究センター廃止
- 数学連携研究センター廃止
- トポロジー理工学教育研究センター廃止
- 北極域研究センター設置
- 埋蔵文化財調査センター設置
- 産学・地域協働推進機構(運営組織)設置(産学連携本部、フード&メディカルイノベーション推進本部を廃止し、同機構内に移行)
- 総合IR室(運営組織)設置
- 北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション(白尻水産実験所、七飯淡水実験所、忍路臨海実験所)、高等教育推進機構(高等教育研修センター)が教育関係共同利用拠点に認定
- 触媒科学研究所設置(触媒化学研究センター廃止)
- サステイナビリティ学教育研究センター廃止
- 練習船おしよ丸が教育関係共同利用拠点に再認定
- 低温科学研究所、電子科学研究所、遺伝子病制御研究所、触媒科学研究所、スラブ・ユーラシア研究センター、情報基盤センター、人獣共通感染症リサーチセンターが共同利用・共同研究拠点に継続認定
- 北極域研究センターが共同利用・共同研究拠点に新規認定
- 国際連携機構(運営組織)設置(国際本部廃止)
- 名和豊春が総長に就任
- 大学院に医理工学院を設置
- 大学院に国際感染症学院を設置
- 大学院に国際食資源学院を設置
- 大学院に経済学研究院、医学研究院、歯学研究院、獣医学研究院、経済学院、医学院、歯学院、獣医学院を設置(大学院経済学研究科、医学研究科、歯学研究科、獣医学研究科廃止)
- 北方生物圏フィールド科学センター森林園ステーション、北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション(厚岸臨海実験所、室蘭臨海実験所)が教育関係共同利用拠点に再認定
- 数理・データサイエンス教育研究センター設置
- サステイナブルキャンパスマネジメント本部(運営組織)設置(サステイナブルキャンパス推進本部廃止)
- 学生相談総合センター設置
- 大学院に文学研究院、情報科学研究院、文学院、情報科学院を設置(大学院文学研究科、情報科学研究科廃止)
- 広域複合災害研究センター設置

「国立大学法人北海道大学時代」 2004年～

- 平成16年(2004) 4月 ● 北海道大学が国立大学法人北海道大学となった
- 大学院に情報科学研究科を設置
- エネルギー変換マテリアル研究センター設置(エネルギー先端工学研究センター廃止)
- 17年(2005) 3月 ● 北ユーラシア・北太平洋地域研究センター廃止
- 4月 ● 大学院に水産科学研究院、地球環境科学研究院、水産科学院、環境科学院を設置(大学院水産科学研究科、地球環境科学研究科廃止)
- 大学院に公共政策学連携研究部、公共政策学教育部を設置
- 創成科学共同研究機構設置(先端科学技術共同研究センターと創成科学研究機構を統合)
- 体育指導センターが高等教育機能開発総合センターに統合
- 人獣共通感染症リサーチセンター設置
- アドミッションセンター設置
- 5月 ● 大学文書館設置
- 18年(2006) 4月 ● 大学院に理学研究院、薬学研究院、農学研究院、先端生命科学研究院、理学院、農学院、生命科学院を設置(大学院理学研究科、薬学研究科、農学研究科廃止)
- 観光学高等研究センター設置
- 19年(2007) 3月 ● 教育研究支援本部(運営組織)設置
- 医療技術短期大学部廃止
- 4月 ● 情報環境推進本部(運営組織)設置
- 大学院に教育学研究院、メディア・コミュニケーション研究院、教育学院、国際広報メディア・観光学院を設置(大学院教育学研究科、国際広報メディア研究科、言語文化部廃止)
- 外国語教育センター設置
- アイス・先住民研究センター設置
- 社会科学実験研究センター設置
- 5月 ● 佐伯 浩が総長に就任
- 10月 ● 知的財産本部を廃止し知財・産学連携本部(運営組織)へ移行
- 20年(2008) 4月 ● 大学院に保健科学研究院、保健科学院を設置
- 情報法政策学研究センター設置
- 環境ナノ・バイオ工学教育研究センター設置
- 数学連携研究センター設置
- サステイナビリティ学教育研究センター設置
- アドミッションセンターが学内共同教育研究施設から運営組織に移行
- 21年(2009) 4月 ● 知財・産学連携本部(運営組織)を産学連携本部(運営組織)に改組
- 人材育成本部(運営組織)設置
- トポロジー理工学教育研究センター設置
- 創成研究機構(運営組織)設置(創成科学共同研究機構と機器分析センターを廃止)
- 8月 ● 附属図書館の北分館を北図書館と改称
- 22年(2010) 4月 ● 大学院に工学研究院、工学院を設置(大学院工学研究科廃止)
- 大学院に総合化学院を設置
- 環境健康科学研究教育センター設置
- 保健センター設置(保健管理センター廃止)

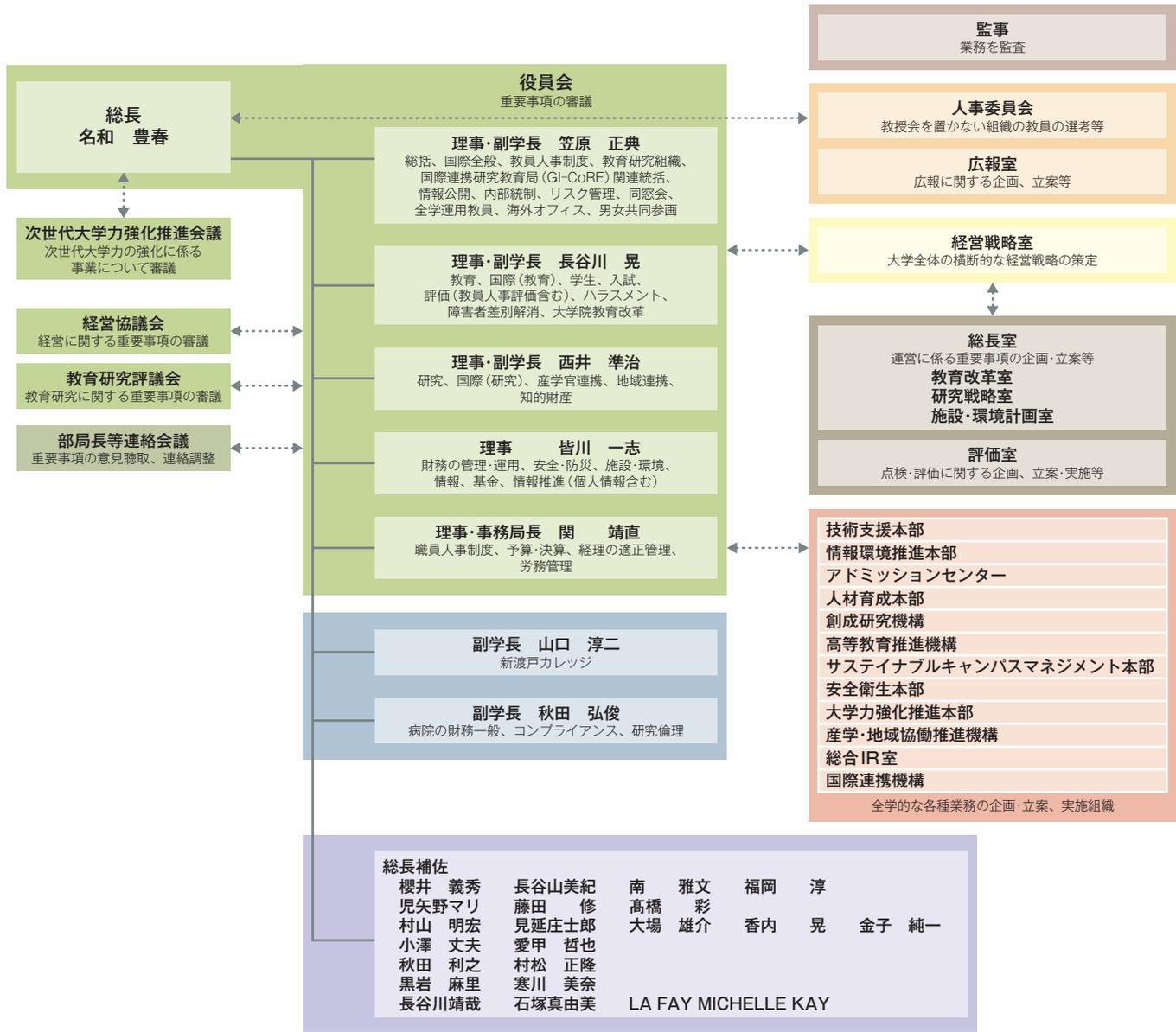
教育研究組織図

2019年4月1日現在



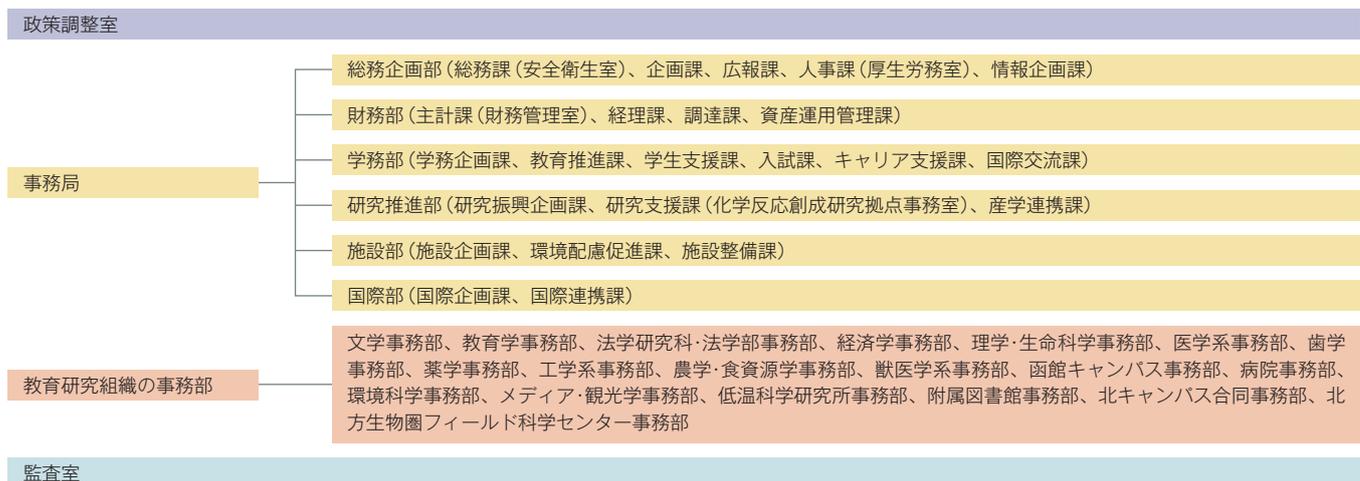
運営組織図

2019年4月1日現在



事務組織図

2019年4月1日現在



沿革

組織・財政

学生

国際交流

寄附講座・公開講座等の
実施状況

全学的な教育研究体制

キャンパス

役員等・経営協議会委員・教育研究評議会評議員

2019年4月1日現在

北海道大学役員

| | |
|---------|-------|
| 総長 | 名和豊春 |
| 理事・副学長 | 笠原正典 |
| 理事・副学長 | 長谷川晃治 |
| 理事・副学長 | 西井準治 |
| 理事 | 皆川一志 |
| 理事・事務局長 | 関靖直 |
| 監事 | 竹谷千里 |
| 監事(非常勤) | 堀俊介 |

副学長(理事以外の者)

| | |
|----------|------|
| 理学研究院教授 | 山口淳二 |
| 北海道大学病院長 | 秋田弘俊 |

総長補佐

| | |
|------------|---------------------|
| 文学研究院教授 | 櫻井義秀 |
| 情報科学研究院教授 | 長谷山美紀 |
| 薬学研究院教授 | 南雅文 |
| 触媒科学研究所教授 | 福岡淳 |
| 法学研究科教授 | 児矢野マリ |
| 工学研究院教授 | 藤田修 |
| 国際連携機構教授 | 高橋彩 |
| 情報科学研究院教授 | 村山明宏 |
| 理学研究院教授 | 見延庄士郎 |
| 医学研究院教授 | 大場雄介 |
| 低温科学研究所教授 | 香内晃 |
| 工学研究院准教授 | 金子純一 |
| 工学研究院教授 | 小澤文夫 |
| 農学研究院准教授 | 愛甲哲也 |
| 理学研究院教授 | 秋田利之 |
| 文学研究院准教授 | 村松正隆 |
| 理学研究院教授 | 黒岩麻里 |
| 保健科学研究院准教授 | 寒川美奈 |
| 工学研究院教授 | 長谷川靖哉 |
| 獣医学研究院教授 | 石塚真由美 |
| 文学研究院准教授 | LA FAY MICHELLE KAY |

経営協議会委員

学内委員

| | |
|----------|-------|
| 総長 | 名和豊春 |
| 理事 | 笠原正典 |
| 理事 | 長谷川晃治 |
| 理事 | 西井準治 |
| 理事 | 皆川一志 |
| 理事 | 関靖直 |
| 文学研究院長 | 山本文彦 |
| 理学研究院長 | 堀口健雄 |
| 獣医学研究院長 | 堀内基弘 |
| 北海道大学病院長 | 秋田弘俊 |
| 触媒科学研究所長 | 長谷川淳也 |

学外委員

| | | |
|---------------------------|--------|----|
| 札幌市副市長 | 町田隆敏 | ※2 |
| 北海道医療大学学長 | 浅香正博 | ※1 |
| 北海道副知事 | 土屋俊亮 | ※3 |
| 一般社団法人北海道総合研究調査会理事長 | 五十嵐智嘉子 | |
| 北海道大学校友会エール会長 | 石山喬 | |
| 日本軽金属ホールディングス㈱相談役 | 河合江理子 | |
| 京都大学大学院総合生存学館教授 | | |
| 北海道経済連合会会長 | 真弓明彦 | ※2 |
| 北海道電力会長 | | |
| 国立大学法人帯広畜産大学顧問(元 帯広畜産大学長) | 長澤秀行 | |
| 公益財団法人とち財団理事長 | | |
| 大塚ホールディングス㈱代表取締役社長兼 CEO | 樋口達夫 | |
| 北海道経済産業局長 | 牧野剛 | |
| ㈱明治屋代表取締役社長 | 松沢幸一 | |

| | |
|------------------|-------|
| 国際医療福祉大学副学長 | 松谷有希雄 |
| 国立保健医療科学院名誉院長 | |
| 朝日新聞編集委員 | 三浦俊章 |
| ㈱アークス代表取締役社長 | 横山清 |
| ㈱ラルズ代表取締役会長兼 CEO | |

※1 2019年5月1日から
 ※2 2019年6月13日から
 ※3 2019年6月17日から

教育研究評議会評議員

| | |
|--------------------|-------|
| 総長 | 名和豊春 |
| 理事 | 笠原正典 |
| 理事 | 長谷川晃治 |
| 理事 | 西井準治 |
| 理事 | 皆川一志 |
| 理事 | 関靖直 |
| 法学研究科長 | 池田清治 |
| 法学研究科(法学部) | 小名木宏 |
| 水産科学研究院長 | 木村暢夫 |
| 水産科学研究院(水産学部) | 都木靖彰 |
| 地球環境科学研究院長 | 大原雅 |
| 理学研究院長 | 堀口健雄 |
| 理学院長 | 網塚浩 |
| 理学研究院(理学部) | 齋藤睦 |
| 薬学研究院長 | 佐藤美洋 |
| 薬学研究院(薬学部) | 木原章雄 |
| 農学研究院長 | 西原隆 |
| 農学研究院(農学部) | 野口伸 |
| 先端生命科学研究院長 | 門出健次 |
| 生命科学院長 | 山下正隆 |
| 教育学研究院長 | 宮崎隆志 |
| 教育学研究院(教育学部) | 横井敏郎 |
| メディア・コミュニケーション研究院長 | 西川克之 |
| 保健科学研究院長 | 藤口健 |
| 工学研究院長 | 瀬戸剛 |
| 工学研究院(工学部) | 幅崎浩樹 |
| 総合化学院長 | 武次徹也 |
| 経済学研究院長 | 平本健太 |
| 経済学研究院(経済学部) | 安部由起子 |
| 医学研究院長 | 吉岡充弘 |
| 医学研究院(医学部) | 岩崎倫政 |
| 歯学研究院長 | 八若保孝 |
| 歯学研究院(歯学部) | 網塚憲 |
| 獣医学研究院長 | 堀内基弘 |
| 獣医学院長 | 昆泰寛 |
| 獣医学研究院(獣医学部) | 滝口満喜 |
| 医理工学院長 | 滝口博樹 |
| 国際感染症学院長 | 大橋和彦 |
| 国際食資源学院長 | 井上京 |
| 文学研究院長 | 山本文彦 |
| 文学研究院(文学部) | 藤田裕幸 |
| 情報科学研究院長 | 北藤乾 |
| 公共政策学教育部長 | 遠藤弘俊 |
| 北海道大学病院長 | 秋田弘 |
| 低温科学研究所長 | 福垣俊之 |
| 電子科学研究所長 | 中垣正晃 |
| 遺伝子病制御研究所長 | 村上正也 |
| 触媒科学研究所長 | 長谷川淳 |
| スラブ・ユーラシア研究センター長 | 仙石朝雅 |
| 情報基盤センター長 | 棟野晴 |
| 人獣共通感染症リサーチセンター長 | 鈴木定彦 |
| 北方生物圏フィールド科学センター長 | 佐藤冬樹 |
| 外国語教育センター長 | 河合靖 |

部局長等

2019年4月1日現在

運営組織

| | |
|----------------------|------|
| 技術支援本部長 | 笠原正典 |
| 情報環境推進本部長 | 名和豊春 |
| アドミッションセンター長 | 長谷川晃 |
| 人材育成本部長 | 笠原正典 |
| 創成研究機構長 | 西井準治 |
| 高等教育推進機構長 | 長谷川晃 |
| サステナブルキャンパスマネジメント本部長 | 皆川一志 |
| 安全衛生本部長 | 皆川一志 |
| 大学力強化推進本部長 | 名和豊春 |

| | |
|--------------|------|
| 産学・地域協働推進機構長 | 西井準治 |
| 総合IR室長 | 名和豊春 |
| 国際連携機構長 | 笠原正典 |

大学院・学部

| | |
|-----------------------|------|
| 法学研究科長・法学部長 | 池田清治 |
| 水産科学院長・水産科学研究院長・水産学部長 | 木村暢夫 |
| 環境科学院長・地球環境科学研究院長 | 大原雅 |
| 理学院長 | 網塚浩 |
| 理学研究院長・理学部長 | 堀口健雄 |

| | |
|------------------------------------|-------|
| 薬学研究院長・薬学部長 | 佐藤美洋 |
| 農学院長・農学研究院長・農学部長 | 西邑隆徳 |
| 生命科学学院院长 | 山下正兼 |
| 先端生命科学研究院長 | 門出健次 |
| 教育学院長・教育学研究院長・教育学部長 | 宮崎隆志 |
| 国際広報メディア・観光学院院长・メディア・コミュニケーション研究院長 | 西川克之 |
| 保健科学院長・保健科学研究院長 | 齋藤健 |
| 工学院長・工学研究院長・工学部長 | 瀬戸口剛 |
| 総合化学院院长 | 武次徹也 |
| 経済学院院长・経済学研究院長・経済学部長 | 平本健太 |
| 医学院長・医学研究院長・医学部長 | 吉岡充弘 |
| 歯学院院长・歯学研究院長・歯学部長 | 八若保孝 |
| 獣医学院長 | 毘内基寛 |
| 獣医学研究院長・獣医学部長 | 堀内基広 |
| 医理工学院長 | 白土博樹 |
| 国際感染症学院院长 | 大橋和彦 |
| 国際食資源学院院长 | 井上彦京 |
| 文学院長・文学研究院長・文学部長 | 山本文彦 |
| 情報科学院長・情報科学研究院長 | 北本裕幸 |
| 公共政策学教育部長・公共政策学連携研究部長 | 遠藤乾 |
| 北海道大学病院 | |
| 北海道大学病院長 | 秋田弘俊 |
| 附置研究所 | |
| 低温科学研究所長 | 福井学 |
| 電子科学研究所長 | 中垣俊之 |
| 遺伝子病制御研究所長 | 村上正晃 |
| 触媒科学研究所長 | 長谷川淳也 |
| 附属図書館 | |
| 館長 | 長谷川晃 |
| 副館長・北図書館長 | 長谷川晃 |
| 研究センター | |
| スラブ・ユーラシア研究センター長 | 仙石学 |
| 情報基盤センター長 | 棟朝雅晴 |
| 人獣共通感染症リサーチセンター長 | 鈴木定彦 |
| 学内共同研究施設 | |
| アイソトープ総合センター長 | 畠山鎮次 |
| 量子集積エレクトロニクス研究センター長 | 橋詰保 |
| 北方生物圏フィールド科学センター長 | 佐藤冬樹 |
| 観光学高等研究センター長 | 山村高淑 |
| アイヌ・先住民研究センター長 | 常本照樹 |
| 社会科学実験研究センター長 | 大沼進 |
| 環境健康科学研究教育センター長 | 小笠原克彦 |
| 北極域研究センター長 | 深町康 |
| 広域複合災害研究センター長 | 山田孝 |
| 学内共同教育施設 | |
| 脳科学研究教育センター長 | 渡辺雅彦 |
| 外国語教育センター長 | 河合靖 |
| 数理・データサイエンス教育研究センター長 | 長谷山美紀 |
| 特定業務施設 | |
| 総合博物館長 | 小澤丈夫 |
| 大学文書館長 | 長谷川晃 |
| 学生相談総合センター長 | 児矢野マリ |
| 保健センター長 | 橋野聡 |
| 埋蔵文化財調査センター長 | 小杉康 |
| 附属教育研究施設 | |
| 法学研究科 高等法政教育研究センター長 | 辻康夫 |
| 理学研究院 | |
| 地震火山研究観測センター長 | 高橋浩晃 |
| ゲノムダイナミクス研究センター長 | 山口淳二 |
| 原子核反応データベース研究開発センター長 | 木村真明 |
| 先端生命科学研究院 次世代物質生命科学センター長 | 門出健次 |
| 教育学研究院 子ども発達臨床研究センター長 | 松本伊智朗 |
| 工学研究院 エネルギー・マテリアル融合領域研究センター長 | 渡辺精一 |
| 医学研究院 動物実験施設長 | 渡辺雅彦 |
| 獣医学研究院 動物病院長 | 滝口満喜 |
| 公共政策学連携研究部 公共政策学研究センター長 | 榎本芳人 |
| 薬学部 薬用植物園長 | 前仲勝実 |
| 水産学部 | |
| 練習船おしよろ丸船長 | 高木省吾 |
| 練習船うしお丸船長 | 亀井佳彦 |
| 低温科学研究所 環オホーツク観測研究センター長 | 三寺史夫 |
| 電子科学研究所 | |
| グリーンナノテクノロジー研究センター長 | 玉置信之 |
| 社会創造学教育研究センター長 | 長山雅晴 |
| 遺伝子病制御研究所 | |
| 動物実験施設長 | 高岡晃教 |
| 感染病研究センター長 | 廣瀬哲郎 |
| 触媒科学研究所 触媒連携研究センター長 | 中野環 |

| | |
|----------------------|-------|
| 国際連携研究教育局 | |
| 国際連携研究教育局長 | 名和豊春 |
| 事務組織 | |
| 事務局長 | 関靖直 |
| 総務企画部長 | 崎徳彦 |
| 総務企画部次長 | 関野孝紀 |
| 総務課長(兼務) | 河野孝紀 |
| 安全衛生室長 | 吉田茂亨 |
| 企画課長 | 入松 |
| 広報課長 | 乾優紀子 |
| 人事課長 | 水口隼人 |
| 厚生労務室長 | 澤嘉麿 |
| 情報企画課長 | 小金川眞行 |
| 財務部長 | 西田真吾 |
| 主計課長 | 片山則行 |
| 財務管理室長 | 野田卓好 |
| 経理課長 | 佐々木次 |
| 調達課長 | 入澤秀次 |
| 資産運用管理課長 | 浅野智裕 |
| 学務部長 | 河本雅弘 |
| 学務企画課長 | 岡林精二 |
| 教育推進課長 | 西田利剛 |
| 学生支援課長 | 富樫剛 |
| 入試課長 | 菅原暢廣 |
| キャリア支援課長 | 菅田勝美 |
| 国際交流課長 | 奴賀修 |
| 研究推進部長 | 長谷川康弘 |
| 研究振興企画課長 | 六家英紀 |
| 研究支援課長 | 原田直基 |
| 化学反応創成研究拠点事務室長 | 眞野茂樹 |
| 産学連携課長 | 吉田年克 |
| 施設部長 | 天野良 |
| 施設企画課長 | 佐々木津祥 |
| 環境配慮促進課長 | 佐々木匡司 |
| 施設整備課長 | 飯島浩美 |
| 国際部長 | 太田裕文 |
| 国際企画課長 | 羽澤明文 |
| 国際連携課長 | 金子郁代 |
| 政策調整室長 | 佐々木博哉 |
| 政策調整室室長代理 | 菅原尊 |
| 監査室長 | 佐々木貢司 |
| 文学事務部事務長 | 谷口浩一 |
| 教育学事務部事務長 | 佐藤浩 |
| 法学研究科・法学部事務長 | 徳山雅一 |
| 経済学事務部事務長 | 高野雅広 |
| 理学・生命科学事務部長(事務課長 兼務) | 川上豊 |
| 医学系事務部長 | 寺澤睦 |
| 総務課長 | 伊藤美香 |
| 会計課長 | 八巻雅彦 |
| 保健科学研究院事務課長 | 松嶋敏幸 |
| 歯学事務部事務長 | 中谷志 |
| 薬学事務部事務長 | 三本木毅 |
| 工学系事務部長 | 大田元樹 |
| 総務課長 | 桃山光 |
| 経理課長 | 辻川賢 |
| 教務課長 | 小川悟 |
| 情報科学研究院事務課長 | 菊池洋美 |
| 農学・食資源学事務部事務長 | 見永博英 |
| 獣医学系事務部事務長 | 見井直樹 |
| 函館キャンパス事務部事務長 | 小塩俊二 |
| 病院事務部長 | 深澤博昭 |
| 総務課長 | 阿部康成 |
| 経営企画課長 | 三浦順一 |
| 管理課長 | 石井進 |
| 医事課長 | 吉田直美 |
| 医療支援課長 | 成田昭夫 |
| 環境科学事務部事務長 | 長野剛志 |
| メディア・観光学事務部事務長 | 紙丸雅実 |
| 低温科学研究所事務長 | 中田雄二 |
| 附属図書館事務部長 | 相原雪乃 |
| 管理課長 | 久保田乃志 |
| 利用支援課長 | 岸本一志 |
| 研究支援課長 | 結城憲司 |
| 北キャンパス合同事務部事務長 | 笹原英明 |
| 北方生物圏フィールド科学センター事務長 | 成澤顕久 |

※4 2019年7月1日から
 ※5 2019年7月8日から

ノーベル賞

鈴木 章 (名誉教授、ユニバーシティプロフェッサー)

2010年 ノーベル化学賞受賞

有機ホウ素化合物のクロスカップリング反応に関する研究



The Nobel Prize® and the Nobel Prize® medal design mark are registered trademarks of the Nobel Foundation.

文化勲章

| 受章者 | 受章年 | 受章時の職名 | 主な業績 |
|-------|-------|--------|----------------------------|
| 宮部 金吾 | 1946年 | 名誉教授 | 植物学全般に関する研究 |
| 鈴木 章 | 2010年 | 名誉教授 | 有機ホウ素化合物のクロスカップリング反応に関する研究 |

文化功労者

| 受賞者 | 受賞年 | 受賞時の職名 | 主な業績 |
|---------|-------|--------|---------------------------------|
| 松村 松年 | 1954年 | 名誉教授 | 昆虫学全般に関する研究 |
| 伊藤 誠哉 | 1959年 | 名誉教授 | 作物病害と菌類に関する植物病理学研究 |
| 坂村 徹 | 1976年 | 名誉教授 | 小麦の染色体に関する植物細胞学やカビ類の植物生理学に関する研究 |
| 高橋 萬右衛門 | 1995年 | 名誉教授 | イネの遺伝に関する研究 |
| 鈴木 章 | 2010年 | 名誉教授 | 有機ホウ素化合物のクロスカップリング反応に関する研究 |
| 山岸 俊男 | 2013年 | 名誉教授 | 社会的ジレンマや信頼の研究 |
| 喜田 宏 | 2017年 | 名誉教授 | 新型インフルエンザ出現メカニズムの解明 |
| 宇井 理生 | 2018年 | 名誉教授 | GTP結合タンパク質の発見と機能解明 |

日本学士院賞

| 受賞者 | 受賞年 | 受賞時の職名 | 受賞理由 |
|---------|-----------------|--------------|---|
| 今 裕 | 1934年 ※帝国学士院賞 | 医学部 教授 | 細胞の銀反応の研究 |
| 功力 金二郎 | 1939年 ※帝国学士院賞 | 理学部 教授 | 抽象空間の研究 |
| 堀内 壽郎 | 1940年 ※帝国学士院恩賜賞 | 理学部 教授 | 化学反応速度論の理論及実験的研究 |
| 中谷 宇吉郎 | 1941年 ※帝国学士院賞 | 理学部 教授 | 雪に関する研究 |
| 茅 誠司 | 1942年 ※帝国学士院賞 | 理学部 教授 | 強磁性結晶体の磁気的研究 |
| 鈴木 醇 | 1949年 | 理学部 教授 | 超塩基性岩類並びにこれに附随する鉱床に関する研究 |
| 牧野 佐二郎 | 1958年 | 理学部 教授 | 動物染色体の研究 |
| 福士 貞吉 | 1958年 | 農学部 教授 | 植物ウイルス病の虫媒伝染に関する研究 |
| 長尾 正人 | 1965年 | 農学部 教授 | イネにおける十二連鎖群の研究 |
| 高橋 萬右衛門 | 1965年 | 農学部 助教授 | イネにおける十二連鎖群の研究 |
| 藤田 宏達 | 1971年 | 文学部 教授 | 原始浄土思想の研究 |
| 石塚 喜明 | 1975年 | 名誉教授 | 水稻の栄養生理学的研究とその応用 (共同研究) |
| 田中 明 | 1975年 | 農学部 教授 | 水稻の栄養生理学的研究とその応用 (共同研究) |
| 横山 泉 | 1981年 | 理学部 教授 | 重力異常の分布からみた火山の構造 |
| 伴 義雄 | 1984年 | 薬学部 教授 | インドールアルカロイドの合成研究 |
| 四方 英四郎 | 1986年 | 農学部 教授 | 植物ウイルス及びウイロイドの研究 |
| 木下 俊郎 | 1993年 | 農学部 教授 | 高等植物における細胞質と核の相互作用の解析および作物育種への応用 |
| 大塚 榮子 | 1996年 | 薬学部 教授 | 核酸の合成と機能に関する研究—合成ras遺伝子関連の研究を中心として (共同研究) |
| 松野 太郎 | 1997年 | 地球環境科学研究科 教授 | 中間圏・成層圏大気力学の解明 |
| 鈴木 章 | 2004年 | 名誉教授 | パラジウム触媒を活用する新有機合成反応の研究 (共同研究) |
| 喜田 宏 | 2005年 | 獣医学研究科 教授 | インフルエンザ抑制のための基礎的研究—家禽、家畜およびヒトの新型インフルエンザウイルスの出現機構の解明と抗体によるウイルス感染性中和の分子基盤の確立— |

教職員数

2019年5月1日現在

| 職種 | 組織 | 総長 | 理事 | 監事 | 小計 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | 小計 | URA職 | 専門職 | 事務職員 | 技術職員 | 合計 | |
|---------------------|---------------------------------|----------|----------|----------|----------|------------|------------|------------|------------|----------|--------------|-----------|-----------|------------|------------|--------------|----|
| 運営組織 | 役員 | 1人 | 5人 | 2人 | 8人 | | | | | | | | | | | 8人 | |
| | 技術支援本部 | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| | 情報環境推進本部 | | | | | | | | | | | | | 1 | | | 1 |
| | アドミッションセンター | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| | 人材育成本部 | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| | 創成研究機構 | | | | | | 1 | | 1 | | | 2 | | 1 | | 8 | 11 |
| | 創成研究機構化学反応創成研究拠点 | | | | | | (9) | (1) | | (1) | | | | | | | 0 |
| | 高等教育推進機構 | | | | | | 5 | 12 | | 9 | | 26 | | | | 4 | 30 |
| | サステナブルキャンパスマネジメント本部 | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| | 安全衛生本部 | | | | | | 2 | | | | | 2 | | 1 | | | 3 |
| | 大学力強化推進本部 | | | | | | | | | | | | 12 | | | | 12 |
| | 産学・地域協働推進機構 | | | | | | 2 | | | | | 2 | | 8 | | | 10 |
| | 総合IR室 | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 国際連携機構 | | | | | | 1 | | | | | 1 | 1 | 3 | | | 5 | |
| 教育研究組織 | 法学研究科・法学部 | | | | | 35 | 16 | | 2 | 2 | 55 | | 3 | 1 | | 59 | |
| | 水産科学院・水産科学研究院・水産学部 | | | | | 25 | 35 | | 23 | | 83 | | | | 37 | 120 | |
| | 環境科学院・地球環境科学研究院 | | | | | 17 | 24 | | 9 | 1 | 51 | | | | | 51 | |
| | 理学院・理学研究院・理学部 | | | | | 69 | 64 | 11 | 44 | 1 | 189 | | 1 | | 18 | 208 | |
| | 薬学研究院・薬学部 | | | | | 16 | 6 | 9 | 21 | | 52 | | | | 3 | 55 | |
| | 農学院・農学研究院・農学部 | | | | | 43 | 35 | 31 | 16 | | 125 | | | | 11 | 136 | |
| | 生命科学院・先端生命科学研究院 | | | | | 12 | 4 | 3 | 5 | | 24 | | | | | 24 | |
| | 教育学院・教育学研究院・教育学部 | | | | | 11 | 21 | | 4 | 1 | 37 | | | | | 37 | |
| | 国際広報メディア・観光学院・メディア・コミュニケーション研究院 | | | | | 25 | 23 | 1 | 5 | | 54 | | | | | 54 | |
| | 保健科学院・保健科学研究院 | | | | | 21 | 13 | 6 | 32 | | 72 | | | | | 72 | |
| | 工学院・工学研究院・工学部 | | | | | 90 | 94 | 3 | 85 | | 272 | | 2 | | 50 | 324 | |
| | 総合化学院 | | | | | | | | | | | | | | | 0 | |
| | 経済学院・経済学研究院・経済学部 | | | | | 25 | 18 | | | | 43 | | 2 | | | 45 | |
| | 医学院・医学研究院・医学部 | | | | | 30 | 29 | 18 | 68 | 2 | 147 | | | | 13 | 160 | |
| | 歯学院・歯学研究院・歯学部 | | | | | 18 | 19 | 1 | 40 | | 78 | | | | 4 | 82 | |
| | 獣医学院・獣医学研究院・獣医学部 | | | | | 17 | 15 | 1 | 15 | | 48 | | | | 3 | 51 | |
| | 文学研究院・文学部 | | | | | 50 | 30 | | 8 | | 88 | 3 | | | | 91 | |
| | 情報科学研究院 | | | | | 38 | 34 | | 17 | | 89 | | | | | 89 | |
| | 医理工学院 | | | | | | | | | | | | | | | 0 | |
| | 国際感染症学院 | | | | | | | | | | | | | | | 0 | |
| | 国際食資源学院 | | | | | | | | | | | | | | | 0 | |
| | 公共政策学教育部・公共政策学連携研究部 | | | | | 12 | 4 | 2 | | | 18 | | | | | 18 | |
| | 北海道大学院 | | | | | 4 | 15 | 52 | 83 | | 154 | | | | 650 | 804 | |
| | 低温科学研究所 | | | | | 13 | 10 | 1 | 22 | | 46 | | | | 9 | 55 | |
| | 電子科学研究所 | | | | | 15 | 14 | | 19 | | 48 | | | | 10 | 58 | |
| | 遺伝子病制御研究所 | | | | | 9 | 3 | 6 | 11 | | 29 | | | | 7 | 36 | |
| | 触媒科学研究所 | | | | | 8 | 6 | | 6 | | 20 | | | | 6 | 26 | |
| | スラブ・ユーラシア研究センター | | | | | 7 | 2 | | 2 | 1 | 12 | | | | | 12 | |
| | 情報基盤センター | | | | | 7 | 5 | | 2 | | 14 | | | | | 14 | |
| | 人獣共通感染症リサーチセンター | | | | | 5 | 3 | 3 | 1 | | 12 | | | | 2 | 14 | |
| | アイソトープ総合センター | | | | | 1 | 1 | | 1 | | 3 | | | | 2 | 5 | |
| | 量子集積エレクトロニクス研究センター | | | | | 3 | 3 | | | | 6 | | | | | 6 | |
| | 北方生物圏フィールド科学センター | | | | | 13 | 19 | | 8 | | 40 | | | | 70 | 110 | |
| | 観光学高等研究センター | | | | | 3 | 2 | | | | 5 | | | | | 5 | |
| | アイヌ・先住民研究センター | | | | | 1 | 6 | | 1 | | 8 | | | | | 8 | |
| | 社会科学実験研究センター | | | | | | | | | | | | | | | 0 | |
| | 環境健康科学研究教育センター | | | | | | | | | | | | | | | 0 | |
| | 北極域研究センター | | | | | 3 | 1 | | 4 | | 8 | | | | | 8 | |
| | 広域複合災害研究センター | | | | | | | 1 | | | 1 | | | | | 1 | |
| | 脳科学研究教育センター | | | | | | | | | | | | | | | 0 | |
| | 外国語教育センター | | | | | | | | | | | | | | | 0 | |
| | 数理・データサイエンス教育研究センター | | | | | | | | | | | | | | | 0 | |
| | 総合博物館 | | | | | 3 | 1 | 2 | 3 | | 9 | | | | | 9 | |
| | 大学文書館 | | | | | | | 1 | | | 1 | | | 2 | | 3 | |
| | 学生相談総合センター | | | | | | | 3 | 1 | | 4 | | | 3 | | 7 | |
| 保健センター | | | | | 1 | | | | | 1 | | | | 7 | 8 | | |
| 埋蔵文化財調査センター | | | | | | | | | 1 | 1 | | | | | 1 | | |
| 国際連携研究教育局 | | | | | 21(40) | 9(29) | 4(8) | 5(18) | | 39 | | | | | 39 | | |
| 政策調整室 | | | | | | | | | | | | | | 4 | 4 | | |
| 事務局 | 総務企画部 | | | | | | | | | | | | 4 | 95 | 12 | 111 | |
| | 財務部 | | | | | | | | | | | | | 79 | | 79 | |
| | 学務部 | | | | | | | | | | | | | 92 | | 92 | |
| | 研究推進部 | | | | | | | | | | | | | 35 | 1 | 36 | |
| | 施設部 | | | | | | | | | | | | | 11 | 27 | 38 | |
| | 国際部 | | | | | | | | | | | | | 14 | | 14 | |
| | 文学事務部 | | | | | | | | | | | | | 16 | | 16 | |
| | 教育学事務部 | | | | | | | | | | | | | 8 | | 8 | |
| | 法学研究科・法学部事務部 | | | | | | | | | | | | | 17 | | 17 | |
| | 経済学事務部 | | | | | | | | | | | | | 8 | | 8 | |
| | 理学・生命科学事務部 | | | | | | | | | | | | | 42 | 2 | 44 | |
| | 医学系事務部 | | | | | | | | | | | | | 44 | 2 | 46 | |
| | 歯学事務部 | | | | | | | | | | | | | 10 | 1 | 11 | |
| | 薬学事務部 | | | | | | | | | | | | | 10 | | 10 | |
| | 工学系事務部 | | | | | | | | | | | | | 67 | 3 | 70 | |
| | 農学・食資源学事務部 | | | | | | | | | | | | | 26 | 2 | 28 | |
| | 獣医学系事務部 | | | | | | | | | | | | | 16 | | 16 | |
| | 函館キャンパス事務部 | | | | | | | | | | | | | 23 | 4 | 27 | |
| | 病院事務部 | | | | | | | | | | | | | 117 | 6 | 123 | |
| | 環境科学事務部 | | | | | | | | | | | | | 11 | | 11 | |
| メディア・観光学事務部 | | | | | | | | | | | | | 10 | | 10 | | |
| 低温科学研究所事務部 | | | | | | | | | | | | | 9 | | 9 | | |
| 附属図書館事務部 | | | | | | | | | | | | | 90 | | 90 | | |
| 北キャンパス合同事務部 | | | | | | | | | | | | | 17 | | 17 | | |
| 北方生物圏フィールド科学センター事務部 | | | | | | | | | | | | | 20 | | 20 | | |
| 監査室 | | | | | | | | | | | | | | 5 | 5 | | |
| 合計 | | 1 | 5 | 2 | 8 | 681 | 602 | 155 | 573 | 8 | 2,019 | 16 | 31 | 897 | 974 | 3,945 | |

※創成研究機構化学反応創成研究拠点の職員数の()内は、主任研究者(PI)で内数。当該職員は、原籍組織の職員数に計上。

※国際連携研究教育局の職員数の()内は、北海道大学ユニットの本務者数で内数。当該職員は、原籍組織の職員数に計上。

| | | | |
|--------|------------|---------|---------------|
| 外国人職員数 | 職員就業規則適用職員 | 左記以外の職員 | 合計 |
| 161人 | 710人 | 871人 | (2019年6月1日現在) |

沿革

組織財政

学生

国際交流

寄附講座・公開講座等の実施状況

全学的な教育研究体制

キャンパス

研究科・専攻・講座、附属施設

| | |
|-------|-------------------------|
| 1 研究科 | 2 専攻・5 講座・1 協力講座、1 附属施設 |
|-------|-------------------------|

学院・専攻・講座・コース

| | |
|-------|---|
| 19 学院 | 43 専攻・135 講座・9 連携講座・5 連携分野・35 コース・11 ユニット |
|-------|---|

教育部・専攻・コース

| | |
|-------|------------|
| 1 教育部 | 1 専攻・3 コース |
|-------|------------|

研究院・部門・分野、附属施設

| | |
|--------|---|
| 16 研究院 | 55 部門・173 分野・18 寄附分野・2 連携分野・産業創出分野、8 附属施設 |
|--------|---|

連携研究部・部門・分野、附属施設

| | |
|---------|------------------|
| 1 連携研究部 | 1 部門・1 分野、1 附属施設 |
|---------|------------------|

学部・学科・課程・学科目・コース・分野、附属施設

| | |
|-------|--------------------------------------|
| 12 学部 | 29 学科・2 課程・74 学科目・19 コース・4 分野、5 附属施設 |
|-------|--------------------------------------|

法学研究科・法学部 Graduate School of Law/School of Law

研究科は、法学及び政治学における高度な教育研究と先端的・学際的な教育研究を行うことにより、多角的な研究によって得られた知見に基づき、幅広い分野で活躍する高度な専門性を有する知的職業人の養成を目標とする。学部は、法学・政治学の基礎的素養及び豊かな人間性、知的感性を備え、広く社会の発展を支える人材の育成を目標とする。

法学研究科 2 専攻・5 講座・1 協力講座、1 附属施設

| 専攻 | 講座 |
|-------|-------------------|
| 法学政治学 | 現代法、基礎法、政治学、○高等法政 |
| 法律実務 | 民事法、公法 |

附属施設
高等法政教育研究センター

法学部 1 課程・6 学科目

| 課程 | 学科目 |
|------|-------------------------|
| 法学課程 | 公法、民事法、刑事法、社会法、基礎法学、政治学 |



水産科学院・水産科学研究院・水産学部

Graduate School of Fisheries Sciences/
Faculty of Fisheries Sciences/School of Fisheries Sciences

「人類の共有財産である海洋・水圏の生物資源の持続的生産とそれらの効率の利用、さらにそれらを保証する海洋生態系の保全の基礎と応用を総合的に考究する」ことを教育研究理念とし、国際社会、地域社会、産業社会からの共通の要請である地球環境問題、資源問題、食糧問題等を考え、創造的で意欲ある人材の養成を目的としている。そのために必要な高い専門性、広い視野と高い倫理観を養うことができるカリキュラム編成を特徴とする。

水産科学院 2専攻・12講座

| 専攻 | 講座 |
|----------|---|
| 海洋生物資源科学 | 海洋生物学、資源生物学、海洋環境科学、海洋計測学、水産工学、海洋共生学 |
| 海洋応用生命科学 | 増殖生物学、育種生物学、海洋生物工学、生物資源化学、水産食品科学、水産資源開発工学 |

水産科学研究院 2部門・12分野

| 部門 | 分野 |
|----------|---|
| 海洋生物資源科学 | 海洋生物学、資源生物学、海洋環境科学、海洋計測学、水産工学、海洋共生学 |
| 海洋応用生命科学 | 増殖生物学、育種生物学、海洋生物工学、生物資源化学、水産食品科学、水産資源開発工学 |

水産学部 4学科・4学科目、2附属施設

| 学科 | 学科目 |
|---------|--------|
| 海洋生物科学科 | 海洋生物科学 |
| 海洋資源科学科 | 海洋資源科学 |
| 増殖生命科学科 | 増殖生命科学 |
| 資源機能化学科 | 資源機能化学 |

附属施設

練習船おしよ丸
練習船うしお丸



環境科学院・地球環境科学研究院

Graduate School of Environmental Science/Faculty of Environmental Earth Science



地球科学、生物学、物質科学などの自然科学に基礎をおき、地球規模の環境問題の解明と解決を目指す教育研究を行うとともに、これらの課題に取り組む研究者及び高度専門職業人を養成することを目的とする。基礎学力に優れた学生を広く受け入れ、学際的な環境科学教育を行っている。総論、基礎論、特論、大学院共通講義、南極学カリキュラムなど多様なカリキュラムを用意し、本学全体の環境教育にも主導的な役割を果たしている。

環境科学院 4専攻・20コース

| 専攻 | コース |
|--------|---|
| 環境起学 | 人間・生態システム、環境適応科学、実践環境科学、国際環境保全 |
| 地球圏科学 | 生物地球化学、大気海洋物理学・気候力学、雪氷・寒冷圏科学 |
| 生物圏科学 | 多様性生物学、生態遺伝学、分子生物学、植物生態学、動物生態学、海洋生物生産学、水圏生物学、森林圏フィールド科学、耕地圏科学 |
| 環境物質科学 | 生体物質科学、ナノ環境材料、光電子科学、環境触媒化学 |

地球環境科学研究院 4部門・15分野

| 部門 | 分野 |
|--------|-------------------------------|
| 統合環境科学 | 自然環境保全、環境地理学、環境適応科学、実践・地球環境科学 |
| 地球圏科学 | 環境変動解析学、化学物質循環学、大気海洋物理学、気候力学 |
| 環境生物科学 | 陸域生態学、生態保全学、生態遺伝学、環境分子生物学 |
| 物質機能科学 | 生体物質科学、機能材料化学、分子材料化学 |



理学院・理学研究院・理学部

Graduate School of Science/Faculty of Science/School of Science



自然がどのように創り上げられ、どのような作用をしているか、人間は絶えずそれを知りたい、理解したいという願望を抱いている。この願望に根ざして築き上げられてきた学問を理学院・理学研究院・理学部は担い、以下の人材を育成することを教育目標とする。

1. 事象の本質を見極め、またその背後にある法則性を確立できる人材の育成。(アイデアを普遍的な問題として理論化し、実証していく能力を養成する。物事をモデル化してとらえることができ、それを論理的かつ感覚的に表現できる能力を養成する。)
2. 学問研究の成果を論理的に表現して他人を論理的に説得し、リーダーシップをとって社会貢献できる人材の育成。

理学院 4専攻・10講座

| 専攻 | 講座 |
|-------|---|
| 数学 | 数学 |
| 物性物理学 | 量子機能物理学、凝縮系物理学 |
| 宇宙物理学 | 素粒子・原子核・宇宙物理学、宇宙惑星科学 |
| 自然史科学 | 地球惑星ダイナミクス、地球惑星システム科学、多様性生物学、科学コミュニケーション、地震学火山学 |

理学研究院 5部門・15分野・1寄附分野、3附属施設

| 部門 | 分野 |
|--------|--|
| 数学 | 数学 |
| 化学 | 物理化学、無機・分析化学、有機・生命化学 |
| 物理学 | 量子物理学、電子物性物理学、凝縮系物理学、非線形物理学 |
| 地球惑星科学 | 宇宙惑星科学、地球惑星ダイナミクス、地球惑星システム科学、※北海道気象予測技術開発(北海道気象技術センター) |
| 生物科学 | 形態機能学、行動神経生物学、生殖発生生物学、多様性生物学 |

附属施設

- 地震火山研究観測センター
- ゲノムダイナミクス研究センター
- 原子核反応データベース研究開発センター

理学部 5学科・6学科目

| 学科 | 学科目 |
|---------|------------|
| 数学科 | 数学 |
| 物理学科 | 物理学 |
| 化学科 | 化学 |
| 生物科学科 | 生物学、高分子機能学 |
| 地球惑星科学科 | 地球惑星科学 |

薬学研究院・薬学部

Faculty of Pharmaceutical Sciences/School of Pharmaceutical Sciences and Pharmacy



「画期的医薬品の創製と適正な臨床適用」に向けて有為な人材(研究者や指導的薬剤師)の養成を目指す。そのために基礎薬学、生命科学、創薬科学、並びに医療薬学から成るファーマサイエンスに関する教育と研究を展開している。

薬学研究院 2部門・3分野

| 部門 | 分野 |
|------|-------------|
| 創薬科学 | 生体機能科学、創薬化学 |
| 医療薬学 | 医療薬学 |

薬学部 2学科・2学科目、1附属施設

| 学科 | 学科目 |
|------|-----|
| 薬科学科 | 薬科学 |
| 薬学科 | 薬学 |

附属施設

- 薬用植物園

農学院・農学研究院・農学部

Graduate School of Agriculture/Research Faculty of Agriculture/School of Agriculture



人類が直面する地球レベルの多様な課題に対応する新たな農学体系の創設と再構築を目指した研究を行うとともに、人類が持続的に生存するために必要な緊急課題解決までの全領域をカバーする教育体制を整備し、地域的並びに世界的視点からの判断能力を有する研究者及び高度専門職業人を養成する。

農学院 1専攻・3コース(11ユニット)

| 専攻 | コース(ユニット) |
|----|---|
| 農学 | 生産フロンティア(農業植物科学、作物生産生物学、農業経済学、生物生産工学) |
| | 生命フロンティア(畜産科学、応用分子生物学、応用生物化学) |
| | 環境フロンティア(生態・体系学、地域環境学、森林資源利用学、森林・緑地管理学) |



農学研究院 2部門・9分野

| 部門 | 分野 |
|------|---|
| 基盤研究 | 生物資源科学、応用生命科学、生物機能化学、森林科学、畜産科学、生物環境工学、農業経済学 |
| 連携研究 | 連携推進、融合研究 |

農学部 7学科・7科目

| 学科 | 科目 |
|---------|--------|
| 生物資源科学科 | 生物資源科学 |
| 応用生命科学科 | 応用生命科学 |
| 生物機能化学科 | 生物機能化学 |
| 森林科学科 | 森林科学 |
| 畜産科学科 | 畜産科学 |
| 生物環境工学科 | 生物環境工学 |
| 農業経済学科 | 農業経済学 |



生命科学院

Graduate School of Life Science



ヒトゲノムを含めて、多くの生物の遺伝情報を利用した基礎及び応用研究が飛躍的に進展している生命科学分野において、我が国のさらなる発展に貢献できる優れた人材の養成を目指し、新しい試みを導入した教育システムによる大学院教育を展開している。

生命科学院 3専攻・5講座

| 専攻 | 講座 |
|--------|------------------------|
| 生命科学 | 生命融合科学、生命システム科学、生命医薬科学 |
| ソフトマター | ソフトマター |
| 臨床薬学 | 臨床薬学 |

先端生命科学研究院

Faculty of Advanced Life Science



生命科学は基礎領域から応用領域に至る、多彩な研究分野を含む大きな科学である。関連分野(生物学、物理学、化学、医学、薬科学)の専門研究者たちが集まり、新しい生命融合科学の創成を行っている。同時に、附属次世代物質生命科学センターでは、COI-STREAMや産業創出講座による産学連携研究、GI-CoRE ソフトマターグローバルステーションによる世界トップレベルの国際連携研究、先端研究基盤共用促進事業等による研究開発基盤の維持・高度化を進め、次世代の高度技術人材育成を行っている。

先端生命科学研究院 2部門・13分野・1連携分野、1附属施設

| 部門 | 分野 |
|----------|---|
| 先端融合科学研究 | X線構造生物学、生命分子科学、ソフト&ウェットマターの科学、組織構築科学、細胞ダイナミクス科学、新薬探索研究、化学生物学、〔分子送達科学〕 |
| 生命機能科学研究 | 細胞生物学、分子細胞生物学、生物情報解析科学研究、細胞機能科学、糖鎖生物学、発生工学 |

附属施設

次世代物質生命科学センター



教育学院・教育学研究院・教育学部

Graduate School of Education/Faculty of Education/School of Education



新しい教育理念とシステムの構築や多様な教育問題の解決を目指す基礎的及び実践的な研究を推し進めていくことができる研究者の育成、高度な知識とスキルを有する職業人の育成、豊かな人間性を備え国際的な視野に立った教育課題に的確に対応し得る人間を育成することを目的とする。

教育学院 1専攻・8講座

| 専攻 | 講座 |
|-----|---|
| 教育学 | 学校教育論、生涯学習論、教育社会論、教育心理学、臨床心理学、健康教育論、身体教育論、多元文化教育論 |

教育学研究院 1部門・4分野、1附属施設・3部門

| 部門 | 分野 |
|-----|--------------------------|
| 教育学 | 教育社会科学、教育基礎論、教育心理学、健康体育学 |

| 附属施設 | 部門 |
|---------------|---------------------------|
| 子ども発達臨床研究センター | 子ども臨床研究、子ども発達支援研究、教職高度化研究 |

教育学部 1学科・4学科目

| 学科 | 学科目 |
|------|--------------------------|
| 教育学科 | 教育社会科学、教育基礎論、教育心理学、健康体育学 |

国際広報メディア・観光学院・メディア・コミュニケーション研究院

Graduate School of International Media, Communication, and Tourism Studies/
Research Faculty of Media and Communication



広報・ジャーナリズム、メディア文化、言語コミュニケーション及び観光創造に関する分野において、現代社会の変化と課題に柔軟かつ的確に対応でき、地域社会及び国際社会において活躍できる専門的能力を備えた研究者、職業人の養成を目指している。

国際広報メディア・観光学院 1専攻・9講座・1連携講座

| 専攻 | 講座 |
|--------------|--|
| 国際広報メディア・観光学 | 公共ジャーナリズム論、国際広報論、メディア文化論、言語コミュニケーション論、◇国際広報戦略論、観光地域経営論、国際観光開発論、観光文化論、交流共創論、現代日本学 |

メディア・コミュニケーション研究院 2部門・10分野・1連携分野

| 部門 | 分野 |
|----------------|---|
| メディア・コミュニケーション | 公共伝達論、ジャーナリズム論、国際広報論、メディア文化論、マルチメディア表現論、言語伝達論、言語習得論、国際地域文化論、多元文化教育論、(国際広報戦略論) |
| 現代日本学 | 現代日本学 |

保健科学院・保健科学研究院

Graduate School of Health Sciences/Faculty of Health Sciences



高度医療への社会的ニーズに応えるため、最先端の知識と実践技術を有し、次世代の保健科学を担う高度医療専門職の育成、及び専門分野を超えて世界の保健科学研究をリードする研究者の育成を目的とする。同時に、地域の医療水準の向上、健康増進に寄与するとともに、我が国の保健科学領域の高等教育及び学術研究水準の向上と発展を目指している。

保健科学院 1専攻・2コース

| 専攻 | コース |
|------|----------|
| 保健科学 | 保健科学、看護学 |

保健科学研究院 1部門・7分野・2寄附分野

| 部門 | 分野 |
|------|--|
| 保健科学 | 基盤看護学、創成看護学、医用生体工学、病態解析学、機能回復学、生活機能学、健康科学、※食品機能解析・保健栄養学(渡辺オイスター)、※生体応答制御医学 |

○は協力講座、◇は連携講座、※は寄附分野、()は連携分野、◎は産業創出分野を示す

工学院・工学研究院・工学部 Graduate School of Engineering/Faculty of Engineering/School of Engineering



学問の継承及び創造を通じて、工学分野の基礎的素養及び高度な専門的素養を身に付けた、国際化、科学技術の高度化、学際化等に対応できる多様な知識、判断力及び実務対応能力を持つ人材の育成を目的とする。

工学院 13専攻・31講座・6連携講座

| 専攻 | 講座 |
|--------------|--|
| 応用物理学 | 量子物性工学、凝縮系物理学、光波動量子物理学、固体量子物理学 |
| 材料科学 | エコマテリアル、マテリアル設計、エネルギー材料、エネルギー変換マテリアル、◇マテリアル製造、◇フロンティアエネルギー工学 |
| 機械宇宙工学 | 宇宙システム工学、機械フロンティア工学、◇宇宙探査工学 |
| 人間機械システムデザイン | バイオ・ロボティクス、マイクロシステム、◇バイオメディカルシミュレーション |
| エネルギー環境システム | エネルギー生産・環境システム、応用エネルギーシステム |
| 量子理工学 | 応用量子ビーム工学、プラズマ理工学、ナノ材料科学、◇物質構造科学、◇核融合科学 |
| 環境フィールド工学 | 水圏環境工学、防災地盤工学 |
| 北方圏環境政策工学 | 寒冷地建設工学、技術環境政策学 |
| 建築都市空間デザイン | 空間防災、空間計画 |
| 空間性能システム | 空間性能、建築システム |
| 環境創生工学 | 水代謝システム、環境管理工学 |
| 環境循環システム | 資源循環工学、地圏循環工学 |
| 共同資源工学 | 国際資源環境工学、国際戦略資源工学 |



工学研究院 13部門・33分野・6寄附分野、1附属施設

| 部門 | 分野 |
|--------------|--|
| 応用物理学 | 量子物性工学、凝縮系物理学、光波動量子物理学、固体量子物理学 |
| 応用化学 | 有機工業化学、化学工学、生物工学、分子機能化学、機能材料化学、無機材料化学、※バイオマス計測化学 |
| 材料科学 | エコマテリアル、マテリアル設計、エネルギー材料 |
| 機械宇宙工学 | 宇宙システム工学、機械フロンティア工学 |
| 人間機械システムデザイン | バイオ・ロボティクス、マイクロシステム |
| エネルギー環境システム | エネルギー生産・環境システム、応用エネルギーシステム、※原子力支援社会基盤技術 |
| 量子理工学 | 応用量子ビーム工学、プラズマ理工学、※医工連携放射線医学物理 |
| 環境フィールド工学 | 水圏環境工学、防災地盤工学、※地域防災学 |
| 北方圏環境政策工学 | 寒冷地建設工学、技術環境政策学 |
| 建築都市空間デザイン | 空間防災、空間計画 |
| 空間性能システム | 空間性能、建築システム |
| 環境創生工学 | 水代謝システム、環境管理工学、※バイオマスコミュニティプランニング |
| 環境循環システム | 資源循環工学、地圏循環工学、※資源環境修復学 |

附属施設
エネルギー・マテリアル融合領域研究センター

工学部 4学科・15コース

| 学科 | コース |
|--------------|---------------------------------------|
| 応用理工系学科 | 応用物理学、応用化学、応用マテリアル工学 |
| 情報エレクトロニクス学科 | 情報理工学、電気電子工学、生体情報、メディアネットワーク、電気制御システム |
| 機械知能工学科 | 機械情報、機械システム |
| 環境社会工学科 | 社会基盤学、国土政策学、建築都市、環境工学、資源循環システム |

総合化学院 Graduate School of Chemical Sciences and Engineering



社会の要請に柔軟に対応することが可能な技術者や研究者の育成を目指し、基盤化学の確実な理解のための共通教育と、企業での技術者・研究者、公的機関の研究者、さらには大学などの教育者など、学生の求めるキャリアパスに応じた展開的教育を理・工に所属する教員が相補的に連携しながら行い、社会の要請に応える人材を養成する。

総合化学院 1専攻・3コース(12講座)

| 専攻 | コース(講座) |
|------|---|
| 総合化学 | 分子化学(反応解析学、反応制御学、触媒反応学、プロセス工学) 物質化学(分子物質化学、無機物質化学、先端物質化学、機能物質化学) 生物化学(生命分子化学、生物機能化学、細胞生物学、分子医学) |



経済学院・経済学研究院・経済学部

Faculty of Economics and Business/Graduate School of Economics and Business/
School of Economics and Business

「深い愛情と高い使命感をもって革新と創造に取り組む指導的人材の育成」、「専門知識と社会倫理を備え社会的課題に立ち向う自律的知性の涵養」、加えて学院では「世界に伍した経済学・経営学の研究を担える人材の育成」、「経済学と経営学の融合及び近接科学との連携による高度専門職業人の育成」を教育目標とし、目的意識をもった学生に適したカリキュラムの編成を特徴とする。

経済学院 2専攻・5講座

| 専攻 | 講座 |
|--------|--------------------------|
| 現代経済経営 | 経済分析、社会経済・歴史分析、経済政策、経営分析 |
| 会計情報 | 会計情報 |

経済学研究院 2部門・5分野

| 部門 | 分野 |
|--------|--------------------------|
| 現代経済経営 | 経済分析、社会経済・歴史分析、経済政策、経営分析 |
| 会計情報 | 会計情報 |

経済学部 2学科・5学科目

| 学科 | 学科目 |
|------|----------------|
| 経済学科 | 経済理論、経済史、応用経済学 |
| 経営学科 | 経営学、経営情報 |

医学院・医学研究院・医学部

Graduate School of Medicine/Faculty of Medicine/School of Medicine



医学院の教育理念は「高い倫理観と豊かな人間性の涵養と高度な医学知識と技術の習得」であり、医学部は「医を支える高い倫理観と豊かな人間性の陶冶」、「高度な医学知識と技術の修得及びそれを維持する生涯学習を続ける態度・習慣の修得」、「医療チームにおいて他の専門職と連携し、高度医療を行う協調性の修得」を教育理念としている。

医学院 2専攻・19講座・1連携講座

| 専攻 | 講座 |
|-----|--|
| 医学 | 生化学、解剖学、生理学、薬理学、病理学、微生物学免疫学、社会医学、内科学、放射線科学、外科学、侵襲制御医学、機能再生医学、生殖・発達医学、感覚器病学、神経病態学、医生物学、免疫科学、癌病態学、◇臨床系連携 |
| 医科学 | 医科学 |

医学研究院 7部門・16分野・9寄附分野・1産業創出分野、1附属施設

| 部門 | 分野 |
|-------|--|
| 生理系 | 生化学、解剖学、生理学、薬理学 |
| 病理系 | 病理学、微生物学免疫学 |
| 社会医学系 | 社会医学 |
| 内科系 | 内科学、放射線科学、※糖尿病・肥満病態治療学、※心不全低侵襲先進治療学分野、※心不全遠隔医療開発学分野、※心不全医薬連携開発学分野 |
| 外科系 | 外科学、侵襲制御医学、※移植外科学 |
| 専門医学系 | 機能再生医学、生殖・発達医学、感覚器病学、神経病態学、※脊椎・脊髄先端医学、※眼循環代謝学、※先端的糖鎖臨床生物学、※転移性骨腫瘍予防・治療学、◎運動器先端医学分野 |
| 連携医学系 | 医生物学 |

附属施設

動物実験施設

医学部 2学科・31学科目、1附属施設

| 学科 | 学科目 |
|------|---|
| 医学科 | 解剖学、生理学、生化学、薬理学、病理学、微生物学、免疫学、法医学、衛生学、公衆衛生学、内科学、外科学、整形外科、産婦人科学、眼科学、精神医学、小児科学、皮膚科学、形成外科学、泌尿器科学、耳鼻咽喉科学、放射線医学・核医学、麻酔学、脳神経外科学、救急医学、リハビリテーション医学 |
| 保健学科 | 看護学、放射線技術科学、検査技術科学、理学療法学、作業療法学 |

附属施設

北海道大学病院

(歯学部との共用附属施設)

○は協力講座、◇は連携講座、※は寄附分野、()は連携分野、◎は産業創出分野を示す

歯学院・歯学研究院・歯学部 Graduate School of Dental Medicine/Faculty of Dental Medicine/School of Dental Medicine

口腔の健康管理を通じて全身の健康の保持増進を図るため、歯学及び歯科医療に関する専門的な知識及び技術を教授することにより、医療従事者としての職業倫理、豊かな人間性及び課題探求心を備えた歯科医師、歯学教育者及び研究者を育成することを目的とする。歯科医師としての豊かな教養と知性の涵養のため、小グループ制の「全人教育演習」「早期臨床体験実習」並びに、問題解決能力養成のための「研究実習」など特徴ある教育内容を展開している。

歯学院 1専攻・4講座・1連携講座

| 専攻 | 講座 |
|------|-----------------------------------|
| 口腔医学 | 口腔機能学、口腔健康科学、口腔病態学、顎機能医療学、◇長寿口腔科学 |

**歯学研究院 1部門・3分野**

| 部門 | 分野 |
|------|--------------------|
| 口腔医学 | 口腔機能学、口腔健康科学、口腔病態学 |

歯学部 1学科・9学科目、1附属施設

| 学科 | 学科目 |
|-----|--|
| 歯学科 | 生体構造解析学、生体機能解析学、病因病態解析学、歯質・歯周再建学、咬合再建学、口腔診断内科学、口腔顎顔面外科学、発育加齢歯科学、口腔健康科学 |

| 附属施設 |
|-----------------------|
| 北海道大学病院 (医学部との共用附属施設) |

獣医学院・獣医学研究院・獣医学部 Faculty of Veterinary Medicine/
Graduate School of Veterinary Medicine/School of Veterinary Medicine

動物の健康の保持増進、公衆衛生の向上、食の安全及び生命科学の発展に寄与するために、獣医学に関する専門的な知識及び技術を教授することにより、豊かな人間性、高い生命倫理観及び国際的視野を備えた獣医師及び獣医学に関する創造性を有する研究者の養成を目指している。また、2012年度から獣医学部は帯広畜産大学との共同獣医学課程を編成し、北海道というフィールドを生かした実践的かつ先進的な獣医学教育を行っている。

獣医学院 1専攻・4講座

| 専攻 | 講座 |
|-----|-------------------------|
| 獣医学 | 基礎獣医学、応用獣医学、環境獣医学、臨床獣医学 |

**獣医学研究院 1部門・6分野、1附属施設**

| 部門 | 分野 |
|-----|-----------------------------------|
| 獣医学 | 基礎獣医学、応用獣医学、環境獣医学、臨床獣医学、病原制御学、衛生学 |

| 附属施設 |
|------|
| 動物病院 |

獣医学部 1課程・4分野

| 課程 | 分野 |
|-------|-------------------------|
| 共同獣医学 | 基礎獣医学、病態獣医学、応用獣医学、臨床獣医学 |

医理工学院 Graduate School of Biomedical Science and Engineering

医理工学院は、理学及び工学分野の発展を医学分野に応用する異分野融合の新たな学問分野「医理工学」の教育研究を行うことを目的とする。高度な専門性、広い視野及び高い倫理観を備えた人類社会の持続的発展に貢献し、卓越した知識と高度な研究能力を備え、医療技術及び医療機器の開発等の諸課題の高度化及び国際化に対応することができる人材育成を教育目標としている。

医理工学院 1専攻・2コース(4講座)

| 専攻 | コース(講座) |
|------|---|
| 医理工学 | 量子医理工学(粒子線医理工学、放射線医理工学)、分子医理工学(画像医理工学、生物医理工学) |

国際感染症学院 Graduate School of Infectious Diseases

エボラ出血熱のアウトブレイク等、新興・再興感染症による社会、経済への脅威は益々増大し、感染症の研究とその対策にあたる専門家養成の要望が国内外において一層高まっている。国際感染症学院では、このような社会的要請に応えるため、感染症学に関する広い視野、柔軟な発想力及び総合的な判断力を有し、我が国のみならず世界の感染症学の発展並びに感染症の制圧に寄与できる実践的な能力と指導力を備えた人材の育成を目指している。

国際感染症学院 1専攻

| 専攻 |
|------|
| 感染症学 |

国際食資源学院 Graduate School of Global Food Resources



世界が直面する多様かつ重層的な食資源問題を理解し、具体的な解決策を提示・実践できる国際的リーダーを養成する。そのため、先端的、学際的かつ総合的な文理融合型の教育研究を実施し、世界の食資源問題を俯瞰的にとらえることのできる幅広い知識と、問題解決を実践できる専門性を兼ね備えた人材を輩出することを教育目標とする。

国際食資源学院 1専攻・1講座

| 専攻 | 講座 |
|--------|--------|
| 国際食資源学 | 国際食資源学 |

文学院・文学研究院・文学部 Graduate School of Humanities and Human Sciences/Faculty of Humanities and Human Sciences/School of Humanities and Human Sciences



人間と社会に対する認識を深めるために、人文社会科学の諸領域における高度な研究を行うとともに、人類が直面している複雑で多面的な課題に立ち向かうことができる人材の育成を目指している。文献・資料の解釈からフィールドワーク・実験まで、幅広い人文社会科学諸領域をカバーする教育体制を整備し、社会のニーズに応え未来社会を担う人材を育成する。

文学院 2専攻・11講座

| 専攻 | 講座 |
|------|---|
| 人文学 | 哲学宗教学、歴史学、文化多様性論、表現文化論、言語科学、スラブ・ユーラシア学、アイヌ・先住民学 |
| 人間科学 | 心理学、行動科学、社会学、地域科学 |



文学研究院 2部門・11分野

| 部門 | 分野 |
|------|---|
| 人文学 | 哲学宗教学、歴史学、文化多様性論、表現文化論、言語科学、スラブ・ユーラシア学、アイヌ・先住民学 |
| 人間科学 | 心理学、行動科学、社会学、地域科学 |

文学部 1学科・4コース

| 学科 | コース |
|-------|---------------------------|
| 人文科学科 | 哲学・文化学、歴史学・人類学、言語・文学、人間科学 |

情報科学院・情報科学研究院 Graduate School/Faculty of Information Science and Technology



社会の発展に貢献し、次世代の知識基盤社会の進展を図ることを教育研究の理念とし、情報科学の学理の継承及び創造を通じて、幅広く深い学識を有し、国際性を備えた技術者を育成するとともに、自立して研究開発を行うことができる創造力の豊かな研究者を養成することを目的とする。

情報科学院 1専攻・5コース・5連携分野

| 専攻 | コース | 連携分野 |
|------|------------|------------------------------------|
| 情報科学 | 情報理工学 | — |
| | 情報エレクトロニクス | — |
| | 生体情報工学 | [先端医学分野] |
| | メディアネットワーク | [ユビキタスネットワーク学分野]、[メディアネットワーク社会学分野] |
| | システム情報科学 | [リモートセンシング情報学分野]、[デジタルヒューマン情報学分野] |



情報科学研究院 5部門・11分野

| 部門 | 分野 |
|------------|--------------------------|
| 情報理工学 | 複合情報工学、知識ソフトウェア科学、数理科学 |
| 情報エレクトロニクス | 集積システム、先端エレクトロニクス |
| 生命人間情報科学 | バイオインフォマティクス、バイオエンジニアリング |
| メディアネットワーク | 情報メディア学、情報通信システム学 |
| システム情報科学 | システム創成学、システム融合学 |

公共政策学教育部・公共政策学連携研究部 Graduate School of Public Policy/Faculty of Public Policy



少人数制を基本とした教育により、複合的かつ総合的な視点をもって時代に即した政策立案ができるプロフェッショナル(国家・地方公務員、民間企業、シンクタンク、NPO等)の養成を目的とする。

法学研究科、経済学院、工学院の連携により文理を融合し、研究者だけでなく、現場経験が豊富な実務家の視点も活かされている。理論と実践、専門性と総合性、グローバルとローカル(グローバル)の対話の中から、現代の課題に対応できる実践力を磨くことができる。

公共政策学教育部 1専攻・3コース

| 専攻 | コース |
|-------|----------------|
| 公共政策学 | 公共経営、国際政策、技術政策 |



公共政策学連携研究部 1部門・1分野、1附属施設

| 部門 | 分野 |
|-------|-------|
| 公共政策学 | 公共政策学 |

| 附属施設 |
|-------------|
| 公共政策学研究センター |

附置研究所

2019年4月1日現在

※は寄附研究部門、◎は産業創出分野を示す

低温科学研究所 (共同利用・共同研究拠点) Institute of Low Temperature Science

設置目的

寒冷圏及び低温条件下における科学的現象に関する学理及びその応用の研究を行い、かつ、国立大学の教員及びその他の者で本研究所の目的たる研究と同一の研究に従事するものに利用させることを目的とする。

| 共同研究推進部 | |
|---------|---|
| 研究部門 | 研究分野 |
| 水・物質循環 | 海洋・海水動態、大気海洋相互作用、大気環境、大気陸面相互作用、水文気象、同位体物質循環 |
| 雪氷新領域 | 氷河・氷床、相転移ダイナミクス、宇宙雪氷学、宇宙物質科学 |
| 生物環境 | 寒冷域植物生理生態、生物適応、微生物生態学、生物多様性、生物分子機構、冬眠代謝生理発達 |

| 附属施設 | |
|----------------|------------------|
| 研究部門 | 研究分野 |
| 環オホーツク観測研究センター | 気候変動影響評価、流域圏システム |
| | 国際連携研究推進室 |



低温科学研究所



スイス氷河実習

電子科学研究所 (共同利用・共同研究拠点) Research Institute for Electronic Science

設置目的

電子科学に関する学理及びその応用の研究を行う。

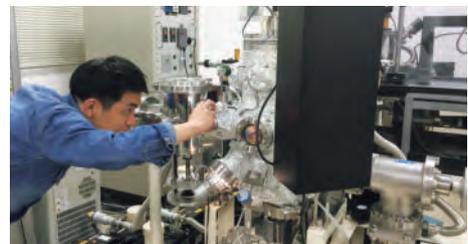
| 研究部門 | 研究分野 |
|------|--|
| 光科学 | 光システム物理、ナノ材料光計測、コヒーレント光 |
| 物質科学 | 分子フォトリソ、スマート分子材料、ナノ構造物性、薄膜機能材料 |
| 生命科学 | 光細胞生理、生体分子デバイス |
| 連携 | 理研連携、社会連携客員、拠点アライアンス連携、◎新概念コンピューティング産業創出、台湾国立交通大学理学院連携 |

| 附属施設 | |
|--------------------|-------------------------------------|
| 研究部門 | 研究分野 |
| グリーンナノテクノロジー研究センター | グリーンフォトリソ、光電子ナノ材料、ナノ光機能材料、ナノアセンブリ材料 |
| 社会創造数学研究センター | 人間数理、データ数理、知能数理、実験数理 |

| 共創研究支援部 | |
|--------------|--|
| ニコイメージングセンター | |
| 国際連携推進室 | |
| ナノテク連携推進室 | |



電子科学研究所



薄膜作成風景

遺伝子病制御研究所 (共同利用・共同研究拠点) Institute for Genetic Medicine

設置目的

遺伝子病の制御に関する学理及びその応用の研究(感染、がん、免疫、炎症等)を行う。

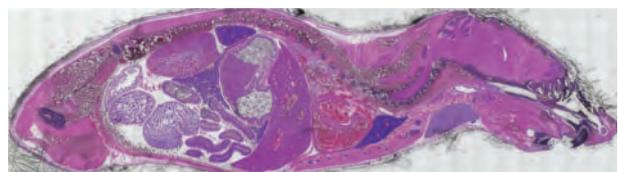
| 研究部門 | 研究分野 |
|-------------------|-------------------------------|
| 病因 | RNA生体機能、幹細胞生物学、分子生体防御、分子神経免疫学 |
| 病態 | 癌生物、感染病態、分子腫瘍、免疫生物 |
| 疾患制御 | 疾患モデル創成、免疫機能学、分子間情報、がん制御学 |
| ※プロバイオティクス・イムノロジー | — |

| ユニット | |
|--------------|---------|
| 研究部門 | 研究分野 |
| フロンティア研究ユニット | 動物機能医科学 |

| 附属施設 | |
|-----------|--|
| 動物実験施設 | |
| 感染癌研究センター | |



遺伝子病制御研究所



実験成果の例(マウス全身切片の色素染色図(右:頭部、左:尾部))

沿革

組織・財政

学生

国際交流

寄附講座・公開講座等の
実施状況

全学的な教育研究体制

キャンパス

触媒科学研究所

(共同利用・共同研究拠点)

Institute for Catalysis**設置目的**

触媒科学に関する研究を行い、かつ、国立大学の教員その他の者でこの分野の研究に従事するものの利用に供する。

| 研究部門 | 研究部門 |
|------------|---|
| 基礎研究系 | 触媒表面、触媒理論、表面分子科学、物質変換、触媒材料、光触媒科学、分子触媒、高分子機能科学 |
| 実用化推進系 | 研究開発 |
| ターゲット研究部 | クラスター |
| 拠点型 | 触媒研究基盤開発クラスター |
| 展開型 | 規整表面ナノ構造研究クラスター、プラズモン光触媒反応研究クラスター、酸塩基触媒研究クラスター、機能性合金触媒研究クラスター、遷移金属誘起高分子合成/変換研究クラスター |
| 附属施設 | ユニット |
| 触媒連携研究センター | 光触媒知的財産活用ユニット、産学官連携触媒研究ユニット、フリッツ・ハーバー研究所ユニット、統合物質創製化学研究推進ユニット、電子トラップ研究コンソーシアム |



触媒科学研究所



実験の様子

研究センター 2019年4月1日現在**スラブ・ユーラシア研究センター**

(共同利用・共同研究拠点)

Slavic-Eurasian Research Center**設置目的**

スラブ・ユーラシア地域(旧ソ連・東欧地域)に関する総合的な研究を行い、この分野の研究に従事する全国の研究者の利用に供する。

| 研究部門 |
|----------|
| ロシア |
| シベリア・極東 |
| 中央ユーラシア |
| 東欧 |
| 地域比較 |
| ユニット |
| 境界研究ユニット |



シンポジウムの様子



スラブコレクション(蔵書)

情報基盤センター

(共同利用・共同研究拠点)

Information Initiative Center**設置目的**

情報化を推進するための研究開発並びに情報基盤の整備及び運用を行い、教育研究等の高度化を推進するとともに、情報メディアを活用した教育の実施及び支援を行うことを目的とする。

| 研究部門 |
|----------------|
| スーパーコンピューティング |
| 情報ネットワーク |
| デジタルコンテンツ |
| メディア教育 |
| システムデザイン |
| サイバーセキュリティ |
| サイバーセキュリティセンター |



情報基盤センター



学際大規模計算機システム

人獣共通感染症リサーチセンター

(共同利用・共同研究拠点)

Research Center for Zoonosis Control**設置目的**

人獣共通感染症の克服に向けた研究、予防・治療法の開発と実用化、情報と技術の社会普及、人獣共通感染症対策専門家の養成を行うとともに、国内外の研究者との交流及び連携の促進を図り、人獣共通感染症の予防と制圧に資する。

| 研究部門 |
|--|
| 国際疫学、分子病態・診断、バイオリソース、国際協力・教育、バイオインフォマティクス、感染・免疫、シオノギ抗ウイルス薬研究 |
| 拠点 |
| ザンビア拠点 |
| 各室 |
| 危機分析・対応室、国際連携推進室、生物製剤研究開発室 |



人獣共通感染症リサーチセンター

| 施設名 | 設置目的・概要 |
|-----|---------|
|-----|---------|

研究施設

| | |
|---|--|
| アイソトープ総合センター Central Institute of Isotope Science | アイソトープ及び放射線に関する教育・研究を推進するとともに、全学の放射線管理の中心的役割を担う。また、アイソトープ及びアイソトープを利用した研究のための共同利用施設、アイソトープの取り扱いに関する教育訓練施設でもある。 |
| 量子集積エレクトロニクス研究センター Research Center for Integrated Quantum Electronics | 先端材料・ナノエレクトロニクス技術を基盤として、低環境負荷社会に資する先進デバイス・システムを創出し、各種共同研究の遂行により先端エレクトロニクス研究成果をもって産業界に貢献することを目的とする。 |
| 北方生物圏フィールド科学センター Field Science Center for Northern Biosphere | 北方生物圏におけるフィールドを基盤とした総合的な教育研究を行うとともに、多面的な教育研究及び学習活動に対するフィールド及び施設の提供並びにそれらを支援することを目的とする。 |
| 観光学高等研究センター Center for Advanced Tourism Studies | 観光立国を支える先端的かつ総合的、実践的な教育研究を、道内外の自治体・民間企業との連携や国内外の大学・研究機関との共同研究実施、研究ネットワークの構築及び国際機関との協働による観光分野の国際協力事業実施等を通じて推進し、成熟社会における地方創生や世界の平和構築に貢献する。 |
| アイヌ・先住民研究センター Center for Ainu and Indigenous Studies | アイヌ民族との協同を基本として、アイヌをはじめとする先住民に関する学際的で高度な研究教育を行うとともに、先住民と日本の多様な文化の発展に寄与する。 |
| 社会科学実験研究センター Center for Experimental Research in Social Sciences | 先端的な社会科学実験を展開する日本唯一の専門機関であり、国内外の主要研究拠点との連携のハブとしての役割を担う。心理学・認知科学・脳科学と、経済学、法学、政治学を含む社会科学諸分野との接合を図ると同時に、当該分野における若手人材の育成、研究成果の国内外への発信を行い、社会科学実験に関する研究・教育の発展に資する。 |
| 環境健康科学研究教育センター Center for Environmental and Health Sciences | 環境健康科学分野における中核組織として大規模疫学研究を実施する。国内外との共同研究や連携強化を進め、多様化する環境と健康の問題に取り組む人材を育成し、環境と健康分野の研究・教育の発展に資する。WHO環境化学物質による健康障害の予防研究協力センターに認定されている。 |
| 北極域研究センター (共同利用・共同研究拠点) Arctic Research Center | 北極域の持続可能な開発や利用に関して、人社系を含む異分野連携による原理究明から対策まで統合的な課題解決研究を目指す。新たな視点と技術及び方法論の導入によって、北極域の課題解決研究の新機軸を導入するとともに、北極域の研究を対象とした新学術領域の形成を促す。 |
| 広域複合災害研究センター Center for Natural Hazards Research | 広域に渡り自然災害が発生すると、住民の生存基盤や産業基盤に多大な被害が生じる。災害を引き起こす様々な現象を対象に学内横断的に研究を進め、減災教育を実施していくことで、災害に強い地域社会の構築を目指す。 |

教育施設

| | |
|---|---|
| 脳科学研究教育センター Research and Education Center for Brain Science | 複雑で多様の機能を有し、生涯にわたり健康を維持する脳の発達過程と自然及び社会環境との関係を明らかにするために、自然科学と人文科学を融合し、新しい研究領域を創造するとともに本課題を解明する人材を育成する。 |
| 外国語教育センター Center for Language Learning | 全学等における外国語教育の企画・調整及び実施を一元的に行うことに加え、外国語のうち特に英語による教育の充実及び発展を図ることを通じて、本学の建学の理念である「国際性の涵養」の実践に向けてさらなる向上を目指し、国際的に活躍できる人材を育成する。 |
| 数理・データサイエンス教育研究センター Education and Research Center for Mathematical and Data Science | 数理的思考及びデータの分析・活用能力を用いて、社会における諸問題の解決及び新しい課題の発見、並びにデータから価値を生み出すことができる人材を育成し、超スマート社会の実現及びその社会における競争力の向上に資することを目的とする。 |

特定業務施設

| | |
|---|---|
| 総合博物館 Hokkaido University Museum | 学術標本の収蔵、展示、公開等及び学術標本に関する教育研究の支援並びにこれらに関する研究を行う。本学の教育研究の成果を一般に公開することにより地域社会への教育普及に寄与する。 |
| 大学文書館 Hokkaido University Archives | 本学の歴史に係る各種資料の収集、整理、保存、調査研究等を行い、閲覧、公開等の利用に供する。 |
| 学生相談総合センター Student Advice and Counseling Center | 本学の学内共同施設として、本学における学生相談、修学支援その他の学生支援に関する専門的業務を一体的に行うことにより、本学の学生の人間形成の促進並びに本学全体の教育及び研究の発展に寄与することを目的とした施設である。 |
| 保健センター Health Care Center | 学生・職員の健康の保持増進を図るため保健衛生に関する専門的業務を行う。 |
| 埋蔵文化財調査センター Archaeological Research Center | 学内共同施設として、本学構内の埋蔵文化財に関する調査を実施するとともに、出土した資料の保存及び活用を図ることを目的とする。 |

総合博物館

2019年4月1日現在(学内共同施設)

Hokkaido University Museum

研究部

資料基礎研究系

資料開発研究系

博物館教育・メディア研究系

資料部

1999年に設立された総合博物館は日本における自然史研究中核施設の一つで、300万点以上の学術標本と1万3千点以上のタイプ標本を整理・保管し、学術標本に関する研究教育を支援する。また、「ミュージアムマイスター認定コース」や「パラタクソノミスト養成講座」など独自の大学博物館教育を展開する。さらに総合博物館は本学の誇る教育研究の成果を公開展示する施設であり、北大の最先端研究や学部展示ブースの他に、セミナーを開催する多目的スペース、オリジナルグッズを扱うミュージアムショップやカフェなどを併設する。

開館時間 10:00～17:00
6月～10月の金曜日は10:00～21:00
休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は連休明けの平日が休館)
12月28日～1月4日

水産科学館

北海道大学函館キャンパスにある総合博物館の分館。全長15mのニタリクジラの全身骨格標本、北海道大学の歴代の練習船に関する資料など多岐にわたる展示を公開している。

開館時間 10:00～16:00
休館日 土曜日・日曜日・祝日・12月28日～1月4日



ニッポノサウルスの復元骨格



水産科学館

学術標本収蔵数

| 標本庫(国際略称) | 総標本点数(内未整理点数) |
|--------------|-------------------|
| 陸上植物(SAPS) | 400,000点(150,000) |
| 菌類(SAPA) | 170,000 |
| 海藻(SAP) | 140,000 |
| 昆虫(SEHU) | 2,000,000 |
| 魚類(HUMZ) | 230,000 |
| 無脊椎動物(ICHUM) | 2,425 |
| 古生物 | 20,000 |
| 岩石・鉱物 | 71,350 (50,000) |
| 考古 | 30,000 |
| 計 | 3,063,775 |

総合博物館
〒060-0810 札幌市北区北10条西8丁目

総合博物館分館 水産科学館
〒041-8611 函館市港町3-1-1

タイプ標本数

| 標本庫(国際略称) | 総標本点数 |
|-----------|---------|
| 昆虫 | 10,000点 |
| 植物 | 323 |
| 無脊椎動物 | 700 |
| 地質(化石・鉱石) | 10 |
| 魚類 | 1,300 |
| 海藻類 | 350 |
| 古生物 | 700 |
| 計 | 13,383 |

大学文書館

Hokkaido University Archives

2005年に設置された大学文書館は、北海道大学の歴史に関する各種資料や歴史公文書などを収集・整理・保存・公開している。また、北海道大学史に関する調査・研究を行い、その成果を刊行物・展示・資料見学会・リファレンスサービス等により学内外に広く紹介している。閲覧室では所蔵資料を閲覧することができ、展示ホール・沿革展示室では北海道大学史に関する展示を見ることができる。

開館時間 9:30～16:30
休館日 土曜日・日曜日・祝日・
12月29日～1月3日



展示ホール



閲覧室



附属図書館

University Library

北方関係資料等のユニークなコレクションを含む、約380万冊の蔵書を有する国内有数の学術図書館である。電子的資料の収集・提供、機関リポジトリ構築に努め、学術コミュニケーションの向上を図っている。また、閲覧席数は約1,600を数え、学習の場としても重要な役割を担っている。



蔵書数 2019年3月31日現在

| 部局 | 区分 | 和書 | 洋書 | 合計 | 雑誌 |
|--------------------------------|----|-----------|-----------|------------|---------|
| 本館 | | 997,475冊 | 829,964冊 | 1,827,439冊 | 33,794種 |
| 北図書館 | | 258,152 | 114,843 | 372,995 | 1,530 |
| 小計 | | 1,255,627 | 944,807 | 2,200,434 | 35,324 |
| (参考) | | | | | |
| 創成研究機構 | | 19 | 3 | 22 | 5 |
| 高等教育推進機構 | | 3,431 | 746 | 4,177 | 159 |
| 国際連携機構 | | 1 | 0 | 1 | 3 |
| 文学研究科・文学部 | | 158,324 | 113,943 | 272,267 | 5,121 |
| 法学研究科・法学部 | | 7,791 | 1,709 | 9,500 | 980 |
| 情報科学研究科 | | 13,664 | 17,294 | 30,958 | 870 |
| 水産科学院・水産科学研究院・水産学部 | | 74,809 | 54,695 | 129,504 | 5,444 |
| 環境科学院・地球環境科学研究院 | | 10,123 | 8,940 | 19,063 | 595 |
| 理学院・理学研究院・理学部 | | 44,224 | 172,671 | 216,895 | 4,240 |
| 薬学研究院・薬学部 | | 7,570 | 3,622 | 11,192 | 293 |
| 農学院・農学研究院・農学部 | | 127,217 | 97,536 | 224,753 | 8,740 |
| 生命科学院・先端生命科学研究院 | | 348 | 259 | 607 | 25 |
| 教育学院・教育学研究院・教育学部 | | 17,207 | 4,209 | 21,416 | 950 |
| 国際広報メディア・観光学院・メディアコミュニケーション研究院 | | 4,094 | 6,449 | 10,543 | 343 |
| 保健科学院・保健科学研究院 | | 30,126 | 4,068 | 34,194 | 947 |
| 工学院・工学研究院・工学部 | | 103,758 | 101,724 | 205,482 | 5,420 |
| 経済学院・経済学研究院・経済学部 | | 9,407 | 3,688 | 13,095 | 1,296 |
| 医学院・医学研究院・医学部 | | 52,971 | 94,291 | 147,262 | 5,759 |
| 歯学院・歯学研究院・歯学部 | | 22,593 | 16,263 | 38,856 | 1,147 |
| 獣医学院・獣医学研究院・獣医学部 | | 10,169 | 25,267 | 35,436 | 1,435 |
| 公共政策学教育部・公共政策学連携研究部 | | 1 | 0 | 1 | 2 |
| 低温科学研究所 | | 9,895 | 23,658 | 33,553 | 1,752 |
| 電子科学研究所 | | 567 | 502 | 1,069 | 24 |
| 遺伝子病制御研究所 | | 85 | 45 | 130 | 26 |
| 触媒科学研究所 | | 4,753 | 16,767 | 21,520 | 462 |
| スラブ・ユーラシア研究センター | | 2,353 | 66,074 | 68,427 | 1,815 |
| 情報基盤センター | | 88 | 1 | 89 | 56 |
| 北方生物圏フィールド科学センター | | 6,107 | 1,790 | 7,897 | 77 |
| アイヌ・先住民研究センター | | 3,999 | 554 | 4,553 | 123 |
| 総合博物館 | | 10,173 | 3,569 | 13,742 | 1,243 |
| 大学文書館 | | 3,141 | 64 | 3,205 | 251 |
| 小計 | | 739,008 | 840,401 | 1,579,409 | 49,603 |
| 合計 | | 1,994,635 | 1,785,208 | 3,779,843 | 84,927 |

※1 量子集積エレクトロニクス研究センターを含む ※2 病院、アイソトープ総合センターを含む

利用状況 (2018年度)

| | 本館 | 北図書館 |
|-------------|---------|---------|
| 入館者総数(人) | 429,938 | 679,671 |
| 貸出者数(人) | 105,932 | 99,019 |
| 貸出冊数(冊) | 163,383 | 151,964 |
| 文献複写(件) | | |
| 依頼 | 1,285 | 238 |
| 受付 | 2,911 | 99 |
| 図書館間相互利用(冊) | | |
| 借受 | 642 | 99 |
| 貸出 | 1,058 | 130 |
| 閲覧座席数(席) | 745 | 866 |

開館時間 (2019年度)

| | 平日 | 土・日・祝日 |
|---------------|------------|------------|
| 開架閲覧室 | 8:00~22:00 | 9:00~19:00 |
| 書庫 | 9:00~20:00 | 9:00~18:30 |
| グループ学習室 | 8:00~21:30 | 9:00~18:30 |
| (北図書館)メディアルーム | 8:00~21:30 | 9:00~19:00 |

※学生の休業期間中と3月は利用時間が変更になります

休館日

- ・大学祭期間中の土日 6月8日~9日 - 北図書館のみ
- ・全学停電 9月1日
- ・年末年始 12月27日~1月5日
- ・大学入試センター試験日 1月18日~19日

北海道大学病院は、丁寧な診療に加えて、(1)高度医療の提供と先進的な医療の開発、(2)難病治療などの最後の砦としての機能など、地域社会あるいは、国内外からの高い期待に応えること、そして、将来の医療を支える“人”を育成する役割を担っている。

(医科)

| 診療科 | 病床数 | 診療状況(2018年度実績) | |
|------------------|------|----------------|---------|
| | | 外来患者数 | 入院患者数 |
| 内科Ⅰ | 48床 | 23,900名 | 15,334名 |
| 内科Ⅱ | 49 | 49,857 | 16,253 |
| 消化器内科 | 48 | 41,926 | 17,991 |
| 循環器内科 | 35 | 14,398 | 10,802 |
| 血液内科 | 40 | 13,536 | 14,060 |
| 腫瘍内科 | 21 | 4,884 | 7,324 |
| 消化器外科Ⅰ | 47 | 10,578 | 16,233 |
| 消化器外科Ⅱ | 29 | 4,462 | 11,079 |
| 循環器・呼吸器外科 | 32 | 6,461 | 10,745 |
| 整形外科 | 59 | 27,338 | 20,239 |
| 泌尿器科 | 33 | 21,110 | 10,373 |
| 麻酔科 | 2 | 19,065 | 24 |
| 形成外科 | 25 | 7,811 | 6,801 |
| 乳腺外科 | 6 | 8,467 | 1,770 |
| 救急科 | 12 | 1,631 | 6,395 |
| 神経内科 | 25 | 14,915 | 8,248 |
| 眼科 | 35 | 41,168 | 12,935 |
| 耳鼻咽喉科 | 38 | 17,699 | 12,952 |
| 皮膚科 | 23 | 15,960 | 7,036 |
| 精神科神経科 | 70 | 45,330 | 18,252 |
| 脳神経外科 | 39 | 9,390 | 13,635 |
| リハビリテーション科 | 20 | 55,067 | 2,700 |
| 産科 | 42 | 9,345 | 13,371 |
| 婦人科 | 32 | 21,322 | 9,589 |
| 小児科 | 33 | 18,367 | 13,409 |
| 放射線治療科 | 18 | 23,382 | 6,037 |
| 放射線診断科 | 1 | 52,701 | 285 |
| 核医学診療科 | 9 | 6,143 | 3,028 |
| 集中治療室(ICU) | 10 | 0 | (3,110) |
| 高度治療室(HCU) | 5 | 0 | (725) |
| 新生児集中治療室(NICU) | 9 | 0 | (3,066) |
| 新生児治療回復室(GCU) | (11) | 0 | (1,996) |
| 母体胎児集中治療室(MFICU) | (3) | 0 | (1,026) |
| 高度無菌室 | 6 | 0 | (1,322) |
| 合計 | 901 | 586,213 | 286,900 |

※病床数()内は産科病床数の内数

入院患者数()内は各診療科入院患者数の内数



(歯科)

| 診療科 | 病床数 | 診療状況(2018年度実績) | |
|------------|-----|----------------|--------|
| | | 外来患者数 | 入院患者数 |
| 予防歯科 | 23床 | 7,700名 | 6,606名 |
| 歯周・歯内療法科 | | 29,942 | |
| 冠橋義歯補綴科 | | 13,173 | |
| 高齢者歯科 | | 13,566 | |
| 小児・障害者歯科 | | 10,870 | |
| 矯正歯科 | | 12,108 | |
| 歯冠修復科 | | 13,995 | |
| 義歯補綴科 | | 16,631 | |
| 口腔内科 | | 19,192 | |
| 口腔外科 | | 14,207 | |
| 歯科放射線科 | | 4,632 | |
| 歯科麻酔科 | | 2,104 | |
| 高次口腔医療センター | | 9,357 | |
| 口腔総合治療部 | | 2,753 | |
| 合計 | 23 | 170,230 | 6,606 |

(医科歯科総計)

| 診療科 | 病床数 | 診療状況(2018年度実績) | |
|-----|-----|----------------|-------------|
| | | 外来患者数 延数 | 入院患者数 延数 |
| 総計 | 924 | 756,443 | 293,506 |

※承認病床数は944床



陽子線治療センター治療室



手術支援ロボット「ダ・ヴィンチSi」



顕微鏡手術の様子

国際連携研究教育局

Global Institution for Collaborative Research and Education (GI-CoRE)

国際連携研究教育局は、北海道大学の強みや特色を活かした国際連携研究・教育の推進と部局が独自に進める国際連携研究・教育の支援を目的とし、世界トップレベルの教員を国内外及び学内から結集した総長直轄の教育研究組織である。

■ 量子医理工学グローバルステーション

Global Station for Quantum Medical Science and Engineering (GSQ)

北海道大学病院陽子線治療センターを本拠地として、放射線腫瘍学、放射線生物学、医学物理学、生体情報学における革新的な共同研究に取り組んでいる。スタンフォード大学放射線腫瘍学科と協働し、世界最先端の低侵襲、高精度の放射線治療を開発し、再発のないがん治療の実現を目指す。



■ 人獣共通感染症グローバルステーション

Global Station for Zoonosis Control (GSZ)

メルボルン大学、アイルランド国立大学ダブリン校、アブドラ国王科学技術大学と北海道大学が、人獣共通感染症克服に向けて研究教育を推進するためのコンソーシアムを形成し、診断・予防・治療に関する研究を進めている。



■ 食水土資源グローバルステーション

Global Station for Food, Land and Water Resources (GSF)

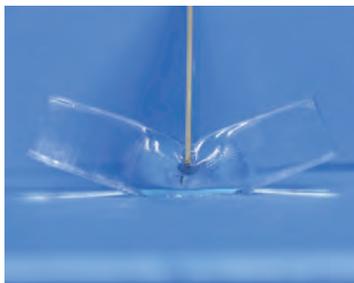
国内外の卓越した研究者と協働して、地球規模の食・水・土資源問題を解決する研究を展開するため、国際食資源学院の設置と対応して開設された。農学、水産学、工学、環境科学、保健科学、経済学及び政治学等の専門家が結集し、学際的・実践的研究を進めている。



■ ソフトマターグローバルステーション

Global Station for Soft Matter (GSS)

高齢化、環境汚染、資源不足など社会が直面している課題解決に資するソフトマター分野の躍進的発展のため開設された。パリ市立工業物理化学高等専門大学 (ESPCI)、デューク大学などと協働し、世界を扇動するソフトマター基礎科学研究、革新的ソフトマテリアル創製及び医療応用を展開する。



■ ビッグデータ・サイバーセキュリティグローバルステーション

Global Station for Big Data and Cybersecurity (GSB)

ビッグデータ、情報ネットワーク、サイバーセキュリティの異分野融合研究拠点として開設され、マサチューセッツ大学アマースト校とシドニー工科大学との国際連携研究を進めている。



■ 北極域研究グローバルステーション

Global Station for Arctic Research (GSA)

北極域に関するフィールド研究を、自然科学・工学・人文社会学分野が連携して学際的に推進する国際研究ネットワーク拠点として開設された。アラスカ大学、北東連邦大学、オスロ大学、ノード大学など、北極研究に実績のある大学との国際連携研究を進めている。



人材育成本部

Front Office for Human Resource Education and Development

博士後期課程学生や博士研究員のキャリアデザインのための育成支援、連携大学とコンソーシアムを組むことによるそれら施策の共有化、若手研究者の採用・育成のための北大テニュアトラック制度の普及定着、女性研究者並びに研究者を志向する女子学生への支援活動を行っている。

●上級人材育成ステーションの活動

【S-cubic】

S-cubicは、北大博士人材の育成のため、北大大学院生・教員と企業のための情報交換Webシステム(Hi-System)の構築と運営、博士と企業の情報交換会(赤い糸会&緑の会)の実施及び企業事業所への視察、博士インターンシップの支援・キャリアパス教育の実施、キャリアマネジメントセミナー(MOT関連)、キャリアパス多様化支援セミナー(知的財産権・交渉学・ファンリテーション等)、Advanced COSA/COLA、ビジネスマナーなどを実施している。

【国際人材育成プログラム(I-HoP)】

I-HoPは、外国人博士人材を対象に、キャリア形成支援・能力向上プログラム・社会との連携のためのイベント等を企画実施する他、キャリア志向調査を実施している。

【研究人材育成推進室(L-Station)】

L-Stationは、北大テニュアトラック制度の定着・推進により国内外から優秀な若手研究者を採用し育成プログラムを提供するとともに、彼らの異分野交流の促進や研究支援に取り組んでいる。また、中間評価、テニュア審査などのテニュアトラックシステムの運営を担う。

●女性研究者支援室(FResHU)の活動

FResHUは、育児中等の研究者の活躍のための環境整備、女性研究者の国際的ネットワーク形成促進やマネジメント人材の育成、女子学生の博士進学等キャリア開発支援や女子中高生の理系進路選択促進の取組などを実施している。

●連携型博士研究人材育成推進室(COFRe)の活動

北海道大学は東北大学、名古屋大学と連携して若手研究者、博士後期課程学生や博士研究員の育成支援に取り組んでいる。COFReは、S-CubicやL-Stationで蓄積した人材育成のノウハウを活用して三大学の連携活動を推進している。



赤い糸会&緑の会での意見交換



招聘外国人女性研究者を講師としたネットワーキングセミナー

創成研究機構

Creative Research Institution (CRIS)

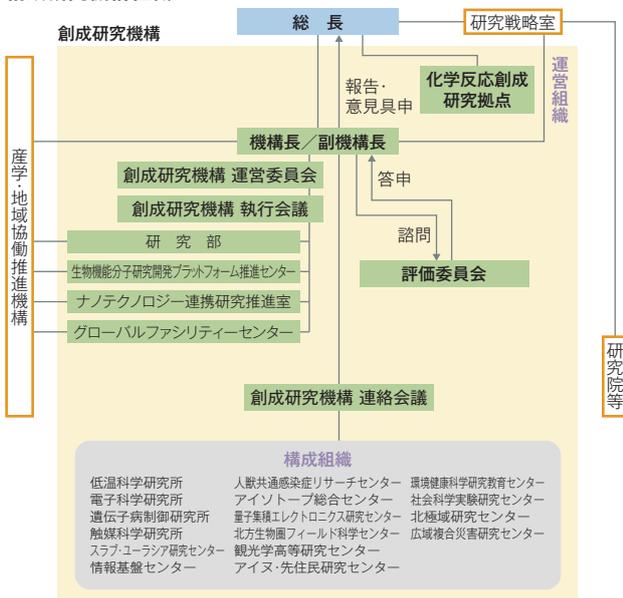
本学の研究戦略に基づく重点的な研究事業の推進及び支援を行うとともに、先端的な科学技術の振興に寄与する人材を育成することにより、新たな学問領域の創成及び先端的な科学技術の振興を図る。

| 部門等 | 担当 |
|--------------------------|--|
| 研究部 | 本学の研究戦略に基づく新規重点研究テーマの創出、若手人材の育成、基礎レベルにある産学連携研究テーマの支援を行う。 |
| 生物機能分子研究開発プラットフォーム推進センター | 産学官連携によるプロジェクト型共同研究を推進し、創薬・機能性食品の開発拠点を目指す北キャンパス総合研究棟6号館(生物機能分子研究開発プラットフォーム)の管理・運営を行う。 |
| ナノテクノロジー連携研究推進室 | 本学のナノテクノロジー分野における各研究領域の連携を支援するとともに、他の研究機関等との連携を推進し、並びにナノテクノロジー関連の研究設備の管理及び利用支援を行う。 |
| グローバルファシリティセンター | 本学の職員、学生その他の関係者が共同して利用する研究機器を整備、管理及び運用し、試料の分析に関する業務を行うとともに、本学が保有する高度な研究機器の本学の職員、学生その他の関係者以外の国内外の研究者等への供用を促進する。 |



受託分析サービスの様子(グローバルファシリティセンター)

創成研究機構組織



■化学反応創成研究拠点

Institute for Chemical Reaction Design and Discovery (ICReDD/アイクレッド)
拠点長：前田理

化学反応創成研究拠点(ICReDD)は、文部科学省国際研究拠点形成促進事業費補助金「世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)」に採択され、2018年10月に本学に設置された。WPIの目的は、高度に国際化された研究環境と世界トップレベルの研究水準の研究を行う「目に見える研究拠点」の形成であり、ICReDDは現在国内にある13の研究拠点の1つである。

ICReDDでは、拠点長の下、計算科学、情報科学、実験科学の三つの学問分野を融合させることにより、人類が未来を生き抜く上で必要不可欠な「化学反応」を合理的に設計し制御を行う。さらに化学反応の合理的かつ効率的な開発を可能とする学問、「化学反応創成学」という新たな学問分野を確立し、新しい化学反応や材料の創成を目指している。加えて、「化学反応創成学」を世界に広めるためのMANABIYA(学び舎)システムの構築を行う。これにより、国内外の研究者に、ICReDDにおける共同研究を通して新しい化学反応を開発する手法を習得し、将来に渡って使い広めてもらう、頭脳循環の仕組みを確立する。



第1回ICReDDミーティング(2018年12月開催)

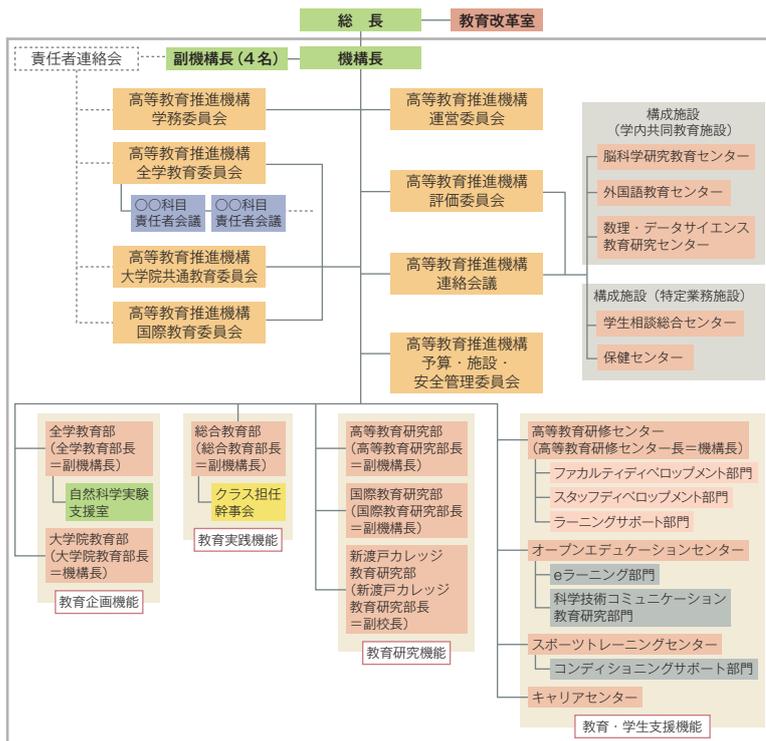
高等教育推進機構

Institute for the Advancement of Higher Education

本学の目指す高等教育の実現に向け、教育研究組織間の連携を強化し、本学の教育機能の向上及び高等教育に関する研究の推進を図る。

| 部・センター等 | 担当 |
|------------------|--|
| 全学教育部 | 本学の全学教育の実施に係る企画、立案及び調整を担当する。 自然科学実験支援室を置く。 |
| 大学院教育部 | 大学院共通教育の実施に関し必要な事項に係る企画、立案及び調整並びにリーディングプログラムの推進に関するものを担当する。 |
| 総合教育部 | 本学の第1年次の学生の履修指導及び修学指導、学籍の管理、進級に関するものを担当する。 |
| 高等教育研究部 | 本学の高等教育に関する実践的な調査・研究等を担当する。 |
| 国際教育研究部 | 外国人留学生及び国内学生に対する国際教育事業及び本学の国際化を推進する教育に関する研究開発等を行う。 |
| 新渡戸カレッジ教育研究部 | 新渡戸カレッジにおける教育プログラムの実施及び同プログラムに関する調査研究等を担当する。 |
| 高等教育研修センター | 学内において実施する教職員研修を統括するとともに、北海道地域の研修拠点としての役割を果たす。ファカルティディベロップメント部門、スタッフディベロップメント部門、ラーニングサポート部門の3部門を置く。 |
| オープンエデュケーションセンター | オープン教育資源の研究開発とこれを活用した教育・学習支援、並びに科学技術コミュニケーションに関する教育・研究を行う。 eラーニング部門、科学技術コミュニケーション教育研究部門(CoSTEP部門)の2部門を置く。 |
| スポーツトレーニングセンター | スポーツトレーニングの全学的な体育指導を行う。コンディショニングサポート部門を置く。 |
| キャリアセンター | 学生の実践的かつ体系的なキャリア形成のための指導を行うとともに、職業や職務に対する自覚及び責任感並びに基礎的な能力の養成を行うものとする。 |

高等教育推進機構 組織図



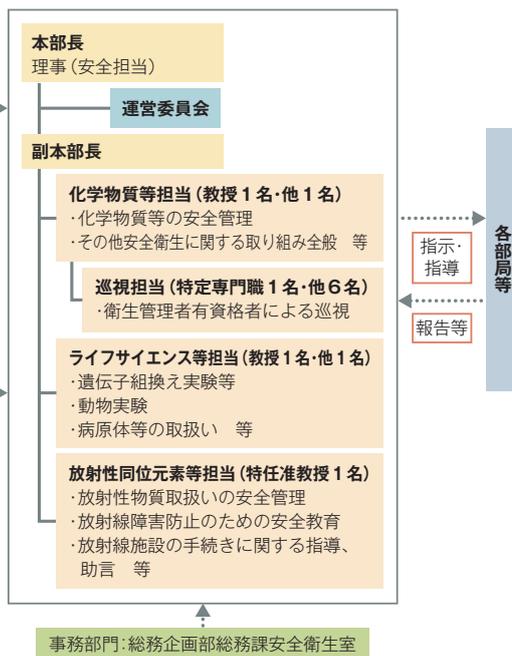
安全衛生本部

Office of Health and Safety

本学は広大な敷地内に多様な専門分野が混在する教育研究現場等を有している。その安全衛生管理状況を一元的に把握し、企画・立案・監督等を行う組織として、2011年3月に設置された。「衛生管理者による定期巡視」、「ライフサイエンス系施設の实地調査」、「各種安全教育・講習・教材の作成」を含む安全衛生に関する様々な取り組みを各部局、関連組織等と協力・連携しながら行っている。



本部衛生管理者による定期巡視



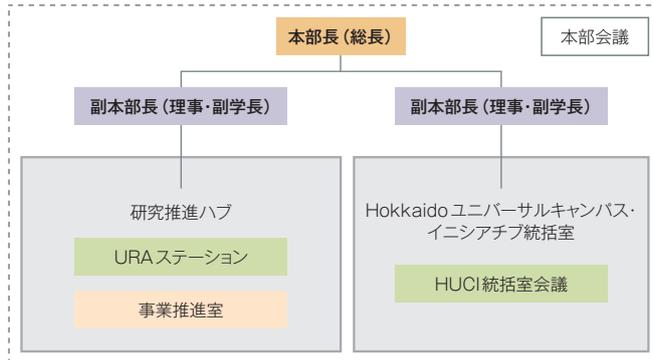
大学力強化推進本部

Office for Enhancing Institutional Capacity

本学が将来において備えるべき研究力の強化及び教育研究活動の国際的な展開を図る上で必要な事業「次世代大学力の強化に係る事業」を推進することを目的とする。

| 部門等 | 担当 |
|--|--|
| 研究推進ハブ | 次世代大学力の強化に係る事業において、主として研究の推進に関する業務を行う。URAステーションは、全学的、部局横断的な研究戦略企画と研究推進支援、研究力強化とグローバル化を中心とした大学力強化のためのシステム改革に関する業務を行う。 |
| Hokkaidoユニバーサルキャンパス・イニシアチブ統括室(HUCI統括室) | 大学改革と国際化を推進するスーパーグローバル大学創成支援事業の採択構想「Hokkaidoユニバーサルキャンパス・イニシアチブ」(HUCI構想)の企画・調整・進捗管理等を行う。 |

大学力強化推進本部組織



産学・地域協働推進機構

Institute for the Promotion of Business-Regional Collaboration

大学が持つ知的財産を企業等における事業化や自治体等の政策提言などに組織的に展開し、その成果をより早く国民に還元するため、共同研究や知的財産に関するコーディネーターが所属する運営組織と、企業と大学研究者が協働する場を一体化させた推進組織とし、社会実装を目指した次世代型の産学地域協働を推進する。

産学連携推進本部

Center for Innovation and Business Promotion

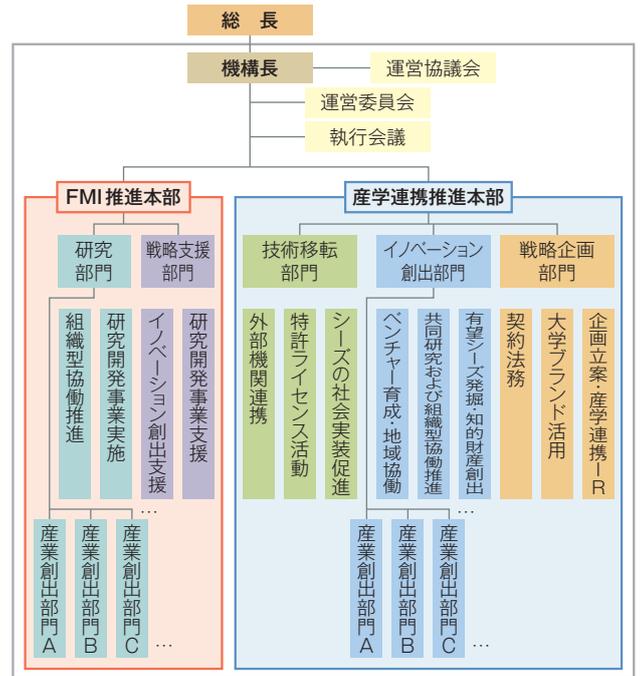
| 部門等 | 担当 |
|-------------|--|
| 戦略企画部門 | 産学官連携機能強化に向けた企画立案・推進 ・産学官連携に係る施策の企画立案、運用ガイドラインの策定、企画実行の推進 ・産学連携 IR の戦略的活用、北大ブランドの効果的な社会活用の推進 |
| イノベーション創出部門 | 北大発イノベーションを創出する組織型産学官協働の推進 ・有望シーズ発掘・知財創出から大型共同研究に繋げる戦略的組織連携推進 ・アントレプレナー教育や大学発ベンチャー育成による起業支援 |
| 技術移転部門 | 特許ライセンスや企業との共同研究による研究シーズの社会実装の促進 ・大学の有する知的財産等の産業界へのマーケティング、契約交渉 ・企業ニーズに適合する本学研究シーズの発掘、知財化 |

フード&メディカルイノベーション (FMI) 推進本部

Center for Food and Medical Innovation

| 部門等 | 担当 |
|--------|---|
| 研究部門 | FMI国際拠点における研究開発事業の実施に係る業務 ・組織型産学協働に基づく研究組織体を構築(産業創出部門) |
| 戦略支援部門 | FMI国際拠点における研究開発事業の支援 ・食・運動・健康・医療の連携によるイノベーション創出に向けた研究開発事業の推進及び支援 |

産学・地域協働推進機構



国際連携機構

Institute for International Collaboration

本学が「近未来戦略150」において掲げている教育研究の一層のグローバル化、異文化理解能力と国際コミュニケーション能力を持って国際社会の発展に貢献する人材育成を推進する組織として、2016年に国際本部を改組し、国際連携機構を設置した。

また、2018年に高等教育推進機構との改組を行い、教育に係る機能を移管し、国際戦略に係る企画・立案機能を主体とした組織となった。

運営体制

- ・海外オフィス連携室
- ・国際オフィサー室

主な取組

- ・国際交流及び国際戦略に係る企画、立案、実施
- ・海外大学等との国際的な連携と交流の推進
- ・海外オフィスの設置及び運営並びに海外オフィスの活動支援



中国での北海道大学交流デー

サステイナブルキャンパスマネジメント本部

Sustainable Campus Management Office

サステイナブルキャンパスは、単なる「環境負荷の低いキャンパス」を指すものではなく、「大学全体の方針として、社会的課題に根差した教育・研究を展開する」、「周辺地域と調和したキャンパス整備を実施する」ことにより、社会のウェルビーイングを实际的・多面的に支えることを指している。

2000年代になってから、サステイナブルキャンパスという概念が普及し、2008年に札幌で行われたG8大学サミットで採択された「札幌サステイナビリティ宣言」は、サステイナブルキャンパスの概念が主要な大学戦略として広くうたわれたものであった。

本学は、2010年にサステイナブルキャンパス推進本部を設立し、今日まで、日本の高等教育機関の中でサステイナブルキャンパスの取り組みを牽引してきており、2018年度からは、新たな体制として「サステイナブルキャンパスマネジメント本部」に改組した。

新体制では、キャンパス計画、施設環境マネジメント、サステイナブルキャンパスの評価、学外連携等について、より柔軟かつ機動的に活動している。

<https://www.osc.hokudai.ac.jp/>



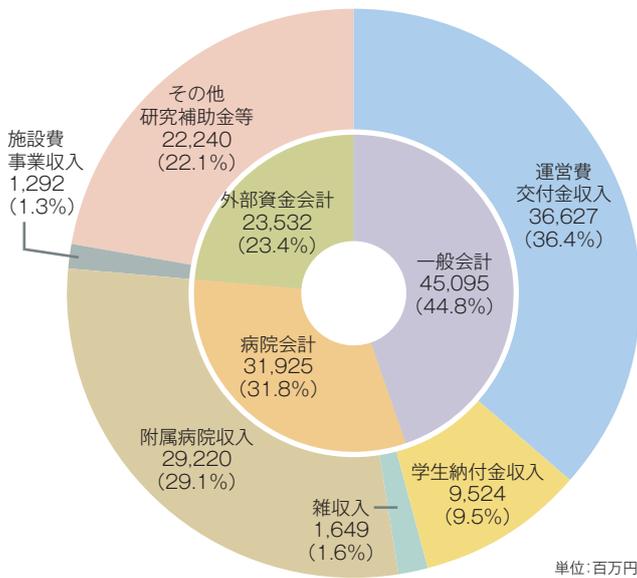
省エネルギーを推進するための啓発ポスターを作成



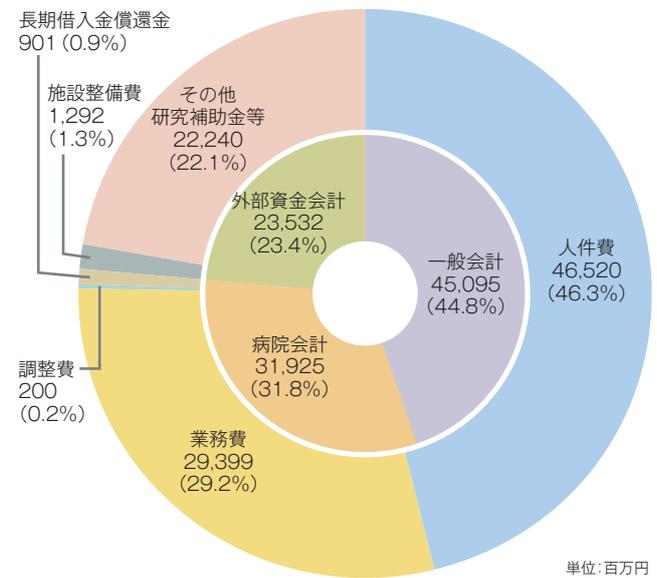
実験施設に特化した省エネ・省資源プロジェクト。イギリスで先駆的取り組みを行っているFarley氏が本学研究室を視察・コンサルティング。

2019年度 収入・支出予算

収入予算全体 100,552百万円



支出予算全体 100,552百万円



※内円の会計区分と外円の事項は一致しない
※項目ごとに四捨五入を行っているため、合計は一致しない

外部資金受入 / 科学研究費助成事業

外部資金受入 (2018年度)

| 区分 | 件数 (件) | 受入金額 (千円) |
|--------------|--------|------------|
| 共同研究 | 738 | 2,156,252 |
| 受託研究 | 600 | 6,330,518 |
| 補助金等 | 2,666 | 9,154,821 |
| 科学研究費助成事業 | 2,486 | 6,134,543 |
| 大学改革補助金 | 76 | 2,891,167 |
| 厚生労働科学研究費補助金 | 43 | 84,195 |
| その他助成金等 | 61 | 44,916 |
| その他受託事業等収入 | - | 1,641,890 |
| 寄附金収入 | 5,196 | 2,541,062 |
| 合計 | | 21,824,543 |

(注) 共同研究、受託研究は競争的資金を含む
(注) 厚生労働科学研究費補助金は研究分担者に配分した金額を除き、研究分担者として受け入れた件数・金額を含む
(注) その他補助金等(競争的資金分)の内訳
環境研究総合推進費、旧科学技術振興調整費、研究大学強化促進費補助金
(注) その他受託事業等収入の内訳
医薬品等の臨床研究、病的材料検査料金等を含む

科学研究費助成事業 (2018年度)

| 研究種目 | 件数 (件) | 交付金額 (千円) | | |
|------------|--------|-----------|-----------|-----------|
| | | 直接経費 | 間接経費 | 合計 |
| 特別推進研究 | 4 | 300,411 | 89,730 | 390,141 |
| 新学術領域研究 | 175 | 792,262 | 234,878 | 1,027,140 |
| 基盤研究 (S) | 37 | 242,306 | 75,063 | 317,369 |
| 基盤研究 (A) | 184 | 555,553 | 168,543 | 724,096 |
| 基盤研究 (B) | 589 | 1,215,324 | 364,699 | 1,580,023 |
| 基盤研究 (C) | 709 | 612,383 | 185,447 | 797,831 |
| 挑戦的萌芽研究 | 43 | 23,724 | 7,306 | 31,029 |
| 挑戦的研究 (開拓) | 16 | 43,529 | 13,809 | 57,338 |
| 挑戦的研究 (萌芽) | 123 | 190,093 | 57,367 | 247,460 |
| 若手研究 | 37 | 141,291 | 42,387 | 183,678 |
| 若手研究 (A) | 186 | 132,401 | 40,052 | 172,452 |
| 若手研究 (B) | 104 | 177,582 | 52,709 | 230,291 |
| 研究活動スタート支援 | 25 | 25,173 | 8,097 | 33,270 |
| 奨励研究 | 10 | 4,000 | 0 | 4,000 |
| 特別研究促進費 | 1 | 13,630 | 4,110 | 17,740 |
| 研究成果公開促進費 | 5 | 5,000 | 0 | 5,000 |
| 特別研究員奨励費 | 204 | 179,101 | 7,898 | 186,999 |
| 国際共同研究加速基金 | 34 | 100,995 | 27,691 | 128,685 |
| 計 | 2,486 | 4,754,757 | 1,379,786 | 6,134,543 |

(注) 科学研究費補助金及び学術研究助成基金助成金で助成される事業について、研究分担者に配分した金額を除き、研究分担者として受け入れた件数・金額を含む
また、2017年度から繰越が承認された科学研究費補助金の金額を含む
項目ごとに四捨五入を行っているため、合計は一致しない

学生数

2019年5月1日現在

(注) 1 ()内は女子の内数、〈 〉内は女子の比率(それぞれ赤字で表記)
 2 []内は2年次編入学定員で外数
 3 ()内は3年次編入学定員で外数(工学部は高専卒業者の受入れ)
 4 以下の表は、すべて外国人留学生数を含む

学部

| 学部等名 | 入学定員 | 在籍者数 | | | | | | | 計 | 研究生 | 聴講生 | 科目等履修生 | 特別聴講学生 | 合計 |
|------------------|-------------------|-------|-------|-------|-------|-----|-----|---------------------------|-----|-----|-----|--------|---------------------------|----|
| | | 1年次 | 2年次 | 3年次 | 4年次 | 5年次 | 6年次 | | | | | | | |
| 文学部 | 185人 [人] | — | 185人 | 197人 | 226人 | — | — | 608人 (276(45.4%)) | 26人 | 10人 | 3人 | 86人 | 733人 (363(49.5%)) | |
| 教育学部 | 50 (10) | — | 48 | 65 | 69 | — | — | 182 (69(37.9)) | 8 | | 4 | | 194 (78(40.2)) | |
| 法学部 | 200 [10] [10] | — | 218 | 225 | 237 | — | — | 680 (192(28.2)) | | 2 | 1 | 14 | 697 (202(29.0)) | |
| 経済学部 | 190 | — | 203 | 197 | 242 | — | — | 642 (154(24.0)) | 13 | | | 18 | 673 (171(25.4)) | |
| 理学部 | 300 | — | 318 | 311 | 366 | — | — | 995 (223(22.4)) | | | 1 | 9 | 1,005 (227(22.6)) | |
| 医学部 | 287 [5] | — | 296 | 317 | 291 | 115 | 107 | 1,126 (484(43.0)) | 2 | | | 5 | 1,133 (487(43.0)) | |
| 歯学部 | 53 | — | 57 | 50 | 47 | 56 | 52 | 262 (106(40.5)) | 2 | | | | 264 (106(40.2)) | |
| 薬学部 | 80 | — | 79 | 82 | 78 | 31 | 29 | 299 (128(42.8)) | | | 6 | | 305 (129(42.3)) | |
| 工学部 | 670 (10) | — | 688 | 728 | 825 | — | — | 2,241 (289(12.9)) | | 1 | 1 | 37 | 2,280 (303(13.3)) | |
| 農学部 | 215 | — | 224 | 220 | 251 | — | — | 695 (264(38.0)) | 2 | 5 | | 8 | 710 (268(37.7)) | |
| 獣医学部 | 40 | — | 40 | 43 | 43 | 40 | 49 | 215 (109(50.7)) | | | | 1 | 216 (109(50.5)) | |
| 水産学部 | 215 | — | 231 | 225 | 197 | — | — | 653 (173(26.5)) | 2 | | | 10 | 665 (180(27.1)) | |
| 現代日本学 プログラム課程 | — | — | 15 | 13 | 17 | — | — | 45 (33(73.3)) | | | | | 45 (33(73.3)) | |
| 総合教育部 | — | 2,668 | — | — | — | — | — | 2,668 (767(28.7)) | | | | 371 | 3,039 (916(30.1)) | |
| 合計 | 2,485 [15] [30] | 2,668 | 2,602 | 2,673 | 2,889 | 242 | 237 | 11,311 (3,267(28.9)) | 55 | 18 | 16 | 559 | 11,959 (3,572(29.9)) | |

*学部の入学定員は、学生が第2年次に進級した場合の入学定員である

研究所等

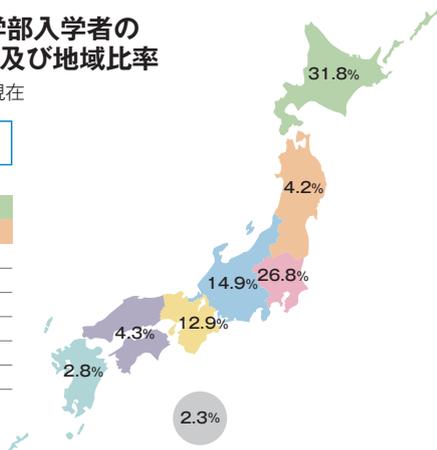
| 研究所等名 | 研究生 | 特別研究生 | 日本語・日本文化研修生 | 日本語研修生 | 合計 |
|------------------|-----|-------|-------------|--------|------------------|
| 高等教育推進機構 | 4人 | — | 47人 | 18人 | 69人(45< 65.2%)) |
| 国際連携機構 | — | — | — | — | 0 (0< 0.0)) |
| 低温科学研究所 | 2 | — | — | — | 2 (1< 50.0)) |
| 電子科学研究所 | 2 | 1 | — | — | 3 (2< 66.7)) |
| 遺伝子病制御研究所 | 4 | — | — | — | 4 (1< 25.0)) |
| 触媒科学研究所 | 2 | — | — | — | 2 (0< 0.0)) |
| スラブ・ユーラシア研究センター | — | — | — | — | 0 (0< 0.0)) |
| 情報基盤センター | 2 | — | — | — | 2 (0< 0.0)) |
| 北方生物圏フィールド科学センター | 3 | — | — | — | 3 (3<100.0)) |
| 観光学高等研究センター | — | — | — | — | 0 (0< 0.0)) |
| 総合博物館 | — | — | — | — | 0 (0< 0.0)) |
| 合計 | 19 | 1 | 47 | 18 | 85 (52< 61.2)) |

2019年度学部入学者の都道府県分布及び地域比率

2019年5月1日現在

入学者数合計 2,564人
(うち女子744人)

| | |
|-----|------------|
| 北海道 | 816 (27.5) |
| 東北 | 107 (3.1) |
| 青森 | 21 (0.8) |
| 岩手 | 20 (0.8) |
| 宮城 | 33 (1.3) |
| 秋田 | 10 (0.4) |
| 山形 | 9 (0.3) |
| 福島 | 14 (0.5) |



| | | | | | |
|-------|------------|-------|-----------|-----------------------|----------|
| 関東 | 687 (17.1) | 近畿 | 330 (8.8) | 九州・沖縄 | 72 (2.7) |
| 茨城 | 52 (2.2) | 三重 | 20 (0.8) | 福岡 | 27 (0.9) |
| 栃木 | 34 (0.9) | 滋賀 | 12 (0.5) | 佐賀 | 2 (0.1) |
| 群馬 | 32 (0.8) | 京都 | 50 (1.4) | 長崎 | 6 (0.2) |
| 埼玉 | 102 (2.8) | 大阪 | 109 (3.5) | 熊本 | 11 (0.4) |
| 千葉 | 74 (1.9) | 兵庫 | 88 (2.8) | 大分 | 5 (0.2) |
| 東京 | 279 (7.2) | 奈良 | 36 (0.9) | 宮崎 | 3 (0.1) |
| 神奈川 | 114 (3.0) | 和歌山 | 15 (0.4) | 鹿児島 | 9 (0.3) |
| 北陸・中部 | 382 (9.6) | 中国・四国 | 111 (3.4) | 沖縄 | 9 (0.3) |
| 新潟 | 39 (1.0) | 鳥取 | 4 (0.1) | その他 | 59 (2.2) |
| 富山 | 31 (0.8) | 島根 | 4 (0.1) | 高等学校 卒業程度 認定試験等 | 12 (0.4) |
| 石川 | 43 (1.1) | 岡山 | 20 (0.5) | 帰国子女入試 | 11 (0.4) |
| 福井 | 8 (0.2) | 広島 | 32 (0.8) | 外国人留学生 | 36 (1.2) |
| 山梨 | 8 (0.2) | 山口 | 4 (0.1) | | |
| 長野 | 31 (0.8) | 徳島 | 10 (0.3) | | |
| 岐阜 | 14 (0.4) | 香川 | 13 (0.4) | | |
| 静岡 | 67 (1.9) | 愛媛 | 18 (0.5) | | |
| 愛知 | 141 (3.9) | 高知 | 6 (0.2) | | |

(注) ()内は女子の内数(赤字で表記)

*地域別入学者数割合は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある

(注) 法学研究科の専門職学位課程の上段は3年課程、下段は2年課程の学生数
 生命科学学院の博士課程の上段は3年制博士後期課程、下段は4年制博士課程の学生数
 医学院の修士課程1年次の上段は公衆衛生学1年コースの学生数

大学院

| 研究科名 | 修士課程(博士前期) | | | | 専門職学位課程 | | | | 博士課程(博士後期及び博士一貫) | | | | | 研究生 | 聴講生 | 科目等履修生 | 特別研究生 | 特別聴講生 | 合計 | | |
|-------------------|------------|---------|-------|-------------------------|---------|----------|----------|---------|--------------------|------|-----|-----|-----|-----|-----------------------|--------|-------|-------|----|-----|-------------------------|
| | 入学定員 | 在籍者数 | | | 入学定員 | 在籍者数 | | | 入学定員 | 在籍者数 | | | | | | | | | | | |
| | | 1年次 | 2年次 | 小計 | | 1年次 | 2年次 | 3年次 | | 小計 | 1年次 | 2年次 | 3年次 | | | | | | | 4年次 | 小計 |
| 文学院 | 90人 | 106人 | —人 | 106人 (49(46.2%)) | —人 | —人 | —人 | —人 | —人 | 35人 | 30人 | —人 | —人 | —人 | 30人 (9(30.0%)) | —人 | —人 | —人 | —人 | —人 | 149人 (67(45.0%)) |
| 文学研究科 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 8 | — | — | — | — | 8 (5(62.5%)) |
| 文学研究科 | — | 5 | 121 | 126 (80(63.5%)) | — | — | — | — | — | — | 2 | 39 | 90 | — | 131 (66(50.4%)) | — | — | — | 1 | — | 258 (147(57.0%)) |
| 法学研究科 | 20 | 26 | 19 | 45 (20(44.4%)) | 50 | 16 14 | 12 16 | 13 — | 71 (16(22.5%)) | 15 | 5 | 8 | 15 | — | 28 (8(28.6%)) | 18 | — | 1 | 5 | 4 | 172 (65(37.8%)) |
| 情報科学院 | 179 | 202 | — | 202 (24(11.9%)) | — | — | — | — | — | 43 | 36 | — | — | — | 36 (4(11.1%)) | — | — | — | — | 4 | 242 (28(11.6%)) |
| 情報科学研究科 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 9 | — | — | — | — | 9 (3(33.3%)) |
| 情報科学研究科 | — | 6 | 233 | 239 (20(8.4%)) | — | — | — | — | — | — | 12 | 42 | 64 | — | 118 (19(16.1%)) | 3 | — | — | — | 1 | 361 (40(11.1%)) |
| 薬学研究科 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 1 | — | — | — | — | 1 (1(100.0%)) |
| 水産科学院 | 90 | 117 | 122 | 239 (57(23.8%)) | — | — | — | — | — | 35 | 14 | 18 | 23 | — | 55 (15(27.3%)) | — | — | — | — | 1 | 295 (72(24.4%)) |
| 水産科学研究科 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 2 | — | — | — | — | 2 (0(0.0%)) |
| 環境科学院 | 159 | 152 | 172 | 324 (106(32.7%)) | — | — | — | — | — | 63 | 37 | 39 | 73 | — | 149 (57(38.3%)) | 1 | — | — | 3 | 1 | 478 (165(34.5%)) |
| 地球環境科学研究科 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 11 | — | — | — | — | 11 (3(27.3%)) |
| 理学院 | 127 | 152 | 142 | 294 (56(19.0%)) | — | — | — | — | — | 55 | 48 | 45 | 67 | — | 160 (28(17.5%)) | — | — | — | — | — | 454 (84(18.5%)) |
| 理学研究科 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 11 | — | — | — | — | 11 (6(54.5%)) |
| 農学院 | 142 | 187 | 201 | 388 (136(35.1%)) | — | — | — | — | — | 36 | 43 | 34 | 71 | — | 148 (42(28.4%)) | — | — | — | 2 | 1 | 539 (179(33.2%)) |
| 農学研究科 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 16 | — | — | — | — | 16 (9(56.3%)) |
| 生命科学学院 | 132 | 133 | 148 | 281 (107(38.1%)) | — | — | — | — | — | 44 | 32 | 39 | 63 | — | 159 (41(25.8%)) | — | — | — | — | 1 | 441 (148(33.6%)) |
| 先端生命科学研究科 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 3 | — | — | — | — | 3 (1(33.3%)) |
| 教育学院 | 45 | 50 | 55 | 105 (61(58.1%)) | — | — | — | — | — | 21 | 22 | 17 | 58 | — | 97 (50(51.5%)) | — | — | 1 | 4 | 1 | 208 (116(55.8%)) |
| 教育学研究科 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 5 | — | — | — | — | 5 (4(80.0%)) |
| 国際広報メディア・観光学院 | 47 | 52 | 62 | 114 (87(76.3%)) | — | — | — | — | — | 12 | 13 | 7 | 54 | — | 74 (34(45.9%)) | — | — | 2 | — | 5 | 195 (127(65.1%)) |
| メディア・コミュニケーション研究科 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 9 | — | — | — | — | 9 (9(100.0%)) |
| 保健科学院 | 40 | 58 | 52 | 110 (65(59.1%)) | — | — | — | — | — | 10 | 14 | 8 | 22 | — | 44 (18(40.9%)) | — | — | — | — | — | 154 (83(53.9%)) |
| 保健科学研究科 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 12 | — | — | — | — | 12 (7(58.3%)) |
| 工学院 | 326 | 398 | 393 | 791 (125(15.8%)) | — | — | — | — | — | 69 | 62 | 67 | 85 | — | 214 (33(15.4%)) | — | — | — | 6 | 10 | 1,021 (163(16.0%)) |
| 工学研究科 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 23 | — | — | — | — | 23 (4(17.4%)) |
| 工学研究科 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 総合化学学院 | 129 | 153 | 168 | 321 (76(23.7%)) | — | — | — | — | — | 38 | 42 | 42 | 52 | — | 136 (40(29.4%)) | — | — | — | 6 | 1 | 464 (118(25.4%)) |
| 経済学院 | 35 | 45 | 57 | 102 (67(65.7%)) | 20 | 18 | 20 | — | 38 (14(36.8%)) | 8 | 8 | 7 | 10 | — | 25 (12(48.0%)) | — | — | — | — | 1 | 166 (94(56.6%)) |
| 経済学研究科 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 経済学研究科 | — | — | 1 | 1 (1(100.0%)) | — | — | — | — | — | — | — | — | 9 | — | 9 (1(11.1%)) | — | — | — | — | — | 10 (2(20.0%)) |
| 医学院 | 20 | 3 18 | 33 | 54 (25(46.3%)) | — | — | — | — | — | 90 | 111 | 96 | 77 | — | 284 (64(22.5%)) | — | — | — | 3 | — | 341 (90(26.4%)) |
| 医学研究科 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 5 | — | — | — | — | 5 (0(0.0%)) |
| 医学研究科 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 2 | 19 | 152 | 173 (43(24.9%)) | — | — | — | — | — | 173 (43(24.9%)) |
| 歯学院 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 40 | 39 | 47 | 18 | — | 104 (34(32.7%)) | — | — | — | — | — | 104 (34(32.7%)) |
| 歯学研究科 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 4 | — | — | — | — | 4 (2(50.0%)) |
| 歯学研究科 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 1 | 4 | 41 | 46 (18(39.1%)) | — | — | — | — | — | 46 (18(39.1%)) |
| 獣医学院 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 16 | 14 | 15 | 11 | — | 40 (14(35.0%)) | — | — | — | — | — | 40 (14(35.0%)) |
| 獣医学研究科 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 3 | — | — | — | — | 3 (2(66.7%)) |
| 獣医学研究科 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 1 | — | 9 | 27 | 37 (17(45.9%)) | — | — | — | — | — | 37 (17(45.9%)) |
| 医理工学院 | 12 | 16 | 12 | 28 (4(14.3%)) | — | — | — | — | — | 5 | 8 | 6 | 6 | — | 20 (2(10.0%)) | — | — | — | — | — | 48 (6(12.5%)) |
| 国際感染症学院 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 12 | 12 | 18 | 11 | — | 41 (16(39.0%)) | — | — | — | — | — | 41 (16(39.0%)) |
| 国際食資源学院 | 15 | 19 | 17 | 36 (18(50.0%)) | — | — | — | — | — | 6 | 6 | — | — | — | 6 (4(66.7%)) | — | — | — | — | — | 42 (22(52.4%)) |
| 公共政策学教育部 | — | — | — | — | 30 | 27 | 39 | — | 66 (18(27.3%)) | — | — | — | — | — | — | — | — | 2 | — | — | 68 (18(26.5%)) |
| 公共政策学連携研究部 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 合計 | 1,608 | 1,898 | 2,008 | 3,906 (1,184(30.3%)) | 100 | 75 | 87 | 13 | 175 (48(27.4%)) | 659 | 613 | 602 | 917 | 232 | 2,364 (689(29.1%)) | 143 | 6 | 9 | 38 | 28 | 6,669 (2,032(30.5%)) |

入学状況

2019年度

学部

(注) 1 ()内は女子の内数(赤字で表記)。
2 []内は帰国子女入試分の外数。

| 学部名 | | 入学定員 | 志願者数 | 合格者数 | 入学者数 | 外国人留学生入学者数 | | |
|---|--------------|------------|-------------|------------|---------------------|------------------|--------------|--|
| 総合入試文系 | | 一般 | 95人 | 278人 | 107人 | 101人 (19) | | |
| | | 国際 | 5 | 4 | 3 | 2 (1) | | |
| 総合入試理系 | 数学重点選抜群 | 一般 | 129 | 494 | 135 | 130 (20) | | |
| | 物理重点選抜群 | 一般 | 233 | 701 | 242 | 238 (27) | | |
| | 化学重点選抜群 | 一般 | 233 | 624 | 243 | 239 (50) | | |
| | 生物重点選抜群 | 一般 | 175 | 465 | 182 | 178 (72) | | |
| | 総合科学選抜群 | 一般 | 247 | 672 | 257 | 253 (90) | | |
| | 計 | 一般 | 1,017 | 2,956 | 1,059 | 1,038 (259) | | |
| | 国際 | 10 | 13 | 6 | 4 (2) | | | |
| 文学部 | | 一般 | 155 | 781 [6] | 173 | 163 (66) | | |
| 教育学部 | | 一般 | 30 | 189 [4] | 31 | 30 (14) | | |
| 法学部 | | 一般 | 180 | 826 [6] | 197 [3] | 181 (60) [2(0)] | | |
| 経済学部 | | 一般 | 160 | 598 [13] | 170 | 164 (31) | | |
| 理学部 | 数学科 | 一般 | 13 | 121 [2] | 12 [2] | 11 (0) [2(0)] | | |
| | 物理学科 | 一般 | 10 | 125 [3] | 9 [1] | 9 (1) | 1 (0) | |
| | 化学科 | 一般 | 23 | 177 | 24 | 23 (2) | | |
| | 生物科学科 | 生物学専修分野 | 一般 | 10 | 82 | 11 | 10 (3) | |
| | | 高分子機能学専修分野 | 一般 | 5 | 56 [3] | 3 [2] | 3 (0) [2(2)] | |
| | 計 | 一般 | 15 | 138 [3] | 14 [2] | 13 (3) [2(2)] | | |
| | 地球惑星科学科 | 一般 | 5 | 66 | 5 | 5 (1) | | |
| | | AO | 5 | 20 | 5 | 5 (1) | | |
| | 計 | 一般 | 66 | 627 [8] | 64 [5] | 61 (7) [4(2)] | 1 (0) | |
| | | AO | 5 | 20 | 5 | 5 (1) | | |
| 医学部 | 医学科 | 一般 | 97 | 307 [6] | 102 | 102 (18) | | |
| | | AO | 5 | 2 | | | | |
| | 保健学科 | 看護学専攻 | 一般 | 60 | 147 [1] | 64 | 64 (61) | |
| | | | AO | 7 | 17 | 6 | 6 (6) | |
| | | 放射線技術科学専攻 | 一般 | 35 | 122 | 35 | 35 (16) | |
| | | 検査技術科学専攻 | 一般 | 35 | 172 | 37 | 35 (27) | |
| | | 理学療法科学専攻 | 一般 | 17 | 73 | 18 | 19 (5) | |
| | | 作業療法科学専攻 | 一般 | 13 | 68 | 14 | 14 (9) | |
| | | AO | 4 | 6 | 4 | 4 (4) | | |
| | 計 | 一般 | 160 | 582 [1] | 168 [0] | 167 (118) [0(0)] | | |
| | AO | 11 | 23 | 10 | 10 (10) | | | |
| 計 | 一般 | 257 | 889 [7] | 270 [0] | 269 (136) [0(0)] | | | |
| | AO | 16 | 25 | 10 | 10 (10) | | | |
| 歯学部 | | 一般 | 38 | 281 [1] | 38 | 38 (13) | | |
| | AO | 5 | 16 | 5 | 5 (4) | | | |
| 薬学部 | | 一般 | 24 | 241 [4] | 26 | 24 (9) | 1 (1) | |
| 工学部 | 応用理工系学科 | 一般 | 34 | 282 [4] | 38 [2] | 36 (6) | 3 (0) | |
| | | AO | 4 | 3 | 1 | 1 (1) | | |
| | 情報エレクトロニクス学科 | 一般 | 38 | 330 [5] | 38 [3] | 35 (0) [2(1)] | 8 (1) | |
| | 機械知能工学科 | 一般 | 30 | 265 [8] | 26 [4] | 26 (0) [2(1)] | 5 (0) | |
| | 環境社会工学科 | 一般 | 49 | 415 [3] | 55 [1] | 51 (6) [1(0)] | 1 (1) | |
| | | AO | 4 | 1 | | | | |
| 計 | 一般 | 151 | 1,292 [20] | 157 [10] | 148 (12) [5(2)] | 17 (2) | | |
| | AO | 8 | 4 | 1 | 1 (1) | | | |
| 農学部 | | 一般 | 53 | 408 [1] | 59 | 54 (19) | | |
| 獣医学部 | | 一般 | 35 | 230 | 37 | 37 (23) | | |
| 水産学部 | 一般 | 155 | 745 [2] | 171 | 165 (37) | 1 (0) | | |
| | AO | 20 | 43 | 17 | 17 (4) | | | |
| 現代日本学プログラム課程 | | | | — | | 16 (9) | | |
| 合計 | 一般 | 2,416 | 10,341 [72] | 2,559 [18] | 2,473 (705) [11(4)] | | | |
| | AO・国際 | 69 | 125 | 47 | 44 (23) | 36 (12) | | |
| | 計 | 2,485 | 10,466 [72] | 2,606 [18] | 2,517 (728) [11(4)] | | | |
| インテグレイテッド・サイエンス・プログラム (ISP) (2018.10入学) | | | | — | | 9 (2) | | |

(注) 1 秋入学者は含まない。
2 ()内は女子の内数(赤色で表記)。
3 ()は外国人留学生数の内数。

大学院(修士)

| 研究科等名 | 入学定員 | 志願者数 | | | | 入学者数 | | | |
|---------------|-------|----------------|---------------|------------|-----------------|---------------|---------------|------------|-----------------|
| | | 本学 | 他大学 | その他 | 計 | 本学 | 他大学 | その他 | 計 |
| 文学院 | 90人 | 44人 (11) | 143人 (84/86) | | 187人 (95/86) | 35人 (9) | 71人 (40/44) | | 106人 (49/44) |
| 法学研究科 | 20 | 4 (1) | 35 (19/26) | | 39 (20/26) | 2 (1) | 14 (8/14) | | 16 (9/14) |
| 情報科学院 | 179 | 182 (22/2) | 54 (5/19) | 11 | 247 (27/21) | 170 (21/1) | 27 (3/11) | 5 | 202 (24/12) |
| 水産科学院 | 90 | 125 (18) | 10 (5/4) | | 135 (23/4) | 106 (15) | 10 (5/4) | | 116 (20/4) |
| 環境科学院 | 159 | 65 (18) | 109 (42/37) | 13 (9) | 187 (69/37) | 50 (15) | 81 (32/30) | 10 (6) | 141 (53/30) |
| 理学院 | 127 | 122 (20) | 62 (14/11) | 1 | 185 (34/11) | 96 (15) | 40 (9/8) | 1 | 137 (24/8) |
| 農学院 | 142 | 156 (58/2) | 60 (22/18) | | 216 (80/20) | 139 (50/1) | 36 (14/10) | | 175 (64/11) |
| 生命科学院 | 132 | 106 (36) | 27 (10/8) | 2 | 135 (46/8) | 96 (34) | 16 (6/5) | 1 | 113 (40/5) |
| 教育学院 | 45 | 19 (11) | 80 (52/45) | 2 (2/1) | 101 (65/46) | 15 (9) | 34 (18/23) | 1 (1/1) | 50 (28/24) |
| 国際広報メディア・観光学院 | 47 | 3 (2) | 90 (62/78) | | 93 (64/78) | 3 (2) | 49 (33/39) | | 52 (35/39) |
| 保健科学院 | 40 | 52 (29) | 17 (10) | 18 (11/16) | 87 (50/16) | 37 (22) | 7 (4) | 13 (8/12) | 57 (34/12) |
| 工学院 | 326 | 384 (45/6) | 97 (27/61) | 7 (1) | 488 (73/67) | 315 (37/3) | 45 (18/32) | 1 | 361 (55/35) |
| 総合化学院 | 129 | 144 (38/1) | 26 (4/12) | 6 (3) | 176 (45/13) | 127 (34/1) | 17 (4/10) | 4 (2) | 148 (40/11) |
| 経済学院 | 35 | 4 (1) | 118 (82/115) | | 122 (83/115) | 4 (1) | 37 (26/37) | | 41 (27/37) |
| 医学院 | 20 | 10 (4) | 16 (5/4) | 1 (1) | 27 (10/4) | 7 (4) | 13 (5/3) | 1 (1) | 21 (10/3) |
| 医理工学院 | 12 | 11 (2) | 11 (1) | | 22 (3/0) | 9 (2) | 7 (1) | | 16 (3/0) |
| 国際食資源学院 | 15 | 16 (6) | 21 (12/13) | | 37 (18/13) | 12 (6) | 7 (3/4) | | 19 (9/4) |
| 合計 | 1,608 | 1,447 (322/11) | 976 (456/537) | 61 (27/17) | 2,484 (805/565) | 1,223 (277/6) | 511 (229/274) | 37 (18/13) | 1,771 (524/293) |

大学院(専門職学位)

| 研究科等名 | 入学定員 | 志願者数 | | | | 入学者数 | | | |
|----------|------|-----------|-------------|-----|-------------|----------|------------|-----|------------|
| | | 本学 | 他大学 | その他 | 計 | 本学 | 他大学 | その他 | 計 |
| 法学研究科 | 50人 | 41人 (8) | 74人 (14) | 1人 | 116人 (22/0) | 17人 (4) | 9人 (2) | | 26人 (6/0) |
| 公共政策学教育部 | 30 | 14 (7) | 47 (13/19) | 1 | 62 (20/19) | 6 (1) | 20 (6/10) | 1 | 27 (7/10) |
| 経済学院 | 20 | 7 (4/1) | 29 (12/13) | | 36 (16/14) | 5 (4/1) | 13 (5/5) | | 18 (9/6) |
| 合計 | 100 | 62 (19/1) | 150 (39/32) | 2 | 214 (58/33) | 28 (9/1) | 42 (13/15) | 1 | 71 (22/16) |

大学院(博士)

| 研究科等名 | 入学定員 | 志願者数 | | | | 入学者数 | | | |
|---------------|------|-------------|-------------|----------|---------------|-------------|-------------|----------|---------------|
| | | 本学 | 他大学 | その他 | 計 | 本学 | 他大学 | その他 | 計 |
| 文学院 | 35人 | 19人 (6/6) | 17人 (4/9) | 1人 (1/1) | 37人 (11/16) | 18人 (6/6) | 11人 (2/5) | 1人 (1/1) | 30人 (9/12) |
| 法学研究科 | 15 | 3 (1/1) | 4 (2/1) | | 7 (3/2) | 2 | 1 | | 3 (0/0) |
| 情報科学院 | 43 | 30 (3/4) | 8 (1/6) | | 38 (4/10) | 28 (3/2) | 8 (1/6) | | 36 (4/8) |
| 水産科学院 | 35 | 6 (1) | 3 (1/3) | | 9 (2/3) | 6 (1) | 2 (2) | | 8 (2) |
| 環境科学院 | 63 | 16 (3/6) | 8 (5/5) | | 24 (8/11) | 15 (3/6) | 7 (4/4) | | 22 (7/10) |
| 理学院 | 55 | 39 (5/4) | 9 (5/6) | | 48 (10/10) | 34 (4/4) | 8 (5/8) | | 42 (9/12) |
| 農学院 | 36 | 25 (3/2) | 7 (1/6) | | 32 (4/8) | 23 (3/2) | 7 (1/6) | | 30 (4/8) |
| 生命科学院 | 50 | 19 (7/3) | 7 (3/3) | | 26 (10/6) | 18 (6/3) | 6 (2/2) | | 24 (8/5) |
| 教育学院 | 21 | 15 (7/3) | 11 (6/3) | | 26 (13/6) | 15 (7/3) | 8 (4/2) | | 23 (11/5) |
| 国際広報メディア・観光学院 | 12 | 10 (6/8) | 8 (3/3) | | 18 (9/11) | 8 (5/7) | 4 (1/1) | | 12 (6/8) |
| 保健科学院 | 10 | 16 (4/3) | | 1 (1/1) | 17 (5/4) | 13 (4/3) | | | 13 (4/3) |
| 工学院 | 69 | 31 (4/7) | 13 (3/6) | | 44 (7/13) | 31 (4/7) | 12 (2/5) | | 43 (6/12) |
| 総合化学院 | 38 | 17 (4/4) | 16 (7/12) | | 33 (11/16) | 16 (4/4) | 12 (5/8) | | 28 (9/12) |
| 経済学院 | 8 | 6 (3/5) | 5 (1/2) | | 11 (4/7) | 5 (3/4) | 3 (1) | | 8 (4/4) |
| 医学院 | 90 | 54 (12/1) | 48 (12/8) | | 102 (24/9) | 51 (10) | 43 (11/7) | | 94 (21/7) |
| 歯学院 | 40 | 21 (5) | 20 (11/6) | | 41 (16/6) | 21 (5) | 16 (9/5) | | 37 (14/5) |
| 獣医学院 | 16 | 5 (1) | 7 (4/6) | | 12 (5/6) | 5 (1) | 7 (4/6) | | 12 (5/6) |
| 医理工学院 | 5 | 6 (1) | 1 | | 7 (0/1) | 6 (1) | | | 6 (0/1) |
| 国際感染症学院 | 12 | 2 (1) | 9 (3/5) | | 11 (4/5) | 2 (1) | 8 (3/4) | | 10 (4/4) |
| 国際食資源学院 | 6 | 4 (2/2) | 2 (2/2) | | 6 (4/4) | 4 (2/2) | 2 (2/2) | | 6 (4/4) |
| 合計 | 659 | 344 (78/60) | 203 (74/92) | 2 (2/2) | 549 (154/154) | 321 (72/54) | 165 (57/73) | 1 (1/1) | 487 (130/128) |

卒業・修了者数 (学位授与数)

2019年5月1日現在

学士

| 学部 | 学位の名称 | 新制(1991年の学位規則改正後) | | 学位の名称 | 新制(同学位規則改正前) | 旧制 | 新・旧制合計 |
|------|--------------|-------------------|--------|-------|--------------|--------|---------|
| | | 2018年度 | 累計 | | | | |
| 文学部 | 学士(文学) | 180人 | 5,013人 | 文学士 | 4,265人 | 255人 | 9,944人 |
| | 学士(行動科学) | — | 411 | | | | |
| 教育学部 | 学士(教育学) | 62 | 1,712 | 教育学士 | 1,365 | — | 3,077 |
| | 学士(法学) | 207 | 6,421 | | | | |
| 法学部 | 学士(法学) | 207 | 6,421 | 法学士 | 5,484 | 275 | 12,180 |
| | 学士(経済学) | 90 | 2,664 | | | | |
| 経済学部 | 学士(経済学) | 90 | 2,664 | 経済学士 | 4,730 | 325 | 10,477 |
| | 学士(経営学) | 87 | 2,758 | | | | |
| 理学部 | 学士(理学) | 307 | 8,191 | 理学士 | 7,142 | 1,401 | 16,734 |
| | 学士(医学) | 106 | 2,896 | | | | |
| 医学部 | 学士(看護学) | 75 | 903 | 医学士 | 3,820 | 2,328 | 11,354 |
| | 学士(保健学) | 104 | 1,407 | | | | |
| 歯学部 | 学士(歯学) | 48 | 1,617 | 歯学士 | 1,046 | — | 2,663 |
| | 学士(薬学) | 27 | 1,683 | | | | |
| 薬学部 | 学士(薬学) | 27 | 1,683 | 薬学士 | 2,247 | — | 4,416 |
| | 学士(薬科学) | 53 | 486 | | | | |
| 工学部 | 学士(工学) | 710 | 19,292 | 工学士 | 17,696 | 2,918 | 39,906 |
| | 学士(農学) | 211 | 6,263 | | | | |
| 農学部 | 学士(農学) | 211 | 6,263 | 農学士 | 7,766 | 4,078 | 18,681 |
| | 学士(獣医学) | 38 | 1,130 | | | | |
| 獣医学部 | 学士(獣医学) | 38 | 1,130 | 獣医学士 | 1,238 | — | 2,368 |
| | 学士(水産学) | 195 | 5,870 | | | | |
| 水産学部 | 学士(水産学) | 195 | 5,870 | 水産学士 | 6,585 | — | 12,455 |
| | 現代日本学プログラム課程 | 8 | 8 | | | | |
| 合計 | | 2,508 | 68,725 | | 63,384 | 12,154 | 144,263 |

修士

| 研究科 | 学位の名称 | 新制(1991年の学位規則改正後) | | 学位の名称 | 新制(同学位規則改正前) | 新制合計 |
|---------------|--------------|-------------------|--------|-------|--------------|--------|
| | | 2018年度 | 累計 | | | |
| 文学研究科 | 修士(文学) | 70人 | 1,806人 | 文学修士 | 765人 | 2,760人 |
| | 修士(学術) | 2 | 77 | | | |
| 法学研究科 | 修士(行動科学) | — | 112 | 法学修士 | 160 | 935 |
| | 修士(法学) | 21 | 775 | | | |
| 獣医学研究科 | 修士(工学) | 5 | 52 | 獣医学修士 | 541 | 541 |
| | 修士(情報科学) | 185 | 2,502 | | | |
| 情報科学研究科 | 修士(情報科学) | 185 | 2,502 | 水産学修士 | 592 | 1,771 |
| | 修士(水産科学) | 92 | 1,279 | | | |
| 水産科学研究科 | 修士(水産科学) | — | 590 | 水産学修士 | 592 | 1,771 |
| | 修士(水産学) | — | 589 | | | |
| 環境科学部 | 修士(環境科学) | 146 | 1,700 | — | — | 1,700 |
| | 修士(地球環境科学) | — | 1,433 | | | |
| 地球環境科学研究科 | 修士(地球環境科学) | — | 1,433 | 学術修士 | 355 | 490 |
| | 修士(環境科学) | — | 135 | | | |
| 理学院 | 修士(理学) | 110 | 1,681 | 理学修士 | 2,733 | 5,798 |
| | 修士(理学) | — | 3,085 | | | |
| 薬学研究科 | 修士(薬学) | — | 864 | 薬学修士 | 682 | 1,546 |
| | 修士(農学) | 160 | 1,890 | | | |
| 農学研究科 | 修士(農学) | — | 2,145 | 農学修士 | 1,371 | 3,516 |
| | 修士(生命科学) | 69 | 1,128 | | | |
| 生命科学部 | 修士(薬科学) | 47 | 302 | — | — | 302 |
| | 修士(教育学) | 49 | 432 | | | |
| 教育研究科 | 修士(教育学) | — | 453 | 教育学修士 | 172 | 625 |
| | 修士(国際広報メディア) | 19 | 211 | | | |
| 国際広報メディア・観光学院 | 修士(学術) | 3 | 92 | — | — | 211 |
| | 修士(観光学) | 16 | 170 | | | |
| 国際広報メディア研究科 | 修士(国際広報メディア) | — | 206 | — | — | 206 |
| | 修士(保健科学) | 32 | 305 | | | |
| 保健科学部 | 修士(看護学) | 18 | 82 | — | — | 82 |
| | 修士(工学) | 391 | 2,747 | | | |
| 工学院 | 修士(工学) | — | 9,314 | 工学修士 | 5,787 | 15,101 |
| | 修士(総合化学) | 141 | 1,140 | | | |
| 工学研究科 | 修士(総合化学) | 141 | 1,140 | — | — | 1,140 |
| | 修士(経済学) | 13 | 15 | | | |
| 総合化学部 | 修士(経済学) | 13 | 15 | — | — | 15 |
| | 修士(経営学) | 15 | 18 | | | |
| 経済学部 | 修士(経営学) | 15 | 18 | 経済学修士 | 143 | 882 |
| | 修士(経済学) | 1 | 433 | | | |
| 経済学研究科 | 修士(経営学) | 1 | 306 | — | — | 17 |
| | 修士(医学) | 17 | 17 | | | |
| 医学院 | 修士(医学) | 6 | 10 | — | — | 10 |
| | 修士(公衆衛生学) | 6 | 10 | | | |
| 医学研究科 | 修士(医学) | 2 | 357 | 医学修士 | — | 357 |
| | 修士(医理工学) | 14 | 14 | | | |
| 医理工学部 | 修士(医理工学) | 14 | 14 | — | — | 14 |
| | 修士(食資源学) | 16 | 16 | | | |
| 国際食資源学院 | 修士(食資源学) | 16 | 16 | — | — | 16 |
| | 合計 | 1,661 | 38,463 | | | |

専門職

| 研究科等 | 学位の名称 | 2018年度 | 累計 |
|----------|--------------|--------|-------|
| 法学研究科 | 法務博士(専門職) | 39人 | 969人 |
| 経済学研究科 | 会計修士(専門職) | 21 | 250 |
| 公共政策学教育部 | 公共政策学修士(専門職) | 37 | 417 |
| 合計 | | 97 | 1,636 |

博士

| 研究科 | 学位の名称 | 新制(1991年の学位規則改正後) | | | | 学位の名称 | 新制(同学位規則改正前) | | 旧制 | 新・旧制合計 |
|---------------|--------------|-------------------|--------|--------|-------|-------|--------------|-------|-------|--------|
| | | 課程博士 | | 論文博士 | | | 課程博士 | 論文博士 | | |
| | | 2018年度 | 累計 | 2018年度 | 累計 | | | | | |
| 文学研究科 | 博士(文学) | 33人 | 415人 | 4人 | 84人 | 文学博士 | 5人 | 2人 | 6人 | 570人 |
| | 博士(行動科学) | — | 31 | — | 5 | | | | | |
| 法学研究科 | 博士(学術) | 1 | 18 | — | 4 | 法学博士 | 22 | 25 | 7 | 249 |
| | 博士(法学) | 6 | 142 | 1 | 53 | | | | | |
| 経済学研究科 | 博士(経済学) | 3 | 80 | — | 33 | 経済学博士 | 3 | 40 | 25 | 242 |
| | 博士(経営学) | 1 | 47 | — | 14 | | | | | |
| 医学研究科 | 博士(医学) | 70 | 1,828 | 1 | 734 | 医学博士 | 658 | 964 | 3,081 | 7,265 |
| | 博士(歯学) | 24 | 703 | — | 80 | | | | | |
| 歯学研究科 | 博士(歯学) | 24 | 703 | — | 80 | 歯学博士 | 130 | 70 | — | 983 |
| | 博士(獣医学) | 17 | 420 | 2 | 195 | | | | | |
| 獣医学研究科 | 博士(獣医学) | 17 | 420 | 2 | 195 | 獣医学博士 | 82 | 235 | 68 | 1,000 |
| | 博士(工学) | 11 | 188 | 2 | 10 | | | | | |
| 情報科学研究科 | 博士(情報科学) | 19 | 289 | — | 8 | — | — | — | — | 198 |
| | 博士(水産科学) | 10 | 223 | — | 14 | | | | | |
| 水産科学研究科 | 博士(水産科学) | — | 212 | — | 32 | 水産学博士 | 186 | 187 | — | 825 |
| | 博士(水産学) | — | 132 | — | 76 | | | | | |
| 環境科学部 | 博士(環境科学) | 28 | 335 | 4 | 72 | — | — | — | — | 407 |
| | 博士(地球環境科学) | — | 401 | — | 42 | | | | | |
| 地球環境科学研究科 | 博士(地球環境科学) | — | 401 | — | 42 | 学術博士 | 41 | 20 | — | 443 |
| | 博士(理学) | — | 39 | — | 8 | | | | | |
| 理学院 | 博士(理学) | 36 | 343 | 1 | 9 | 理学博士 | 766 | 636 | 631 | 3,198 |
| | 博士(薬学) | — | 950 | — | 215 | | | | | |
| 薬学研究科 | 博士(薬学) | — | 264 | — | 123 | 薬学博士 | 181 | 210 | — | 778 |
| | 博士(農学) | 39 | 377 | 2 | 72 | | | | | |
| 農学研究科 | 博士(農学) | — | 639 | — | 439 | 農学博士 | 329 | 758 | 491 | 2,730 |
| | 博士(生命科学) | 18 | 272 | — | 28 | | | | | |
| 生命科学部 | 博士(薬科学) | 8 | 68 | — | 7 | — | — | — | — | 75 |
| | 博士(臨床薬学) | 6 | 14 | 1 | 1 | | | | | |
| 教育研究科 | 博士(教育学) | 8 | 39 | 1 | 8 | 教育学博士 | 7 | 4 | — | 47 |
| | 博士(教育学) | — | 81 | — | 30 | | | | | |
| 国際広報メディア・観光学院 | 博士(国際広報メディア) | 1 | 18 | — | 1 | — | — | — | — | 19 |
| | 博士(学術) | 5 | 18 | — | 1 | | | | | |
| 国際広報メディア研究科 | 博士(観光学) | 1 | 9 | — | 1 | — | — | — | — | 19 |
| | 博士(保健科学) | — | 27 | — | 1 | | | | | |
| 保健科学部 | 博士(保健科学) | — | 52 | — | 2 | — | — | — | — | 54 |
| | 博士(看護学) | — | 4 | — | 0 | | | | | |
| 工学院 | 博士(工学) | 46 | 315 | 5 | 27 | 工学博士 | 550 | 791 | 198 | 3,733 |
| | 博士(工学) | 1 | 1,489 | — | 705 | | | | | |
| 工学研究科 | 博士(工学) | 1 | 1,489 | — | 705 | 工学博士 | 550 | 791 | 198 | 3,733 |
| | 博士(理学) | 35 | 147 | 1 | 3 | | | | | |
| 総合化学部 | 博士(理学) | 35 | 147 | 1 | 3 | — | — | — | — | 150 |
| | 博士(工学) | 14 | 82 | — | 0 | | | | | |
| 総合化学研究科 | 博士(工学) | 14 | 82 | — | 0 | — | — | — | — | 82 |
| | 博士(総合化学) | 3 | 22 | 1 | 1 | | | | | |
| 合計 | | 448 | 10,733 | 26 | 3,138 | | 2,960 | 3,942 | 4,581 | 25,354 |

進路状況

2019年5月1日現在

学士

(注) 1 []内は北海道内企業等就職者で内数
2 ()内は北海道内企業等就職者の比率

| 区分 | 2018年度 卒業者数 | 2018年度卒業者の進路別内訳 | | | | | | | | | | | | | | |
|------|----------------|-----------------|------|------|----|--------|---------|-----|------|--------|-----|------|------------------|-------------------|-----------|-----|
| | | 進学者 | 就職者 | | | | | | | | | | | 計 | 臨床 研修医 | その他 |
| | | | 大学教員 | 研究機関 | 教員 | その他の教員 | ポスト・研究員 | 官公庁 | 民間企業 | 病院・診療所 | その他 | 詳細不明 | | | | |
| 文学部 | 180人 | 37人 | 0人 | 0人 | 3人 | 0人 | 0人 | 0人 | 32人 | 84人 | 0人 | 1人 | 0人 | 120人 [49(40.8%)] | 0人 | 23人 |
| 教育学部 | 62 | 16 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 11 | 25 | 0 | 1 | 0 | 39 [15(38.5%)] | 0 | 7 | |
| 法学部 | 211 | 33 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 50 | 94 | 0 | 1 | 0 | 145 [50(34.5%)] | 0 | 33 | |
| 経済学部 | 180 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 21 | 138 | 0 | 0 | 1 | 160 [38(23.8%)] | 0 | 12 | |
| 理学部 | 307 | 243 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 23 | 0 | 1 | 2 | 29 [7(24.1%)] | 0 | 35 | |
| 医学部 | 医学科 | 106 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 [0(0.0%)] | 100 | 5 | |
| | 保健学科 | 179 | 65 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 5 | 96 | 0 | 0 | 102 [77(75.5%)] | 0 | 12 | |
| 歯学部 | 48 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 [0(0.0%)] | 44 | 4 | |
| 薬学部 | 薬科学科(4年制) | 53 | 47 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 3 [0(0.0%)] | 0 | 3 | |
| | 薬学科(6年制) | 27 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 21 | 4 | 0 | 0 | 26 [9(34.6%)] | 0 | 1 | |
| 工学部 | 710 | 575 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 22 | 85 | 0 | 0 | 0 | 109 [32(29.4%)] | 0 | 26 | |
| 農学部 | 211 | 155 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 16 | 33 | 0 | 1 | 0 | 51 [17(33.3%)] | 0 | 5 | |
| 獣医学部 | 38 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | 18 | 4 | 0 | 0 | 31 [7(22.6%)] | 0 | 0 | |
| 水産学部 | 196 | 140 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 11 | 33 | 0 | 0 | 0 | 45 [17(37.8%)] | 0 | 11 | |
| 合計 | 2,508 | 1,327 | 0 | 2 | 7 | 0 | 0 | 177 | 562 | 104 | 5 | 3 | 860 [318(37.0%)] | 144 | 177 | |

修士

| 区分 | 2018年度 修了者数 | 2018年度修了者の進路別内訳 | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------|----------------|-----------------|------|------|----|--------|---------|-----|-------|--------|-----|------|--------------------|-----|-----|
| | | 進学者 | 就職者 | | | | | | | | | | | 計 | その他 |
| | | | 大学教員 | 研究機関 | 教員 | その他の教員 | ポスト・研究員 | 官公庁 | 民間企業 | 病院・診療所 | その他 | 詳細不明 | | | |
| 文学研究科 | 72人 | 20人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 2人 | 26人 | 0人 | 0人 | 0人 | 28人 [12(42.9%)] | 24人 | |
| 法学研究科 | 21 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | 0 | 0 | 0 | 12 [5(41.7%)] | 5 | |
| 情報科学研究科 | 190 | 24 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 155 | 0 | 0 | 0 | 156 [14(9.0%)] | 10 | |
| 水産科学院 | 92 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 75 | 0 | 1 | 0 | 82 [10(12.2%)] | 3 | |
| 環境科学院 | 146 | 22 | 0 | 1 | 3 | 0 | 0 | 12 | 90 | 0 | 3 | 0 | 109 [18(16.5%)] | 15 | |
| 理学院 | 110 | 39 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 8 | 48 | 0 | 0 | 0 | 62 [14(22.6%)] | 9 | |
| 農学院 | 160 | 25 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 15 | 103 | 0 | 0 | 0 | 124 [24(19.4%)] | 11 | |
| 生命科学院 | 116 | 22 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 81 | 1 | 1 | 0 | 84 [7(8.3%)] | 10 | |
| 教育学院 | 49 | 11 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 2 | 17 | 1 | 1 | 0 | 24 [17(70.8%)] | 14 | |
| 国際広報メディア・観光学院 | 38 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 14 | 0 | 1 | 0 | 16 [4(25.0%)] | 15 | |
| 保健科学院 | 50 | 8 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 5 | 8 | 26 | 0 | 0 | 40 [21(52.5%)] | 2 | |
| 工学院 | 391 | 29 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 17 | 307 | 0 | 0 | 0 | 330 [35(10.6%)] | 32 | |
| 総合化学院 | 141 | 21 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 116 | 0 | 1 | 0 | 117 [1(0.9%)] | 3 | |
| 経済学研究科(経済学院含む) | 30 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | 0 | 0 | 0 | 16 [4(25.0%)] | 8 | |
| 医学研究科・医学院 | 23 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 5 | 0 | 0 | 1 | 7 [1(14.3%)] | 4 | |
| 医学院公衆衛生学コース(1年コース) | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 [0(0.0%)] | 1 | |
| 理工工学院 | 14 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | 0 | 1 | 0 | 10 [1(10.0%)] | 0 | |
| 国際食資源学院 | 16 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 8 | 0 | 0 | 0 | 10 [2(20.0%)] | 0 | |
| 合計 | 1,661 | 268 | 0 | 13 | 14 | 0 | 0 | 72 | 1,090 | 28 | 9 | 1 | 1,227 [190(15.5%)] | 166 | |

専門職

| 区分 | 2018年度 修了者数 | 2018年度修了者の進路別内訳 | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------|----------------|-----------------|------|------|----|--------|---------|-----|------|--------|-----|------|----------------|-----------------|-----|
| | | 進学者 | 就職者 | | | | | | | | | | | 計 | その他 |
| | | | 大学教員 | 研究機関 | 教員 | その他の教員 | ポスト・研究員 | 官公庁 | 民間企業 | 病院・診療所 | その他 | 詳細不明 | | | |
| 法学研究科(法科大学院) | 39人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 2人 | 2人 | 0人 | 0人 | 0人 | 2人 [2(100.0%)] | 37人 |
| 経済学研究科(会計専門職大学院) | 21 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 8 | 0 | 0 | 0 | 9 [3(33.3%)] | 12 | |
| 公共政策学教育部(公共政策大学院) | 37 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | 20 | 0 | 1 | 0 | 30 [10(33.3%)] | 7 | |
| 合計 | 97 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | 30 | 0 | 1 | 0 | 41 [15(36.6%)] | 56 | |

博士

| 区分 | 2018年度 修了者数 (課程) | 2018年度修了者の進路別内訳 | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------|------------------------|-----------------|------|------|----|--------|---------|-----|------|--------|-----|------|------------------|----|-----------|-----|
| | | 進学者 | 就職者 | | | | | | | | | | | 計 | 臨床 研修医 | その他 |
| | | | 大学教員 | 研究機関 | 教員 | その他の教員 | ポスト・研究員 | 官公庁 | 民間企業 | 病院・診療所 | その他 | 詳細不明 | | | | |
| 文学研究科 | 35人 | 0人 | 6人 | 0人 | 0人 | 0人 | 3人 | 1人 | 1人 | 0人 | 2人 | 0人 | 13人 [8(61.5%)] | 0人 | 22人 | |
| 法学研究科 | 6 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 [2(66.7%)] | 0 | 3 | |
| 情報科学研究科 | 38 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 23 | 0 | 0 | 0 | 30 [3(10.0%)] | 0 | 7 | |
| 水産科学院 | 10 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 3 | 0 | 9 [5(55.6%)] | 0 | 1 | |
| 環境科学院 | 34 | 0 | 3 | 4 | 1 | 0 | 7 | 2 | 8 | 0 | 0 | 0 | 25 [11(44.0%)] | 0 | 9 | |
| 理学院 | 41 | 0 | 2 | 3 | 0 | 0 | 7 | 2 | 7 | 0 | 0 | 2 | 23 [5(21.7%)] | 0 | 18 | |
| 農学院 | 40 | 0 | 2 | 20 | 0 | 0 | 1 | 3 | 4 | 0 | 0 | 0 | 30 [12(40.0%)] | 0 | 10 | |
| 生命科学院 | 44 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 8 | 1 | 10 | 3 | 1 | 2 | 28 [13(46.4%)] | 0 | 16 | |
| 教育学院 | 9 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 [4(57.1%)] | 0 | 2 | |
| 国際広報メディア・観光学院 | 12 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 5 [3(60.0%)] | 0 | 7 | |
| 保健科学院 | 7 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 [2(40.0%)] | 0 | 2 | |
| 工学院◇ | 51 | 0 | 7 | 4 | 0 | 0 | 5 | 1 | 13 | 0 | 0 | 0 | 30 [5(16.7%)] | 0 | 21 | |
| 総合化学院 | 57 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 11 | 2 | 31 | 0 | 2 | 0 | 50 [8(16.0%)] | 0 | 7 | |
| 経済学研究科(経済学院含む) | 4 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 [0(0.0%)] | 0 | 1 | |
| 医学研究科 | 77 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 4 | 42 | 0 | 0 | 51 [45(88.2%)] | 1 | 25 | |
| 歯学研究科 | 25 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 8 | 0 | 0 | 14 [12(85.7%)] | 0 | 11 | |
| 獣医学研究科 | 17 | 0 | 4 | 3 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 12 [5(41.7%)] | 0 | 5 | |
| 合計 | 507 | 1 | 57 | 38 | 1 | 0 | 57 | 15 | 104 | 54 | 8 | 4 | 338 [143(42.3%)] | 1 | 167 | |

※単位修得退学者を便宜上、修了者として含める
◇工学院には、工学研究科修了者を含む

新渡戸カレッジ

Nitobe College



短期留学スペシャルプログラム



新渡戸学(フェローゼミ)現地視察



チーム学習を基本としたアクティブラーニング中心の授業形態



2013年度に学士課程向け特別教育プログラムとして創設された新渡戸カレッジと、2015年度に大学院特別教育プログラムとして開始された新渡戸スクールは、2019年度に統合し、6年一貫の特別教育プログラム「新渡戸カレッジ」となった。本プログラムは、基礎プログラム及びオナーズプログラムで構成され、リーダーシップを発揮して世界に貢献できるグローバル人材を育成する。

●**学部教育コース** 学士課程学生を対象とし、学部教育と並行して豊かな人間性・国際性を育むために取り入れられた各種教育を実践する。

○自律的な個人の確立と専門能力を高める留学制度
○リーダーシップに必要なスキルとマインドを育む独自のカリキュラム

○国際経験の豊かな同窓生等からなるフェローによるキャリア支援

●**大学院教育コース** 修士課程及び専門職学位課程学生を対象とし、各分野における高度な専門性に立脚し、その専門性を活用する能力、すなわち〈能力更新力〉、〈組織形成力〉、〈社会還元力〉、〈専門職倫理〉を高めることにより、国際社会における創造的な課題解決及び社会的価値の創出を実現できる専門家を育成するための各種教育を、大学院教育と平行して実践する。

○国際社会の縮図 ○領域横断的学修環境

○徹底したチーム学習とアクティブラーニング

○実社会で活かせる世界的ネットワーク

入学支援

■ アドミッションセンター Admission Center



進学相談会 in 東京・大阪



オープンキャンパス

入学者選抜に関する様々な業務を通じて、選抜方法の改善及び選抜の円滑な実施を推進することを目的として設置された運営組織で、総務部門、出題・採点部門、広報・相談部門の3つの部門から構成されている。

就職支援

■ キャリアセンター Career Center



キャリアセンター窓口対応



企業研究セミナー

学部生、大学院生等、全ての学生(留学生を含む)一人ひとりのキャリア形成をサポートしている。

- 就職相談
- 就職情報の提供
- OB・OG名簿、就職サポーター名簿及び就職活動レポートの整備
- 就職ガイダンス・セミナーの実施
- 公務員ガイダンス・セミナーの実施
- 教員志望者ガイダンス・セミナーの実施
- イベント開催情報のメール配信
- インターンシップ支援

■ 開室時間：8：30～18：00(土・日・祝日を除く)

| 地域 | 国名(地域名) | 学部・大学院 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 小計 | 合計 | | | | | | | | |
|-------------------------------|-----------------|-----------|-----------|-------------|-----------|-----------|-------------|---------------|--------------|------------------|-----------|-----------|-----------|---------|--------------|-------------------|-----------|---------|-----------|-------|-------|---------|---------|----------|-------|----|--------------|-------|----|---|---|---|----|-------|
| | | 文学研究科・文学部 | 法学研究科・法学部 | 経済学研究科・経済学部 | 医学研究科・医学部 | 歯学研究科・歯学部 | 獣医学研究科・獣医学部 | 情報科学研究科・情報科学部 | 水産科学研究科・水産学部 | 地球環境科学研究科・地球環境学部 | 理学研究科・理学部 | 薬学研究科・薬学部 | 農学研究科・農学部 | 生命科学研究所 | 教育科学研究科・教育学部 | メディア・コミュニケーション研究科 | 国際保健科学研究科 | 保健科学研究科 | 工学研究科・工学部 | 総合化学院 | 医理工学院 | 国際感染症学院 | 国際食資源学院 | 公共政策学教育部 | | | 現代日本学プログラム課程 | 総合教育部 | | | | | | |
| 中東 7カ国・地域 18人 0.81% | アフガニスタン・イスラム共和国 | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 0 | 1 | | | | | | |
| | イラン・イスラム共和国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 5 | 0 | 5 | | | | | |
| | クウェート | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | 1 | 0 | 1 | | | | | |
| | サウジアラビア王国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | 1 | 3 | | | | | |
| | トルコ共和国 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 | 6 | | | | | |
| | パレスチナ自治政府 | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | 1 | 0 | 1 | | | | | |
| アフリカ 24カ国 105人 4.72% | ヨルダン・ハシェミット王国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 0 | 1 | | | | | |
| | アルジェリア民主人民共和国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 0 | 1 | | | | | |
| | アンゴラ共和国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | 0 | 2 | | | | | |
| | ウガンダ共和国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 0 | 1 | | | | | |
| | エジプト・アラブ共和国 | | | | 4 | | | 2 | | | | | | 1 | 3 | | | | | | | | | | | | 11 | 1 | 12 | | | | | |
| | エチオピア連邦民主共和国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 0 | 1 | | | | | |
| | エリトリア国 | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 0 | 1 | | | | | |
| | ガーナ共和国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 | 2 | | | | | |
| | カーボヴェルデ共和国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | 0 | 3 | | | | | |
| | ギニア共和国 | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 0 | 1 | | | | | |
| | ケニア共和国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | 0 | 3 | | | | | |
| | コートジボワール共和国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 0 | 1 | | | | | |
| | コンゴ民主共和国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | 0 | 3 | | | | | |
| | ザンビア共和国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 20 | 2 | 22 | | | | | |
| | ジンバブエ共和国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | 0 | 2 | | | | | |
| | スーダン共和国 | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | 0 | 2 | | | | | |
| | タンザニア連合共和国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | 0 | 3 | | | | | |
| | チュニジア共和国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | 0 | 2 | | | | | |
| | ナイジェリア連邦共和国 | | | | 3 | 1 | | 1 | | 1 | 4 | 3 | | 4 | 2 | | | | | | | | | | | | 1 | 24 | 25 | | | | | |
| | ブルキナファソ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 0 | 1 | | | | | |
| マダガスカル共和国 | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 4 | 0 | 4 | | | | | | |
| マラウイ共和国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 7 | 0 | 7 | | | | | | |
| モザンビーク共和国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 0 | 1 | | | | | | |
| モロッコ王国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 2 | 3 | | | | | | |
| 南アフリカ共和国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 4 | 0 | 4 | | | | | | |
| 合計(103カ国・地域) | 280 | 87 | 147 | 49 | 16 | 43 | 110 | 52 | 162 | 108 | 3 | 148 | 102 | 75 | 125 | 33 | 343 | 106 | 5 | 21 | 11 | 20 | 45 | 48 | 2,139 | 69 | 2 | 3 | 3 | 2 | 2 | 3 | 84 | 2,223 |
| 外国人学生数(「留学」以外) | 2 | 2 | 1 | 9 | 4 | | 3 | | 3 | 3 | | 4 | 1 | 3 | 1 | | 6 | 2 | | | | | | | 1 | 45 | | | | | | | 0 | 45 |

所属別留学生数

(注) ()内は女子の内数(赤字で表記)

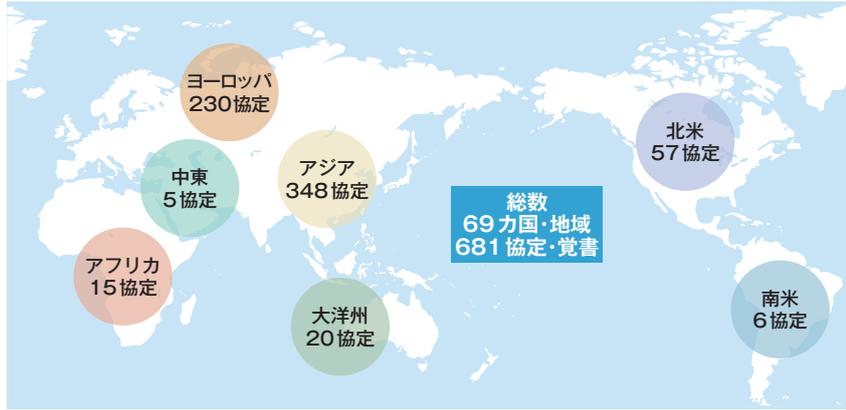
| 学部等名 | 学部学生 | 大学院学生 | | | 研究生 | 日本語・日本文化研修生 | 日本語研修生 | 特別研究学生 | 特別聴講学生 | 留学生総数 | 外国人学生[留学以外] | 総数 |
|-------------------|----------|-----------|---------|-----------|-----------|-------------|--------|---------|-----------|---------------|-------------|---------------|
| | | 修士課程 | 専門職大学院 | 博士後期課程 | | | | | | | | |
| 文学院・文学研究科 | 1 (1) | 96 (77) | | 63 (35) | 29 (24) | | | | 6 (5) | 85 (60) | 2 (2) | 282 (204) |
| 文学研究科・文学部 | | | | | | | | | | | | |
| 法学研究科・法学部 | 1 | 36 (18) | | 9 (1) | 18 (15) | | | | 5 (3) | 18 (13) | 2 (2) | 89 (52) |
| 経済学研究科・経済学部 | 3 (1) | 86 (62) | 11 (7) | 15 (9) | 13 (9) | | | | 19 (9) | 147 (97) | 1 (1) | 148 (98) |
| 医学研究科・医学部 | 1 | 6 (3) | | 37 (21) | 3 | | | | 2 (1) | 49 (25) | 9 (5) | 58 (30) |
| 歯学研究科・歯学部 | | | | | 15 (9) | | | | | 16 (10) | 4 (2) | 20 (12) |
| 獣医学研究科・獣医学部 | | | | 41 (20) | 1 (1) | | | | 1 | 43 (21) | | 43 (21) |
| 情報科学研究科・情報科学部 | | 47 (8) | | 48 (17) | 10 (3) | | | | 1 | 4 | 3 | 113 (28) |
| 水産科学研究科・水産学部 | 2 (2) | 14 (7) | | 22 (8) | 3 | | | | 1 | 10 (7) | | 52 (24) |
| 地球環境科学研究科・地球環境学部 | | 82 (35) | | 69 (31) | 9 (3) | | | | 1 (1) | 1 (1) | 3 (3) | 165 (74) |
| 理学研究科・理学部 | 12 (5) | 30 (15) | | 51 (14) | 6 (3) | | | | 9 (4) | 108 (41) | 3 | 111 (41) |
| 薬学研究科・薬学部 | 2 | | | | 1 (1) | | | | | 3 (1) | | 3 (1) |
| 農学研究科・農学部 | 6 (5) | 52 (29) | | 68 (26) | 14 (9) | | | | 2 (1) | 6 (1) | 4 (2) | 152 (73) |
| 生命科学研究所 | | 47 (20) | | 51 (19) | 3 (1) | | | | 1 | 102 (40) | 1 | 103 (40) |
| 教育科学研究科・教育学部 | 1 (1) | 41 (30) | | 19 (14) | 9 (9) | | | | 4 (4) | 75 (58) | 3 (1) | 78 (59) |
| メディア・コミュニケーション研究科 | | 86 (69) | | 25 (15) | 9 (9) | | | | | 5 (4) | 1 | 126 (98) |
| 国際保健科学研究科 | | | | | | | | | | | | |
| 保健科学研究科 | | 17 (13) | | 7 (6) | 9 (6) | | | | | 33 (25) | | 33 (25) |
| 工学研究科・工学部 | 51 (8) | 125 (38) | | 95 (23) | 22 (4) | | | | 6 (2) | 44 (16) | 6 | 349 (91) |
| 総合化学院 | | 36 (11) | | 64 (28) | | | | | 5 (2) | 1 | 2 | 108 (41) |
| 医理工学院 | | | | 5 (1) | | | | | | | | 5 (1) |
| 国際感染症学院 | | | | 21 (8) | | | | | | | | 21 (8) |
| 国際食資源学院 | | | | 4 (4) | | | | | | | | 11 (6) |
| 公共政策学教育部 | | | | 20 (13) | | | | | | | | 20 (13) |
| 現代日本学プログラム課程 | 45 (33) | | | | | | | | | 45 (33) | | 45 (33) |
| 総合教育部 | 48 (14) | | | | | | | | | 48 (14) | 1 (1) | 49 (15) |
| 小計 | 173 (70) | 808 (437) | 31 (20) | 729 (309) | 160 (98) | 0 (0) | 0 (0) | 32 (18) | 206 (116) | 2,139 (1,068) | 45 (20) | 2,184 (1,088) |
| 高等教育推進機構 | | | | | 4 (1) | 47 (36) | 18 (8) | | | 69 (45) | | 69 (45) |
| 低温科学研究所 | | | | | 2 (1) | | | | | 2 (1) | | 2 (1) |
| 電子科学研究所 | | | | | 2 (1) | | | 1 (1) | | 3 (2) | | 3 (2) |
| 遺伝子病制御研究所 | | | | | 3 (1) | | | | | 3 (1) | | 3 (1) |
| 触媒科学研究所 | | | | | 2 | | | | | 2 | | 2 |
| 情報基盤センター | | | | | 2 | | | | | 2 | | 2 |
| 北方生物園フィールド科学センター | | | | | 3 (3) | | | | | 3 (3) | | 3 (3) |
| 小計 | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 18 (7) | 47 (36) | 18 (8) | 1 (1) | 0 (0) | 84 (52) | 0 (0) | 84 (52) |
| 合計 | 173 (70) | 808 (437) | 31 (20) | 729 (309) | 178 (105) | 47 (36) | 18 (8) | 33 (19) | 206 (116) | 2,223 (1,120) | 45 (20) | 2,268 (1,140) |

経費別留学生数

| | 学部 | 大学院 | その他 | 総計 |
|---------------|-----------|-------------|---------|---------------|
| 国費留学生 | 52 (8) | 281 (122) | 41 (23) | 374 (153) |
| 私費留学生 | 339 (197) | 1,411 (721) | 37 (25) | 1,787 (943) |
| 外国政府派遣留学生 | 8 (4) | 48 (16) | 6 (4) | 62 (24) |
| 合計 | 399 (209) | 1,740 (859) | 84 (52) | 2,223 (1,120) |
| 外国人学生(「留学」以外) | 19 (9) | 26 (11) | 0 (0) | 45 (20) |
| 留学生及び外国人学生総数 | 418 (218) | 1,766 (870) | 84 (52) | 2,268 (1,140) |

国際交流協定締結状況

協定大学の分布図



大学間交流協定 (50カ国・地域、192協定・196機関) 2019年4月1日現在

| 国・地域名 | 協定大学名(所在地) | 締結年月日 |
|--------------|----------------------------|------------|
| 中華人民共和国 | ダッカ大学(ダッカ) | 2009.12.24 |
| | 廈門大学(廈門) | 2010.11.25 |
| | 華中科技大学(武漢) | 2012.12.27 |
| | 吉林大学(長春) | 2004.9.22 |
| | 湖南大学(長沙) | 2013.10.10 |
| | 四川大學(成都) | 2009.10.15 |
| | 上海海洋大学(上海) | 2010.12.1 |
| | 上海交通大学(上海) | 2011.10.19 |
| | 西安交通大学(西安) | 2008.5.26 |
| | 清華大学(北京) | 2008.6.30 |
| | 西北農林科技大学(咸陽) | 2011.10.13 |
| | 浙江大學(杭州) | 2002.1.20 |
| | 大連理工大学(大連) | 2010.1.20 |
| | 中国海洋大学(青島) | 2011.2.3 |
| | 中国科学院大学(北京) | 2017.12.12 |
| | 中国人民大学(北京) | 2015.12.29 |
| | 東南大学(瀋陽) | 2010.10.29 |
| | 東北大学(瀋陽) | 2018.4.25 |
| | 東北師範大学(長春) | 2009.5.8 |
| | 南開大学(天津) | 2006.5.11 |
| 南京大學(南京) | 2006.5.11 | |
| 武漢大学(武漢) | 2009.11.30 | |
| 復旦大学(上海) | 2004.8.3 | |
| 北京大學(北京) | 2003.2.19 | |
| 北京科技大学(北京) | 1986.12.26 | |
| 北京師範大学(北京) | 2010.1.20 | |
| 香港城市大学(香港) | 2014.7.16 | |
| 香港中文大学(香港) | 2011.9.30 | |
| 蘭州大学(蘭州) | 2010.4.9 | |
| インド | インド科技大学(ハイデラバード) | 2018.2 |
| インド | インド工科大学ボンベイ校(ムンバイ) | 2018.1.15 |
| インド | インド工科大学マドラス校(マドラス) | 2018.3.26 |
| インド | デリー大学(デリー) | 2010.2.26 |
| インド | マイソール大学(マイソール) | 2015.1.29 |
| インド | ガジャナダ大学(ジョグジャカルタ) | 2010.7.23 |
| インド | バランガナラ大学(バランカラヤ) | 2006.8.26 |
| インド | バンドン工科大学(バンドン) | 2014.3.20 |
| インド | ボコール農業大学(ボコール) | 2009.7.29 |
| インド | 仁川大学校(仁川) | 2012.4.16 |
| インド | 江原大学校(春川) | 2003.8.13 |
| インド | 韓国海洋大学校(釜山) | 2010.6.3 |
| インド | 韓国科学技術院(大田) | 2016.4.18 |
| インド | 高麗大学校(ソウル) | 2010.10.15 |
| インド | 公州大学校(公州) | 2011.8.2 |
| インド | ソウル大学校(ソウル) | 1997.10.1 |
| インド | ソウル市立大学校(ソウル) | 2013.9.23 |
| インド | 成均館大学校(ソウル) | 2012.12.27 |
| インド | 忠南大学校(大田) | 2001.7.9 |
| インド | 忠北大学校(清州) | 2007.12.6 |
| インド | 全北大学校(全州) | 2000.2.9 |
| インド | 東義大学校(金山) | 2009.4.23 |
| インド | 漢陽大学校(ソウル) | 2012.7.10 |
| インド | 韓京大学校(安城) | 2009.2.16 |
| インド | 釜山大学校(釜山) | 2000.10.25 |
| インド | 世亜大学校(ソウル) | 2010.12.6 |
| インド | 嶺南大学校(慶山) | 2000.8.4 |
| マレーシア | マレーシア科学大学(ブラウ・ベナン) | 2010.6.7 |
| マレーシア | マレーシア・サバ大学(コタキナバル) | 2016.4.12 |
| モンゴル国 | モンゴル国立大学(ウランバートル) | 2011.12.22 |
| モンゴル国 | モンゴル生命科学大学(ウランバートル) | 2009.1.26 |
| ミャンマー連邦共和国 | バテイン大学(バテイン) | 2015.6.29 |
| ネパール連邦民主共和国 | トリバン大学(カトマンズ) | 2010.10.24 |
| フィリピン共和国 | デラサル大学(マニラ) | 2009.1.11 |
| フィリピン共和国 | フィリピン大学(ケソンシティ) | 2014.7.16 |
| シンガポール共和国 | シンガポール国立大学(シンガポール) | 2018.2.21 |
| スリランカ民主主義共和国 | ペラデニア大学(ペラデニア) | 2006.11.14 |
| 台湾 | 国立交通大学(新竹) | 2013.3.22 |
| | 国立清華大学(新竹) | 2012.8.17 |
| | 国立成功大学(台南) | 2013.1.23 |
| | 国立政治大学(台北) | 2014.6.19 |
| | 国立台湾大学(台北) | 2005.3.3 |
| | 国立台湾海洋大学(基隆) | 2014.4.23 |
| | 国立台湾師範大学(台北) | 2013.7.8 |
| | 国立中興大学(台中) | 2012.13.14 |
| | 国立中正大学(嘉義) | 2009.11.4 |
| | 国立東華大学(花蓮) | 2017.6.7 |
| | 台北医学大学(台北) | 2015.8.28 |
| | 淡江大学(淡水) | 2010.11.29 |
| タイ王国 | 中央研究院(台北) | 2008.9.11 |
| | 中国医薬大学(台中) | 2018.6.21 |
| | アジア工科大学(クロンラン) | 2008.11.4 |
| | カセサート大学(バンコク) | 2009.1.6 |
| | タマサート大学(バンコク) | 2014.1.30 |
| | チュラロンコン大学(バンコク) | 2009.7.9 |
| タイ王国 | マヒドーン大学(サラヤ) | 2008.11.26 |
| | モンクット工科大学(バンコク) | 2013.12.24 |
| | モンクットワカバン工科大学(バンコク) | 2014.5.30 |
| | カントー大学(カントー) | 2013.3.1 |
| | ベトナム国家大学ハノイ校科学大学(ハノイ) | 2013.3.1 |
| | ベトナム国家大学ホーチミン校(ホーチミン) | 2013.2.23 |
| ベトナム社会主義共和国 | ベトナム国家大学ホーチミン校理工科大学(ホーチミン) | 2013.4.1 |
| | オーストラリア国立大学(キャンベラ) | 2012.8.14 |
| | サンシャインコースト大学(サンシャインコースト) | 2013.8.19 |
| | シドニー大学(シドニー) | 2013.4.30 |
| | タスマニア大学(ホバート) | 2009.1.9 |
| | ニューサウスウェールズ大学(シドニー) | 2012.11.5 |
| 大洋州 | マドック大学(パース) | 2014.1.30 |
| | メルボルン大学(メルボルン) | 2018.3.6 |

| 国・地域名 | 協定大学名(所在地) | 締結年月日 | |
|-------------|--------------------------------------|--|------------|
| 大洋州 | オークランド大学(オークランド) | 2003.7.25 | |
| | オタゴ大学(オタゴ) | 2017.5.18 | |
| | 地質・核科学研究所(ウェリントン) | 2014.2.28 | |
| | ゲートウェイ大学(セント) | 2013.6.19 | |
| | デンマーク王国 | オーフス大学(オーフス) | 2014.2.27 |
| | エストニア共和国 | タルトゥ大学(タルトゥ) | 2008.10.28 |
| | エストニア共和国 | アールト大学(エスト) | 2013.7.5 |
| | フィンランド共和国 | オウル大学(オウル) | 2010.12.11 |
| | フィンランド共和国 | トゥルク大学(トゥルク) | 2014.5.21 |
| | フィンランド共和国 | 東フィンランド大学(ヨエンス) | 2015.2.2 |
| フランス共和国 | ヘルシンキ大学(ヘルシンキ) | 2011.3.11 | |
| | ラップランド大学(ロバニエミ) | 2011.6.8 | |
| | エクス・マルセイユ大学(マルセイユ) | 2016.12.1 | |
| | エコール・ポリテクニク(パレゾ) | 2008.6.29 | |
| | 機軸航空高等国立大学(ボウテイエ) | 2013.3.25 | |
| | フランス共和国 | グルノーブル大学(グルノーブル) | 2000.10.10 |
| | フランス共和国 | 大学・グルノーブル理工科大学・グルノーブル政治学院・サヴォワ大学(グルノーブル) | 2000.10.10 |
| | フランス共和国 | ストラスブール大学(ストラスブール) | 2009.3.31 |
| | フランス共和国 | パリ市立工業物理化学高等専門大学(パリ) | 2007.5.18 |
| | フランス共和国 | パリ政治学院(パリ) | 2007.9.4 |
| ドイツ連邦共和国 | レンヌ政治学院(レンヌ) | 2002.9.4 | |
| | ケルン大学(ケルン) | 2018.5.5 | |
| | ハイデルベルグ大学(ハイデルベルグ) | 2014.4.23 | |
| | ハイロイト大学(ハイロイト) | 2016.11.10 | |
| | フレイメン大学(フレイメン) | 2010.2.11 | |
| | ミュンヘン工科大学(ミュンヘン) | 2010.7.6 | |
| | ルートヴィヒ・マクスミリアン・ユニバーシタート・ミュンヘン(ミュンヘン) | 1983.1.31 | |
| | ハンガリー | ブダペスト工科大学(ブダペスト) | 2004.11.4 |
| | ハンガリー | アイルランド国立大学ダブリン校(ダブリン) | 2014.11.5 |
| | ハンガリー | ヴェネツィア・カ・フォスカリ大学(ヴェネツィア) | 2016.11.10 |
| イタリア共和国 | トリノ工科大学(トリノ) | 2008.7.1 | |
| イタリア共和国 | ミラノ・ビッコッカ大学(ミラノ) | 2015.12.4 | |
| カザフスタン共和国 | アルファラビ・カザフ国立大学(アルマティ) | 2011.8.1 | |
| ラトビア共和国 | ラトビア大学(リガ) | 2015.2.24 | |
| ラトビア共和国 | ヴィルニユス大学(ヴィルニユス) | 2014.12.9 | |
| オランダ王国 | アムステルダム自由大学(アムステルダム) | 2016.1.18 | |
| ルクセンブルク大公国 | ルクセンブルク大学(ルクセンブルク) | 2015.10.1 | |
| ポルヴェー王国 | ベルゲン大学(ベルゲン) | 2013.11.10 | |
| ポルヴェー王国 | AGH科学技術大学(クラコフ) | 2010.7.6 | |
| ポルヴェー王国 | ワルシャワ大学(ワルシャワ) | 2015.3.13 | |
| ポルヴェー王国 | ワルシャワ工科大学(ワルシャワ) | 2014.8.8 | |
| ポルトガル共和国 | アルガルヴェ大学(ファロ) | 2014.11.21 | |
| ルーマニア | ブカレスト大学(ブカレスト) | 2014.4.23 | |
| ロシア連邦 | イルクーツク大学(イルクーツク) | 2010.3.30 | |
| ロシア連邦 | 極東連邦大学(ウラジストク) | 2007.11.12 | |
| ロシア連邦 | サハリン国立大学(ユジフサハリンスク) | 2007.10.23 | |
| ロシア連邦 | サンクトペテルブルク国立大学(サンクトペテルブルク) | 2013.4.18 | |
| ロシア連邦 | 太平洋国立大学(ハバロフスク) | 2014.12.25 | |
| セルビア共和国 | 北東連邦大学(セラーツク) | 2012.4.2 | |
| セルビア共和国 | モスクワ国立大学(モスクワ) | 2001.10.10 | |
| セルビア共和国 | ロシア科学アカデミー・極東支部(ウラジストク) | 2009.7.23 | |
| セルビア共和国 | ベオグラード大学(ベオグラード) | 2011.5.10 | |
| セルビア共和国 | バルセロナ大学(バルセロナ) | 2014.11.5 | |
| スペイン | リエイタ大学(リエイタ) | 2015.3.13 | |
| スウェーデン王国 | ウメオ大学(ウメオ) | 2013.8.20 | |
| スウェーデン王国 | スウェーデン工科大学(ストックホルム) | 2010.1.20 | |
| スウェーデン王国 | ジュネーブ大学(ジュネーブ) | 2005.6.7 | |
| スイス連邦 | スイス連邦工科大学チューリッヒ校(チューリッヒ) | 2007.6.13 | |
| スイス連邦 | アバディーン大学(アバディーン) | 2014.5.21 | |
| スイス連邦 | イーストアングリア大学(リッジ) | 2013.6.26 | |
| 英国 | ウォリック大学(ウォリック) | 2000.1.5 | |
| 英国 | エジンバラ大学(エジンバラ) | 2011.2.23 | |
| 英国 | エジンバラ大学(エジンバラ) | 2010.1.5 | |
| 英国 | ニューカッスル大学(ニューカッスル) | 2013.3.1 | |
| 英国 | 世界経済対大(ダシントン) | 2015.10.2 | |
| ウズベキスタン共和国 | アルバータ大学(エドモントン) | 1997.8.13 | |
| カナダ | プリティッシュコロンビア大学(バンクーバー) | 1988.6.29 | |
| | モントリオール大学(モントリオール) | 2015.6.29 | |
| | アラスカ大学(フェアバンクス) | 1986.12.20 | |
| | ウイスコンシン大学マディソン校(マディソン) | 1987.4.21 | |
| | オクラホマ大学(ノーマン) | 2010.3.25 | |
| | オハイオ州立大学(コロンバス) | 1998.9.1 | |
| | オレゴン大学(ユージン) | 2006.8.17 | |
| | オレゴン州立大学(コロンバス) | 2016.10.3 | |
| | カリフォルニア大学デービス校(デービス) | 2016.7.19 | |
| | カリフォルニア大学サンディエゴ校(サンディエゴ) | 2008.6.29 | |
| コーネル大学(イサカ) | 1982.6.16 | | |
| 北米 | コロラド州立大学(フォートコロリス) | 2017.3.22 | |
| | サンディエゴ州立大学(サンディエゴ) | 2015.10.15 | |
| | ハワイ大学ヒロカ(ヒロカ) | 2003.6.30 | |
| | ハワイ大学マノア校(ホノルル) | 2003.6.30 | |
| | ポートランド州立大学(ポートランド) | 1972.12.19 | |
| | マサチューセッツ大学(アマースト) | 1976.9.14 | |
| | マサチューセッツ大学・ボストン校(ボストン) | 2015.6.25 | |
| | ワシントン大学(シアトル) | 2016.11.16 | |
| | ブラジル連邦共和国 | サンパウロ大学(サンパウロ) | 2009.4.1 |
| | ブラジル連邦共和国 | リオグランデ・ド・ノース大学(ポルトアレグレ) | 2013.11.8 |
| 中東 | キングス・アブドゥルアズィズ大学(ジェダ) | 2017.7.9 | |
| アラブ首長国連邦 | UAE大学(アブ・ダビ) | 2017.7.19 | |
| ナイジェリア連邦共和国 | ナイジェリア大学(イバダ) | 2009.1.30 | |
| ナイジェリア連邦共和国 | ノースウエスト大学(ボチエフストルーム) | 2014.2.5 | |
| ナイジェリア連邦共和国 | プレトリア大学(プレトリア) | 2016.8.29 | |
| ナイジェリア連邦共和国 | ヨハネスブルグ大学(ヨハネスブルグ) | 2008.6.29 | |
| ナイジェリア連邦共和国 | カッパーベルト大学(キトウエ) | 2013.2.6 | |
| ナイジェリア連邦共和国 | ザンビア大学(ルサカ) | 2011.3.18 | |

*学術交流協定の他に学生交流覚書を締結している大学

大学間交流協定に基づく覚書・部局間交流協定 (62カ国・地域、489協定) 2019年4月1日現在

A=学術交流 S=学生交流 D=ダブルディグリー C=コチュテル I=インタナショナルシップ U=共同利用 J=ジョイントセミナー E=共同教育 L=図書館交流

Table with columns: 国・地域名, 協定大学等名 (所在地), 部局等名, 本学の締結部局, 交流内容, 締結年月日. Rows include countries like Bangladesh, Cambodia, China, India, Indonesia, and South Korea.

| 国・地域名 | 協定大学等名(所在地) | 部局等名 | 本学の締結部局 | 交流内容 | 締結年月日 |
|---------------------------------|--------------------------------------|---|-------------------------------------|-----------------|--------------|
| 大韓民国 | ソウル大学校(ソウル) | 工科大学 | 工学部・工学院、情報科学研究科 | I | 2011. 1. 17 |
| | ソウル大学校(ソウル) | 工科大学 | 工学院、情報科学研究科 | D | 2011. 7. 31 |
| | ソウル大学校(ソウル) | 公衆衛生大学院 BK21プラス 健康環境教育研究センター | 環境健康科学研究教育センター | A | 2016. 6. 29 |
| | ソウル大学校(ソウル) | 師範大学 | 教育学研究院 | A | 2014. 7. 14 |
| | ソウル大学校(ソウル) | 図書館 | 附属図書館 | L | 2019. 1. 10 |
| | ソウル大学校(ソウル) | 分子ダイナミクス研究センター | 低温科学研究所 | A | 2009. 6. 30 |
| | ソウル大学校(ソウル) | 薬学大学 | 薬学研究院・薬学部 | A, S | 2015. 7. 17 |
| | ソウル大学病院(ソウル) | 北海大学病院 | 北海大学病院 | A | 2018. 11. 3 |
| | ソウル女子大学(ソウル) | 自然科学部 | 農学研究院・農学部 | A, S | 2010. 6. 11 |
| | 済州大学校(済州) | 海洋科学大学 | 農学研究院・水産科学院・水産学部 | A, S | 2002. 12. 17 |
| | 済州大学校(済州) | 社会科学大学院 | 法学研究科・法学部 | A, S | 2018. 1. 18 |
| | 忠南大学校(大田) | 薬学大学 | 薬学研究院・薬学部 | A, S | 2016. 2. 2 |
| | 忠北大学校(清州) | 工科大学 | 工学研究院・工学院・工学部、総合化学院 | A, S, I | 2007. 12. 6 |
| | 中央大学校(ソウル) | 社会科学部 | 公共政策学教育部 | A | 2015. 10. 7 |
| | 全南大学校(麗水) | 水産海洋大学 | 水産科学研究院・水産科学院・水産学部 | A, S | 2007. 8. 27 |
| | 全南大学校(光州) | 農業生命科学大学 | 農学研究院・農学院・農学部 | A, S | 2002. 1. 24 |
| | 全北大学校(全州) | 韓国人獣共通感染症研究所 | 人獣共通感染症リサーチセンター | A | 2017. 1. 11 |
| | 全北大学校(全州) | 歯学専門大学院 | 歯学研究科 | A | 1990. 11. 22 |
| | 東義大学校(釜山) | 工科大学 | 工学研究院・工学院 | A | 2014. 12. 10 |
| | 漢陽大学校(ソウル) | 工科大学 | 工学研究院・工学院・工学部 | A, S | 2011. 9. 19 |
| | 漢陽大学校(ソウル) | 芸術大学 | 情報センター | A | 2011. 7. 23 |
| | 釜慶大学校(釜山) | 水産科学大学 | 水産科学院・水産学部 | A | 2011. 12. 26 |
| | 釜山大学校(釜山) | 工科大学 | 工学研究院・工学院・工学部 | A, S | 2016. 8. 4 |
| | 釜山大学校(釜山) | 自然科学大学 | 理学研究院・理学院・理学部、先端生命科学研究院・生命科学院、総合化学院 | A, S | 2016. 6. 15 |
| | 浦項工科大学(浦項) | 工学研究院 | 工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院 | A, S | 2016. 6. 8 |
| | 延世大学校(ソウル) | 商経大学 | 経済学研究科 | J | 2010. 11. 22 |
| | 嶺南大学校(慶山) | 商経大学 | 経済学研究科 | A | 2001. 9. 27 |
| | トレンガヌ大学(クアラトレンガヌ) | 水産養殖学部 | 水産科学研究院・水産科学院・水産学部 | A | 2018. 6. 24 |
| | 熱帯泥炭研究所(クチン) | 農学研究院 | 農学研究院・農学院・農学部 | A | 2016. 3. 8 |
| | マレーシア | マネシメント&サイエンス大学(シャララム) | 大学院・薬学部 | 薬学研究院・薬学部、生命科学院 | A, S |
| マレーシア | マラヤ大学(クアラルンプール) | 医学部 | 医学研究院・医学部 | A, S | 2017. 8. 29 |
| マレーシア | マレーシア・カバ大学(コタキナバル) | 熱帯生物保全研究所 | 地球環境科学研究科・環境科学院 | A, S | 2014. 2. 9 |
| マレーシア | マレーシア・フロンティア大学(トレンガヌ) | 熱帯生物保全研究所 | 地球環境科学研究科・環境科学院 | A, S | 2014. 9. 19 |
| マレーシア | マレーシア科学大学(プタラジャヤ) | 海洋科学、環境科学部 | 地球環境科学研究科・環境科学院 | A | 2014. 12. 30 |
| マレーシア | マレーシア国際イースラム大学(クアラルンプール) | 材料・資源工学部 | I | 2012. 11. 12 | |
| マレーシア | マレーシアフトラム大学(プトラジャヤ) | 工学部 | 工学研究院・工学院 | A, S, I | 2018. 3. 9 |
| モンゴル国 | 国立人獣共通感染症センター(ウランバートル) | 獣医学部 | 獣医学研究科 | A | 2014. 1. 17 |
| | モンゴル科学アカデミー(ウランバートル) | 古生物学センター | 総合博物館 | A | 2011. 8. 15 |
| | モンゴル科学アカデミー(ウランバートル) | 地理学研究所 | 地球環境科学研究科・農学研究院 | A | 2009. 2. 18 |
| | モンゴル科学技術大学(ウランバートル) | 農工学交通学部、応用科学部、土木建築工学部、産業技術学部、動力技術工学部、地質鉱山学部、情報通信工学部 | 工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院 | A, S, I | 2017. 1. 9 |
| モンゴル国立大学(ウランバートル) | 原子核研究センター | 理学研究院 | A | 2010. 9. 21 | |
| モンゴル国立大学(ウランバートル) | 文化・科学部及び応用科学・工学部 | 地球環境科学研究科、農学研究院 | A | 2009. 2. 18 | |
| モンゴル国家気象水文環境監視局水文気象研究所(ウランバートル) | | 地球環境科学研究科、農学研究院 | A | 2009. 2. 12 | |
| モンゴル生命科学センター(ウランバートル) | | 獣医学研究科 | A | 2013. 7. 7 | |
| ミャンマー | ミャンマー獣医学大学(イェンジン) | 獣医学部 | 獣医学研究科 | A | 2013. 10. 7 |
| ミャンマー | ミャンマー保健省(ヤンゴン) | 医学研究局 | 人獣共通感染症リサーチセンター | A | 2013. 6. 10 |
| ミャンマー | カトマンズ大学(ドゥワケル) | 歯学部 | 歯学研究科 | A | 2017. 2. 5 |
| ミャンマー | カトマンズ大学(ドゥワケル) | 歯学部 | 歯学部 | S | 2017. 7. 10 |
| ネパール | カトマンズ大学(ドゥワケル) | 歯学部 | 歯学部 | S | 2017. 7. 10 |
| ネパール | 自然保護フナコラトラスト | | 獣医学研究科、人獣共通感染症リサーチセンター | A | 2016. 4. 11 |
| ネパール | ネパール総合開発協会/ドイツ・ネパール総合開発プロジェクト(カトマンズ) | | 獣医学研究科、人獣共通感染症リサーチセンター | A | 2016. 4. 11 |
| フィリピン共和国 | 国際イネ研究所(ロスバニョス) | | 農学研究院・農学部 | A | 2015. 3. 10 |
| | セントラルミンタナオ大学(マラマク) | 工学部 | 工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科 | A, S | 2016. 9. 20 |
| | フィリピン水生センター(ムニョス) | | 人獣共通感染症リサーチセンター | A | 2009. 12. 5 |
| | フィリピンカラバオセンター(ムニョス) | | 獣医学研究科 | A | 2015. 8. 29 |
| フィリピン大学デュラニョ校(ケソン) | 工学部 | 情報科学研究科 | A, S | 2014. 4. 23 | |
| フィリピン大学ロスバニョス校(ラグナ) | 工学部 | 情報科学研究科 | A, S | 2017. 10. 0 | |
| シンガポール共和国 | シンガポール国立大学(シンガポール) | 医学部 | 農学部 | S | 2015. 5. 22 |
| | シンガポール国立大学(シンガポール) | 理学部 | 水産科学研究院 | A | 2014. 3. 24 |
| | シンガポール国立大学(シンガポール) | 理学部 | 農学研究院・農学部 | A | 2018. 4. 1 |
| | シンガポール国立大学(シンガポール) | 理学部 | 農学研究院・農学部 | A | 2018. 4. 1 |
| | ナンヤン工科大学(ナンヤン) | リーコンチェン医学部 | 医学研究院・医学部 | A, S | 2016. 9. 15 |
| | ナンヤン工科大学(ナンヤン) | リーコンチェン医学部 | 医学研究院・医学部 | A | 2017. 5. 22 |
| スリランカ民主主義共和国 | モラツワ大学(スリランカ) | リーコンチェン医学部 | 北海大学病院 | A | 2017. 5. 22 |
| スリランカ | モラツワ大学(スリランカ) | 工学部 | 工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院 | A, S | 2017. 6. 6 |
| アジア | 雲林科技大学(斗六) | 人文・科学学部 | 文学研究科 | A, S | 2017. 1. 25 |
| | 国立海洋生物博物館(車城郷) | | 総合博物館 | A | 2014. 7. 29 |
| | 国立金門大学(金門) | 社会科学院 | 公共政策学連携研究部 | A | 2015. 3. 11 |
| | 国立交通大学(新竹) | 理学院 | 電子科学研究所 | A | 2011. 1. 24 |
| | 国立彰化師範大学(彰化) | 社会科学・体育学院 | 公共政策学教育部 | A, S | 2015. 11. 5 |
| | 国立成功大学(台南) | 理学院 | 理学研究院 | A | 2011. 10. 4 |
| | 国立成功大学(台南) | 理学院 | 理学研究院 | D | 2017. 7. 24 |
| | 国立政治大学(台北) | 原住民族研究センター | アイヌ・先住民研究センター | A | 2007. 10. 18 |
| | 国立政治大学(台北) | 文学院 | 文学研究科 | A | 2014. 3. 17 |
| | 国立政治大学(台北) | 法学部、社会学院、国際事務学院 | 法学研究科・法学部、公共政策学連携研究部・教育部 | A, S | 2005. 7. 28 |
| | 国立台北大学(台北) | 公共行政政策学 | 公共政策学連携研究部 | A | 2011. 9. 27 |
| | 国立台北科技大学(台北) | 工務院 | 工学部 | A, S, I | 2017. 7. 31 |
| | 国立台湾大学(台北) | 医学部 | 医学研究科・医学部 | A, S | 2016. 9. 12 |
| | 国立台湾大学(台北) | 医学部附属病院 | 北海大学病院 | A | 2014. 2. 12 |
| | 国立台湾大学(台北) | 工学院 | 総合化学院 | S | 2014. 3. 6 |
| | 国立台湾大学(台北) | 工学院 | 総合化学院 | C | 2016. 10. 20 |
| | 国立台湾大学(台北) | 総合化学院 | 総合化学院 | C | 2016. 10. 20 |
| | 国立台湾大学(台北) | 社会学部 | 法学研究科・法学部 | A, S | 2000. 1. 23 |
| | 国立台湾大学(台北) | 社会学部 | 社会学研究科 | A, S | 2014. 12. 22 |
| | 国立台湾大学(台北) | 法律学院 | 法学研究科・法学部 | A, S | 2000. 10. 20 |
| | 国立台湾海洋大学(基隆) | 生命科学院 | 水産科学研究院・水産科学院・水産学部 | A, S | 2008. 8. 20 |
| | 国立台湾師範大学(台北) | 科学教育センター | 教育学研究院 | A | 2012. 3. 1 |
| | 国立高雄大学(高雄) | 人文社会科学部 | 文学研究科 | A, S | 2016. 5. 31 |
| | 国立高雄大学(高雄) | 法学院 | 法学研究科 | A | 2008. 3. 11 |
| | 国立中央大学(桃園) | 工学院、理学院 | 工学部 | A, S, I | 2018. 2. 5 |
| | 国立中興大学(台中) | 獣医学部 | 人獣共通感染症リサーチセンター | A | 2014. 9. 29 |
| | 国立東華大学(車城郷) | 海洋科学部 | 総合博物館 | A | 2014. 7. 29 |
| | 国立陽明大学(台北) | 医学部 | 医学研究科・医学部 | A, S | 2017. 3. 15 |
| | 国立陽明大学(台北) | 牙醫學院 | 歯学研究科 | A, S | 2018. 12. 18 |
| | 台北医学大学(台北) | 医学部、看護学院、公衆衛生・栄養学、医学科技学部 | 歯学研究科・医学部、保健科学研究科・保健科学院 | A, S | 2012. 12. 21 |
| | 台北医学大学(台北) | 口腔健康学 | 歯学研究科 | A | 2017. 9. 30 |
| | 台北医学大学(新北) | 口腔健康学 | 歯学研究科 | A | 2017. 9. 30 |
| | 台北医学大学(新北) | 双和病院 | 北海大学病院 | A | 2014. 7. 14 |
| | 台北医学大学(台北) | 薬学部 | 薬学研究院・薬学部 | A, S | 2014. 11. 27 |
| | 台湾法政学院(台北) | 法学部 | 法学研究科 | A | 2014. 9. 26 |
| | 高雄医学大学(高雄) | 健康科学院 | 保健科学研究科・保健科学院 | A, S | 2015. 10. 6 |
| | 中央研究院(台北) | 応用科学研究所 | 電子科学研究所 | A | 2014. 12. 22 |
| | 中央研究院(台北) | 社会学研究所 | 文学研究科 | A | 2013. 4. 2 |
| | 中央研究院(台北) | 物理研究所 | 電子科学研究所 | A | 2015. 3. 23 |
| | 中国医薬大学(台中) | 医学部 | 医学研究科・医学部 | A, S | 2016. 9. 26 |
| | 中国医薬大学病院(台中) | | 北海大学病院 | A | 2019. 1. 9 |
| | 天主教輔仁大学(新北) | 外国語学部 | 文学研究科 | A | 2014. 2. 25 |
| | 天主教輔仁大学(新北) | 外国語学部 | 北海大学病院 | A | 2015. 9. 31 |
| | 天主教輔仁大学(新北) | 保健学 | 北海大学病院 | A | 2017. 9. 30 |
| | アジア工科大学(クワラルアン) | 環境資源開発学部 | 水産科学研究院 | E | 2011. 6. 29 |
| | アジア工科大学(クワラルアン) | 工学部 | 工学部 | D | 2011. 3. 17 |
| | ウィテヤシリメディア科学技術大学(ワンチャン) | | 情報科学研究科 | A | 2017. 2. 27 |
| カセサート大学(バンコク) | 工学部 | 工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院 | I | 2014. 2. 21 | |
| カセサート大学(カンベンセン) | 農学研究院 | 農学研究院 | C | 2018. 2. 27 | |
| 国立科学博物館(パトゥムターニー) | | 総合博物館 | A | 2012. 9. 19 | |
| コンケン大学(コンケン) | 理学部 | 理学研究院・理学院・理学部、先端生命科学研究院・生命科学院、総合化学院 | A, S | 2018. 5. 8 | |
| 情報通信委員会(バンコク) | | 情報科学研究科 | A | 2007. 7. 1 | |
| 水産局(バンコク) | | 水産科学研究院 | A | 2016. 4. 6 | |
| タマサート大学(バンコク) | 公衆衛生学部 | 人獣共通感染症リサーチセンター | A | 2015. 1. 20 | |
| タマサート大学(バンコク) | シリントーン国際工学部 | 工学研究院・工学院 | A, S | 2007. 5. 15 | |
| チュラロンコン大学(バンコク) | 医学部 | 保健科学研究科・保健科学院 | A, S | 2017. 6. 3 | |
| チュラロンコン大学(バンコク) | 医学部 | 北海大学病院 | A | 2017. 1. 30 | |
| チュラロンコン大学(バンコク) | 教育学部 | 教育学研究院 | A | 2014. 5. 12 | |
| チュラロンコン大学(バンコク) | 工学部 | 工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院 | I | 2011. 9. 5 | |
| 東南アジア漁業開発センター(バンコク) | | 水産科学研究院・水産科学院・水産学部 | A | 2006. 2. 18 | |
| 農業研究開発庁(バンコク) | | 農学研究院・農学部 | A | 2009. 3. 24 | |
| プリンスオブシクラ大学(ハジャイ) | 理学部 | 理学研究院・理学院・理学部、先端生命科学研究院・生命科学院、総合化学院 | A, S | 2018. 5. 10 | |
| マヒドーン大学(サラヤ) | 医学部シリラ一病院 | 人獣共通感染症リサーチセンター | A | 2012. 2. 22 | |
| マヒドーン大学(サラヤ) | 公衆衛生学部 | 人獣共通感染症リサーチセンター | A | 2008. 11. 26 | |
| マヒドーン大学(サラヤ) | 獣医学部 | 人獣共通感染症リサーチセンター | A | 2012. 2. 22 | |
| ラジャマンカラ工科大学タンヤプリ校(タンヤプリ) | 理工学部 | 理学研究院・理学院・理学部、先端生命科学研究院・生命科学院、総合化学院 | A, S | 2017. 9. 26 | |
| ウライラック大学(タサラ) | | 水産科学研究院 | A | 2009. 12. 12 | |

| 国・地域名 | 協定大学等名 (所在地) | 部局等名 | 本学の締結部局 | 交流内容 | 締結年月日 | |
|------------------|----------------------------------|---|---------------------------------|-----------------|------------|------------|
| アジア | タイ王国 | ワライラック大学(タサ) | 公衆衛生学院 | 環境健康科学研究教育センター | A | 2019.3.13 |
| | バトナム社会主義共和国 | カントー大学(カントー) | 養殖・漁業学部 | 水産科学研究院 | A, S | 2016.6.2 |
| | | 国立衛生疫学研究所(ハノイ) | | 人獣共通感染症リサーチセンター | A | 2014.12.25 |
| | | ハノイ鉱山・地質大学(ハノイ) | | 工学研究部・工学部 | A, S | 2015.3.19 |
| 大洋州 | バトナム科学技術院数学研究所(ハノイ) | | 理学研究部・理学部 | A, S, D | 2015.3.17 | |
| | バトナム国立農業大学(ハノイ) | | 獣医学研究科 | A | 2017.2.11 | |
| | バトナム国家大学ホーチミン校工科大学(ホーチミン) | 地質・石油工学部、土木工学部 | 工学研究部・工学部、工学部、情報科学研究科、総合化学院 | I | 2015.4.28 | |
| | ウェスタンポート大学(ペンリス) | | 工学研究部・工学部 | A | 2014.10.7 | |
| | クイーンズランド工科大学(クイーンズランド) | 理工学部 | 工学研究部・工学部、情報科学研究科、総合化学院 | A, I, S | 2012.8.6 | |
| | シドニー工科大学(シドニー) | | 工学研究部・工学部、情報科学研究科、総合化学院 | A, S | 2016.5.25 | |
| | シドニー工科大学(シドニー) | | 情報科学研究科 | A | 2018.9.12 | |
| | シドニー大学(シドニー) | 農業環境学部 | 農学院 | C | 2016.8.23 | |
| | タスマニア大学(ホバート) | 海洋南極研究所 | 環境科学院 | D | 2017.2.21 | |
| | マッコーリー大学(シドニー) | 理工学部 | 工学研究部・工学部、情報科学研究科、総合化学院 | A, S | 2016.11.16 | |
| ニュージーランド | ワイタティア大学ウェリントン(ウェリントン) | 国際関係学部 | 公共政策学教育部 | A, S | 2016.10.1 | |
| | リンカン大学(クライストチャーチ) | | 農学研究部・農学部 | A, S | 2014.8.6 | |
| オーストリア共和国 | ウィーン工科大学(ウィーン) | | 工学研究部・工学部 | A, S | 2016.12.28 | |
| ベルギー王国 | ルーヴェン・カトリック大学(ルーヴェン) | 教養学部 | 法学研究科 | S | 2015.7.9 | |
| | ルーヴェン・カトリック大学(ルーヴェン) | 理学部 | 電子科学研究所 | A | 2013.7.20 | |
| ブルガリア共和国 | ラルカ大学(スタラ・ザゴラ) | 農学部 | 理学研究部・理学部 | A, S | 2013.3.19 | |
| クロアチア共和国 | ブルガリア科学アカデミー国立自然史博物館(ソフィア) | | 理学研究部 | A | 2015.9.17 | |
| | ザグレブ大学(ザグレブ) | 人文社会科学部 | 文学研究科 | A, S | 2009.2.18 | |
| チェコ共和国 | カレル大学(プラハ) | 医学部 | 医学研究科・医学部 | A | 2008.9.8 | |
| | チェコ工科大学(プラハ) | 土木工学部 | 工学研究部・工学部 | A, S | 2015.12.21 | |
| デンマーク王国 | 南ボヘミア大学(ボドナニ) | 水産及び水産保護研究院 | 水産科学研究院・水産学部 | A, S | 2010.6.29 | |
| | オーフス大学(オーフス) | 健康研究科 | 歯学部 | D | 2014.3.7 | |
| エストニア共和国 | オーフス大学(オーフス) | 歯学部 | 歯学部 | A | 2012.11.12 | |
| | オーフス大学(オーフス) | 歯学部 | 歯学部 | A | 2018.1.30 | |
| フィンランド共和国 | オーフス大学(オーフス) | 歯学部 | 歯学部 | A | 2012.11.12 | |
| | オーフス大学(オーフス) | 歯学部 | 歯学部 | A | 2018.1.30 | |
| フランス共和国 | オーフス大学(オーフス) | 歯学部 | 歯学部 | A | 2012.11.12 | |
| | オーフス大学(オーフス) | 歯学部 | 歯学部 | A | 2018.1.30 | |
| | コペンハーゲン大学(コペンハーゲン) | 北極域研究プラットフォーム | 北極域研究センター | A | 2018.1.30 | |
| | コペンハーゲン大学(コペンハーゲン) | ニールスボーア研究所 | 低温科学研究所 | A | 2012.1.25 | |
| | デンマーク国立芸術アカデミー(コペンハーゲン) | 建築学部 | 工学研究部・工学部 | A, S | 2010.3.31 | |
| | エストニア国立科学大学(タルトゥ) | 地球環境科学研究所 | 北方生物圏フィールド科学センター | A | 2018.3.26 | |
| | タンペレ応用科学大学(タンペレ) | 建築学部 | 工学研究部・工学部、総合化学院 | A, S, I | 2011.1.12 | |
| | タンペレ大学(タンペレ) | 計算科学・電子工学部 | 工学研究部・工学部、情報科学研究科 | A, S | 2016.6.29 | |
| | タンペレ大学(タンペレ) | 建築学部 | 工学研究部・工学部 | A, S | 2018.12.7 | |
| | 東フィンランド大学(クオピオ) | 医学部 | 医学研究科・医学部 | S | 2016.12.19 | |
| ジョージア | EDHEC経営大学院(リール) | | 経済学研究部・経済学 | A, S | 2018.10.23 | |
| | 機械航空高等国立大学(ボアティエ) | | 工学研究部・工学部 | A, I | 2011.1.18 | |
| | 国立気象研究センター(トゥールーズ) | | 低温科学研究所 | A | 2012.3.26 | |
| | 国立高等研究院(パリ) | | 文学研究科 | A | 2005.6.30 | |
| | ストラスブール動物学博物館(ストラスブール) | | 総合博物館 | A | 2009.11.20 | |
| | 先端産業技術工科大学(ピタール) | | 工学研究部・工学部、情報科学研究科 | A, S | 2011.10.11 | |
| | パリ・デイトロ大学(パリ) | | 文学研究科・文学部 | A, S | 2014.12.18 | |
| | パリ7文芸(パリ) | | 低温科学研究所 | A | 2019.3.20 | |
| | フランス国立東洋言語文化研究所(パリ) | ロシア・ユーラシア研究センター | スラブ・ユーラシア研究センター | A | 1983.9.25 | |
| | フランス国立東洋言語文化研究所(パリ) | ロシア・ユーラシア研究センター | スラブ・ユーラシア研究センター | A | 1983.9.25 | |
| ドイツ連邦共和国 | ボウチエ大学(ボウチエ) | 地球環境科学院 | 理学研究部・理学部 | A, S | 2016.2.9 | |
| | リヨン高等師範学校(リヨン) | 法社会学部 | 法学研究科 | A, S | 1993.10.15 | |
| | リヨン第1大学・リル中央学院(リル) | | 電子科学研究所 | A | 2010.3.26 | |
| | トリシ国立医科大学(トビリン) | 船艇・固体化学研究ユニット | 船艇科学研究所 | A | 2011.1.17 | |
| | イオベルクテラーゼ薬化学研究所 | | 船艇科学研究所 | A | 2019.2.25 | |
| | GEOMARヘルムホルツ キール海洋研究センター(キール) | | 地球環境科学研究院・環境科学院 | A, S | 2012.3.31 | |
| | アーヘン工科大学(アーヘン) | 地質資源材料工学部 | 理学研究部 | A | 2017.7.27 | |
| | アルフレッド・ヴェーゲラー極地海洋研究所(ブレーマーハーフェン) | | 低温科学研究所 | A | 2009.3.3 | |
| | オート・フォン・ゲーリク大学マクデブルグ(マクデブルグ) | 自然科学部 | 電子科学研究所 | A | 2010.9.13 | |
| | クリスティアン・アルブレヒト大学キール(キール) | 教育・自然科学研究部 | 理学研究部・理学部 | A, S | 2014.3.5 | |
| カールスルエ大学(カールスルエ) | | 工学研究部・工学部 | A, S | 2015.4.30 | | |
| ギリシャ共和国 | ゼンゲンベルク自然博物館(フランクフルト) | | 総合博物館 | A | 2009.11.18 | |
| | デュッセルドルフ大学(デュッセルドルフ) | 東アジア研究部 | 総合博物館 | A | 2016.1.26 | |
| | ドイツリウマチ研究所(ヘルリッヒ) | | 電子制御研究所 | A | 2018.3.28 | |
| | ドレスデン工科大学(ドレスデン) | 教育学部 | 理学研究部・理学部 | A | 2017.8.1 | |
| | ドレスデン工科大学(ドレスデン) | 理学部 | 理学研究部・理学部、先端生命科学研究所、生命科学院、総合化学院 | A, S, I | 2018.4.13 | |
| | ハンブルク大学(ハンブルク) | 医学部 | 医学研究部・医学部 | A, S | 2018.1.29 | |
| | ハンブルク大学(ハンブルク) | 医学部 | 医学研究部・医学部 | A, S | 2018.1.29 | |
| | ハンブルク大学(ハンブルク) | 教育・情報科学・自然科学部 | 工学研究部・工学部、情報科学研究科、総合化学院 | A, S | 2014.3.21 | |
| | フライブルク大学(フライブルク) | 神経病理研究所 | 遺伝子制御研究所 | A | 2018.3.30 | |
| | フリードリヒ・ヒッラーンゲル大学エアランゲン(エアランゲン) | ニュルンベルク化学反応工学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2018.9.17 | |
| アイスランド共和国 | ベルリン工科大学(ベルリン) | 701組理 電話工 電子工 電気工 電子工 電気工 電子工 電気工 電子工 電気工 | 工学研究部・工学部 | A, S | 2013.12.3 | |
| | ベルリン自由大学(ベルリン) | 獣医学部 | 獣医学研究科 | A | 2012.7.25 | |
| | マックスプランク(ブレーメン) | 海洋微生物学研究所 | 低温科学研究所 | A | 2009.3.4 | |
| | マックスプランク(ベルリン) | フリッツハーバ研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2005.12.26 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| イタリア共和国 | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| オランダ王国 | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| ポーランド共和国 | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| ロシア連邦 | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |
| | マックスプランク(マールブルグ) | 陸生微生物学研究所 | 船艇科学研究所 | A | 2012.1.19 | |

| 国・地域名 | 協定大学等名(所在地) | 部局等名 | 本学の締結部局 | 交流内容 | 締結年月日 | | |
|-----------------------------|------------------------------|------------------------------|-------------------------|-----------------|-----------------|------------|-----------|
| ロシア連邦 | サハリン国立大学(ユジノサハリンスク) | 教育学部 | 教育学研究院 | A | 2016.3.2 | | |
| | サハリン州郷土博物館(ユジノサハリンスク) | | 総合博物館 | A | 2000.8.1 | | |
| | サハリン州郷土博物館(ユジノサハリンスク) | | 文学研究科 | A | 2016.3.11 | | |
| | 太平洋国立大学(ハバロフスク) | 建築デザイン研究科 | 工学部 | C | 2017.10.25 | | |
| | ニコラエフスク・ナムーレ市立博物館(ニコラエフスク) | | 総合博物館 | A | 2010.4.1 | | |
| | ノボシビルスク国立大学(ノボシビルスク) | | 理学部 | A | 1993.6.18 | | |
| | バクマンモスク国立工科大学(モスクワ) | | 工学研究院・工学部・情報科学研究科・総合化学院 | A, S, I | 2017.4.12 | | |
| | ハバロフスク州立コロドノバ博物館(ハバロフスク) | | 総合博物館 | A | 2010.4.1 | | |
| | 北東連邦大学(ヤクーツク) | | 地球環境科学研究科 | A | 2008.12.3 | | |
| | 北東連邦大学(ヤクーツク) | | 環境科学部 | S | 2018.7.26 | | |
| | ボレスコフ船渠研究所(ノボシビルスク) | | 船渠科学研究所 | A | 2016.10.11 | | |
| | ロシア科学アカデミー(モスクワ) | スラブ学研究所 | スラブ・ユーラシア研究センター | A | 2006.6.6 | | |
| | ロシア科学アカデミー(モスクワ) | 東洋学研究所 | スラブ・ユーラシア研究センター | A | 2005.10.17 | | |
| | ロシア科学アカデミー(サンクトペテルブルク) | ロシア文学研究所 | スラブ・ユーラシア研究センター | A | 2011.4.14 | | |
| | ロシア科学アカデミー(極東支部(ウラジオストク)) | 極東地質学研究所 | 地球環境科学研究科 | A | 2008.11.27 | | |
| | ロシア科学アカデミー(極東支部(ウラジオストク)) | 極東地質学研究所 | 北極域研究センター | A | 2016.7.25 | | |
| | ロシア科学アカデミー(極東支部(ウラジオストク)) | 生物学土壌科学研究所 | 理学部 | A | 2013.10.14 | | |
| | ロシア科学アカデミー(極東支部(ウラジオストク)) | 太平洋地質学研究所 | 低温科学研究科 | A | 2014.3.7 | | |
| | ロシア科学アカデミー(極東支部(マカダン)) | 北東総合科学研究所 | 総合博物館 | A | 2010.8.1 | | |
| | ロシア科学アカデミー(極東支部(マカダン)) | 北東総合科学研究所 | 文学研究科 | A | 2015.7.24 | | |
| | ロシア科学アカデミー(シベリア支部(クラスノヤルスク)) | V.N.スカチエフ森林研究所 | 北方圏フィールド科学センター | A | 2005.3.12 | | |
| | ロシア科学アカデミー(シベリア支部(ヤクーツク)) | 寒冷圏生物学研究所 | 地球環境科学研究科・農学研究院 | A | 2008.12.2 | | |
| | ロシア科学アカデミー(シベリア支部(ヤクーツク)) | 寒冷圏生物学研究所 | 北極域研究センター | A | 2016.7.25 | | |
| ロシア科学アカデミー(シベリア支部(ノボシビルスク)) | 凍土圏生物圏研究所 | 文学研究科 | A | 2014.11.27 | | | |
| ロシア科学アカデミー(シベリア支部(ノボシビルスク)) | 経済・工業生産組織研究所 | 経済学部 | A | 1990.7.30 | | | |
| ロシア科学アカデミー(シベリア支部(ノボシビルスク)) | 地質学・地球物理学研究所・鉱物学連合研究所 | 理学部 | A | 1992.3.10 | | | |
| ロシア科学アカデミー(シベリア支部(ヤクーツク)) | 北方人文学・先住民研究所 | 地球環境科学研究科 | A | 2010.2.1 | | | |
| ロシア科学アカデミー(シベリア支部(ヤクーツク)) | 北方人文学・先住民研究所 | 文学研究科 | A | 2016.2.8 | | | |
| ロシア科学アカデミー(シベリア支部(ヤクーツク)) | 北方人文学・先住民研究所 | 北極域研究センター | A | 2016.8.18 | | | |
| ロシア科学アカデミー(シベリア支部(ヤクーツク)) | メリニコフ永久凍土研究所 | 地球環境科学研究科 | A | 2010.2.1 | | | |
| ロシア科学アカデミー(シベリア支部(ヤクーツク)) | メリニコフ永久凍土研究所 | 北極域研究センター | A | 2016.6.24 | | | |
| ロシア国立モスクワ教育大学(モスクワ) | | 教育学部 | A | 1995.8.3 | | | |
| スペイン | スペイン高等学術研究院(マドリード) | | 教育学部 | A | 2016.1.19 | | |
| | 生物医学研究所(バルセロナ) | | 低温科学研究科 | A, S | 2018.12.17 | | |
| | バルセロナ大学病院(バルセロナ) | | 北海道大学病院 | A | 2016.9.8 | | |
| | バルセロナ大学(バルセロナ) | | 医学研究院・医学部・医学部 | A, S | 2016.2.2 | | |
| | バレンシア工科大学(バレンシア) | 建築学院、土木工学院 | 工学研究院・工学部 | A, S | 2006.1.9 | | |
| | ムルシア大学(ムルシア) | 獣医学部 | 獣医学研究科 | A | 2016.5.2 | | |
| | イエテボリ大学(イエテボリ) | 経営・経済・商法学部 | 経済学研究科・経済学部 | A, S, D | 1996.10.28 | | |
| | カロリンスカ研究所(ストックホルム) | 歯科医学部 | 歯学研究科 | A | 2015.8.25 | | |
| | カロリンスカ研究所(ストックホルム) | 臨床神経科学部門 | 先端生命科学研究院・生命科学部 | A, S | 2018.2.8 | | |
| | ストックホルム大学(ストックホルム) | 理学部 | 低温科学研究科 | A | 2010.9.20 | | |
| | リンチェーピング大学(リンチェーピング) | 理工学部 | 工学研究院・工学部・総合化学院 | A, S | 2000.8.24 | | |
| スイス連邦 | 西スイス応用科学大学(ドレモン) | | 工学研究院・工学部・情報科学研究科・総合化学院 | A, S | 2016.3.8 | | |
| ウクライナ | ボコリニ・ボク理論物理学研究所(キエフ) | | 理学研究科 | A | 2002.9.30 | | |
| | エジソバ大学(エジソバ) | 獣医学部 | 獣医学部 | A, S | 2009.7.24 | | |
| | エジソバ大学(エジソバ) | 獣医学部 | 獣医学部 | C | 2018.3.21 | | |
| | オックスフォード大学(オックスフォード) | フィールド臨床医学部 | 薬学研究院・薬学部・生命科学部 | A | 2018.7.16 | | |
| | オックスフォード大学(オックスフォード) | 東アジア考古学・芸術・文化センター | アイヌ・先住民研究センター | A | 2013.10.18 | | |
| | オックスフォード大学(オックスフォード) | ロシア・ユーラシア研究センター | スラブ・ユーラシア研究センター | A | 2004.3.12 | | |
| | グラスゴウ大学(グラスゴウ) | 理工学部 | 電子科学研究科 | A | 2013.11.20 | | |
| | サセックス大学(ブライトン) | | 文学研究科 | A, S | 2015.3.31 | | |
| | マンチェスター大学(マンチェスター) | | 文学研究科 | A, S | 2009.12.9 | | |
| | リーズ大学(リーズ) | 人文科学学部 | 教育学部 | A | 2006.12.11 | | |
| | ロンドン大学(ロンドン) | 教育・社会科学・法学研究科 | 文学研究科 | A, S | 2015.1.26 | | |
| | ロンドン大学(ロンドン) | 東洋アフリカ学院 | 文学研究科 | A, S | 2015.7.8 | | |
| | ロンドン大学(ロンドン) | ユニバーシティ・カレッジ・ロンドンMRC-LMBC研究所 | 遺伝子制御研究所 | A | 2015.7.8 | | |
| ウズベキスタン共和国 | アハハノフ・ロシア経済大学タシケント校(タシケント) | 工学部 | 経済学研究科 | A | 2015.12.1 | | |
| | アルバータ大学(エドモントン) | | 工学研究院・工学部・情報科学研究科・総合化学院 | I | 2017.12.5 | | |
| | サイモンフレイザー大学(バーナビー) | | 理学部 | A | 2008.5.10 | | |
| | プリンスエドワード島大学(バンクーバー) | 水産科学センター | 水産科学院 | S | 2011.3.1 | | |
| | マクマスター大学(ハミルトン) | マイケル G. デグロテ経営大学院 | 経済学研究科 | A, S | 2001.10.15 | | |
| | モントリオール大学(モントリオール) | 医学部 | 総合化学院 | D | 2016.4.15 | | |
| | アラスカ大学(フェアバンクス) | 博物館 | 総合博物館 | A | 2005.11.1 | | |
| | アラスカ大学フェアバンクス校(フェアバンクス) | 国際北極圏研究センター | 北極域研究センター | A | 2016.8.30 | | |
| | アラスカ大学フェアバンクス校(フェアバンクス) | 水産・海洋学部 | 水産学部 | A | 1986.9.12 | | |
| | アリゾナ大学(ツーソン) | | 文学研究科 | A, S | 2015.4.7 | | |
| | イリノイ大学シカゴ校(シカゴ) | | 地球環境科学研究科 | A | 1993.7.14 | | |
| | イリノイ大学シカゴ校(シカゴ) | | 医学研究科・医学部 | A | 2016.2.15 | | |
| | ウイコンシン大学(マディソン) | | 法学部 | A | 1999.6.1 | | |
| | オクサホ大学(リーマ) | | 法学部 | A | 2012.10.25 | | |
| | オレゴン州立大学(ポートランド) | | 法学部 | A | 1974.1.1 | | |
| | カリフォルニア大学サンディエゴ校(サンディエゴ) | スクリブス海洋研究所 | 地球環境科学研究科・環境科学院 | A | 2016.3.17 | | |
| | カリフォルニア大学デービス校(デービス) | 農業・環境学部 | 農学研究院・農学院・保健科学研究科・保健科学院 | A, S | 2016.6.2 | | |
| | カリフォルニア大学ロサンゼルス校(ロサンゼルス) | 国際北極圏研究センター | 電子科学研究科 | A | 2008.6.10 | | |
| | コーネル大学(イザカ) | 獣医学部 | 獣医学部 | A, I | 2013.3.25 | | |
| | 国立歯科・歯顎顔面研究所(ベッセア) | Chiorini研究室 | 遺伝子制御研究所 | A | 2018.3.31 | | |
| | コロラド鉱山大学(コロラド) | 地球科学・資源工学部 | 工学研究院・工学部・情報科学研究科・総合化学院 | A, S | 2019.1.11 | | |
| | コロラド州立大学, UHealth(フォートコロリン) | | 北海道大学病院 | A | 2019.1.22 | | |
| | コロラド州立大学(フォートコロリン) | 獣医学部・生物医学部 | 医学研究科・獣医学部 | I | 2018.10.22 | | |
| | サウスカロライナ大学(コロソビア) | 化学工学科 | 船渠科学研究科 | A | 2016.6.20 | | |
| | サンキャットセンター(メンローパーク) | | 船渠科学研究科 | A | 2016.11.2 | | |
| | タラス自然史博物館(ダラス) | | 総合博物館 | A | 2011.8.23 | | |
| | タルサ大学(タルサ) | | 工学研究院・工学部・情報科学研究科・総合化学院 | A | 2017.1.12 | | |
| | タルサ大学(タルサ) | | 工学研究院・工学部・情報科学研究科・総合化学院 | I | 2015.8.12 | | |
| | ハーバード大学(ケンブリッジ) | ロシア・ユーラシア研究センター | スラブ・ユーラシア研究センター | A | 1992.11.4 | | |
| | パデュー大学(ウェストラファイエット) | サイエンス学部 | 船渠科学研究科 | A | 2014.4.26 | | |
| | ハワイ大学マノア校(ホノルル) | 化学科 | 低温科学研究科 | A | 2017.2.6 | | |
| | ポルトランド州立大学(ポルトランド) | 教育学部 | 教育学部 | A | 1989.12.12 | | |
| | マサチューセッツ大学アマースト校(アマースト) | 図書館 | 附属図書館 | L | 2014.8.4 | | |
| | マサチューセッツ大学医学部(ウースター) | 生物医学研究科 | 先端生命科学研究院・生命科学部 | A, S | 2011.5.10 | | |
| | メリランド大学(ボルティモア) | 海洋環境技術研究所 | 水産科学研究科・水産科学院・水産学部 | A, I | 2018.8.20 | | |
| | ユタ大学(ソルトレイクシティ) | 大学院、ナノ研究所 | 地球環境科学研究科・環境科学院 | A | 2013.1.22 | | |
| | ライス大学(ヒューストン) | ジョージR. ブラウン工学院 | 工学研究院・工学部・情報科学研究科・総合化学院 | A, I | 2011.10.19 | | |
| | ワシントン大学(シアトル) | 環境学部 | 工学研究院・水産科学院・水産学部 | A | 1988.6.24 | | |
| | ワイオミッシュ大学(ワイオミッシュ) | | 農学研究院・農学部 | A, S | 2001.5.10 | | |
| | オスワルトクルス財団(リオデジャネイロ) | | 農学研究院・農学部 | A | 2016.6.29 | | |
| | アンティオキア大学(メダニス) | 工学部 | 工学研究院・工学部・情報科学研究科・総合化学院 | A, S, I | 2016.9.7 | | |
| | モンテレイ工科大学(モンテレイ) | 工学部 | 工学研究院・工学部 | A, S | 2010.7.20 | | |
| | サウジアラビア王国 | アブドゥルワヘド科学技術大学(ジエッタ) | 医学部 | 人獣共通感染症リサーチセンター | A | 2014.12.16 | |
| | トルコ共和国 | イズミール大学(イズミール) | 医学部 | 医学部 | A, S | 2011.10.24 | |
| | アラブ首長国連邦 | UAE大学(アル・アイン) | 医学部、医学保健科学部 | 医学研究科・医学部医学科 | A, S | 2016.11.7 | |
| | ブルキナファソ | 国際水環境技術学院(ワガドゥグー) | 工学研究院・工学部 | 工学研究院・工学部 | A, S | 2010.1.26 | |
| | エジプト・アラブ共和国 | ザガジク大学(ザガジク) | 獣医学部 | 獣医学研究科 | A | 2012.3.6 | |
| | カナダ共和国 | クワンエンクマ科学技術大学(クマシ) | 理学部 | 獣医学研究科 | A | 2013.7.26 | |
| | モザンビーク共和国 | テデオ工科大学(テデオ) | 工学研究院・工学部 | 工学研究院・工学部 | A, S, I | 2018.6.27 | |
| | モーリタニア共和国 | ハルツーム大学(ハルツーム) | 獣医学部 | 人獣共通感染症リサーチセンター | A | 2016.10.18 | |
| | サンピア共和国 | ザンバ大学(ザンバ) | 獣医学部 | 人獣共通感染症リサーチセンター | A | 2011.7.6 | |
| | | ジンバブウェ共和国 | ジンバブウェ大学(ハラレ) | 農学・機械・灌漑省(ハラレ) | 人獣共通感染症リサーチセンター | A | 2013.5.29 |
| | | | 農学・機械・灌漑省(ハラレ) | 獣医技術サービス局 | 人獣共通感染症リサーチセンター | A | 2013.5.29 |
| | | | ツェツェバ工規制局 | 人獣共通感染症リサーチセンター | A | 2013.5.29 | |

○大学間交流協定に基づく覽書

国際コンソーシアムへの参加(9件) 2019年4月1日現在

| 名称 | 参加国・大学等数 | 交流内容 | 参加部局等 | 参加年月日 |
|--------------------------------|-----------------------|-----------|---------------|------------|
| 国際大学協会(IAU) | 122カ国・地域620機関 | 学術交流 | 全学 | 1962年 |
| 国際南極大学(IAI) | 13カ国18機関 | 学術交流/学生交流 | 全学 | 2006.7.8 |
| 日加学術コンソーシアム | 2カ国22機関(日本:12 加:10) | 学生交流 | 全学 | 2006.12.8 |
| アジア環境大学院ネットワーク(ProSPER.Net) | 12カ国・地域31機関 | 学術交流/学生交流 | 全学 | 2008.6.21 |
| フランス-日本-ベトナム特異点ネットワーク | 3カ国11機関(日本:4 仏:6 越:1) | 学術交流/学生交流 | 理学研究院 | 2011.1.1 |
| アセアン水産教育ネットワーク(ASEAN-FEN) | 9カ国22機関 | 学術交流/学生交流 | 水産科学研究科 | 2016.10.31 |
| 北極圏大学(UArctic) | 16カ国171機関 | 学術交流/学生交流 | 全学 | 2011.6.8 |
| 21世紀海上シルクロード連盟(UCMSR) | 17カ国66機関 | 学術交流/学生交流 | 全学 | 2018.10.20 |
| 国際原子力機関(IAEA)と国内大学・医療機関コンソーシアム | 2カ国12機関(日本:11 他:1) | 学術交流 | 医学研究院・医学部・医学部 | 2018.11.18 |

現代日本学プログラム課程

Modern Japanese Studies Program



現代日本学プログラム課程は、外国人留学生を対象としたバイリンガル（日本語・英語）の学士課程プログラムで、2015年度に創設された。日本学という地域ベースの研究と、文学、教育学、法学、政治学、経済学等の現代日本社会に係る専門分野の研究との融合を学術的特色としながら、次の4つをカリキュラムの基本方針としている。

- ・日本語習得のための集中的プログラム
- ・日本研究と専門的学問との相互交錯カリキュラム
- ・日本人学生とともに学ぶ環境
- ・多文化の北海道からの日本発見

日本語及び英語を高度に運用する能力並びに日本社会に関する深い知識を有し、日本のよき理解者として国際社会において中核的な役割を担う人材の育成を目的としており、所定の単位を修得し、卒業認定された学生には、学士(学術)の学位が授与される。



Integrated Science Program



Integrated Science Program (ISP) は、外国人留学生を対象とした英語による理系学士・修士課程プログラムで、2017年度に創設された。学士課程では、入学後半年間で理系分野に関する幅広い知識を身につけ、その後理学部の物理、化学、生物科学(生物学専修分野)から学生本人の希望と成績により所属する学科が決定され学びを深める。修士課程では、自身の興味に基づき、専門分野での研究をさらに進めることができる。学士・修士課程を通して、軸となる理系科目の講義は英語で実施されることに加え、人文社会科学を含む多様な教養科目や、初級日本語クラスの他にビジネススキル科目、リーダーシップ・マネジメント科目も履修できるよう設定されている。ISPでは、国際的に活躍するために必要な専門的能力及びリーダーとしての資質を備えた理系の人材育成を目指している。



Hokkaido サマー・インスティテュート

Hokkaido Summer Institute

Hokkaido サマー・インスティテュート (HSI) は、北海道大学に世界の第一線で活躍する優れた教育研究業績や活動歴を有する研究者を招へいし、本学教員と協働で教育活動を実施するプログラムとして、2016年度に創設された。毎年6月から9月の夏季期間を中心に、アクティブ・ラーニング型の授業や広大な北海道の地を活かしたフィールド実習等、グローバル人材育成に資する先端的かつ魅力的な授業100科目以上を英語で実施し、短期サマープログラムとして延べ400人以上の海外大学学生を受け入れている。同時に、これらの授業は本学の学生も受講可能であり、1,200人以上の本学の学生が受講している。本プログラムは、年々その規模を拡大して実施しており、本学の教員・学生と海外研究者との交流機会を創出するだけでなく、本学の学生が多様な文化的・社会的背景を持った学生と共に学修することにより、異文化理解力・語学力及びコミュニケーション能力を向上させ、国際性を涵養する機会をも提供している。



キャンパス内での実習風景



海外からの招へい研究者による授業



キャンパス内のHSI開催中パネル

海外ラーニング・サテライト

Learning Satellite

本事業は、文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」事業の本学採択構想「Hokkaidoユニバーサルキャンパス・イニシアチブ(HUCI)」における教育プログラムの1つとして、「創基150年に向けた近未来戦略(近未来戦略150)」に掲げるビジョン「世界の課題解決に貢献する北海道大学へ」の達成に向けて、本学及び海外大学の学生等を対象に、世界を教育フィールドとして授業科目を実施するものである。

世界各地において海外の学生との共修環境を提供する多様なプログラムを通じて、世界の課題解決に貢献する人材を育成するとともに、海外大学の教員との協働による本学の教育の国際通用性や質の向上を目的としており、さらにはダブル・ディグリーやコチュテル等の共同教育への発展や、共同研究への展開を目指している。



食・健康・医療に貢献するカロリンスカ研究所ジョイント先端顕微鏡講習コース



南極学カリキュラム・スイス氷河実習

海外拠点

2019年4月1日現在

■業務内容

1. 海外の諸大学との留学生及び研究者の交流を促進するために、情報を収集し提供する。
2. 本学の入学試験に関する広報。
3. 大学院入学者選抜のための面接試験などの実施。
4. 留学生などの受け入れに関する連絡調整。
5. 本学教職員の教育研究などの活動支援。
6. 帰国した本学の元留学生、海外に赴任している本学の卒業生などによる本学同窓会の活動支援。
7. 日本の国内企業と海外の大学などとの産学連携への支援。

■韓国ソウルオフィス

■設立/2011年

■所在地・連絡先/大韓民国ソウル特別市江南区テヘラン路7ギル11 韓徳ビル703号室

Tel +82-2-501-9400 Fax +82-2-501-9410

E-mail : seouloffice@hokudai.kr

開館時間：平日9：00～17：00

土・日曜日、韓国における祝日は休館。

■ウェブサイト(日本語・韓国語) / <http://www.hokudai.kr/>

■欧州ヘルシンキオフィス

■設立/2012年

■所在地・連絡先/フィンランド共和国ヘルシンキ市Fabianinkatu 26 P.O. Box 4(ヘルシンキ大学内)

Tel +358-44-2410608

E-mail : helsinki_office@oia.hokudai.ac.jp

開館時間：平日9：00～11：00、13：00～16：30

土・日曜日、フィンランドにおける祝日は休館。

■ウェブサイト(英語) / <http://www.hokudai.fi/>

■アフリカルサカオフィス

■設立/2012年

■所在地・連絡先/ザンビア共和国ルサカ市Great East Road P.O. Box 32379(ザンビア大学内)

Tel +260-974-038329

E-mail : lusaka_office@oia.hokudai.ac.jp

開館時間：平日9：00～12：00、13：00～16：30

土・日曜日、ザンビアにおける祝日は休館。

■ウェブサイト(英語) / <http://www.hokkaido-university-lusakaooffice-zm.com/>

■中国北京オフィス

■設立/2018年

■所在地・連絡先/中華人民共和国北京市朝陽区東方東路19号 亮馬橋外交弁公大樓D01-0-501D(日本留学センター内)

E-mail : collabo@oia.hokudai.ac.jp

開館時間：平日9：30～17：30

土・日曜日、中国における祝日は休館。



■タイリエゾンオフィス

■設立/2017年

■所在地・連絡先/タイ王国ナコーンパトム県カンペンセン(カセサート大学カンペンセンキャンパス内)

E-mail : shomu@agr.hokudai.ac.jp



■インドネシリエゾンオフィス

■設立/2017年

■所在地・連絡先/インドネシア共和国西ジャワ州ボゴール市(ボゴール農業大学ダルマガキャンパス内)

E-mail : shomu@agr.hokudai.ac.jp



■フィリピンリエゾンオフィス

■設立/2018年

■所在地・連絡先/フィリピン共和国ケソン市(フィリピン大学ディリマン校内)

E-mail : international@sci.hokudai.ac.jp



■中国北京リエゾンオフィス

■設立/2018年

■所在地・連絡先/中華人民共和国北京市(中国科学院大学内)

E-mail : collabo@oia.hokudai.ac.jp



寄附講座等

2019年4月1日現在

(設置数・24)

| 寄附講座等設置部局 | 講座等名 | 設置期間 | 寄附者 |
|---------------|--------------------------------|---------------------------------------|--|
| 理学研究院 | 北海道気象予測技術開発分野 (北海道気象技術センター) | 2019年 4月1日～2022年 3月31日 | (株)北海道気象技術センター |
| 農学研究院 | 協同組合のレーゾンデトル研究室 | 2016年 1月1日～2020年 3月31日 | 農林中央金庫 |
| 保健科学研究院 | 食品機能解析・保健栄養学(渡辺 オイスター)分野 | 2010年 1月1日～2019年12月31日 | (株)渡辺オイスター研究所 |
| | 生体応答制御医学分野 | 2016年 9月1日～2019年 8月31日 | 日昭アルミ工業(株)、(株)メデカ出版、池田糖化工業(株)、(株)玄米酵素 |
| 工学研究院 | 原子力支援社会基盤技術分野 | 2017年 3月1日～2020年 2月29日 | 北海道電力(株)、電源開発(株)、日本原燃(株)、日立GEニュー クリア・エナジー(株)、三菱重工業(株)、(株)シー・エス・エー・ジャ パン、東北電力(株)、東芝エネルギーシステムズ(株) |
| | バイオマス計測化学分野 | 2017年 4月1日～2022年 3月31日 | (株)アドバンテック |
| | 資源環境修復学分野 | 2017年 7月1日～2021年 3月31日 | 三菱マテリアル(株) |
| | 地域防災学分野 | 2018年 4月1日～2021年 3月31日 | (一財)北海道河川財団 |
| | バイオマスコミュニティ プランニング分野 | 2018年10月1日～2021年 9月30日 | いであ(株)、岩田地崎建設(株)、応用地質(株)、(株)大原鉄工所、小川建 設工業(株)、鹿島建設(株)、(株)コーンズ・エー・ジー、大成建設(株)、(株) 土谷特殊農機具製作所、日立セメント(株)、八千代エンジニアリング(株) |
| 医工連携放射線医学物理分野 | 2019年 4月1日～2022年 3月31日 | (株)日立製作所 | |
| 医学研究院 | 脊椎・脊髄先端医学分野 | 2009年 4月1日～2020年 3月31日 | (株)ロバート・リード商会 |
| | 眼循環代謝学分野 | 2010年 4月1日～2022年 3月31日 | (株)ニデック |
| | 移植外科学分野 | 2011年 1月1日～2020年12月31日 | (株)メディカルシステムネットワーク、(株)ムトウ |
| | 先端的糖鎖臨床生物学分野 | 2017年 4月1日～2022年 3月31日 | (公財)住友電工グループ社会貢献基金 |
| | 糖尿病・肥満病態治療学分野 | 2018年 2月1日～2021年 1月31日 | 小野薬品工業(株)、田辺三菱製薬(株)、アボット ジャパン (株)、興和(株)、日本ベーリンガーインゲルハイム(株) |
| | 心不全遠隔医療開発学分野 | 2018年 9月1日～2021年 8月31日 | 日本メドトロニック(株)、バイオトロニックジャパン(株) |
| | 心不全低侵襲先進治療学分野 | 2018年 9月1日～2021年 8月31日 | (株)ウイン・インターナショナル、日本メドトロニック(株) |
| | 転移性骨腫瘍予防・治療学分野 | 2018年11月1日～2020年10月31日 | 塩野義製薬(株)、(株)竹山、メドトロニックソファモアダネック(株) |
| 心不全医薬連携開発学分野 | 2019年 4月1日～2024年 3月31日 | (株)メディカルシステムネットワーク、(株)ほくやく・竹山ホールディングス | |
| 北海道大学病院 | ゲノム・コンパニオン診断研究部門 | 2012年 4月1日～2024年 3月31日 | サクラファインテックジャパン(株)、(株)モロオ、大鵬薬品工業 (株)、シスメックス(株)、(株)理研ジエネシス、(株)ジエネティッ クラボ、(株)ニチレイバイオサイエンス、(同)みらか中央研究所 |
| | 児童思春期精神医学研究部門 | 2019年 4月1日～2024年 3月31日 | 札幌市 |
| | 先進消化器がん分子標的治療・予 防学研究部門 | 2019年 4月1日～2021年 3月31日 | (株)つしまマネージメント、長野県飯山市(飯山赤十字病院)、 栄研化学(株)、大塚製薬(株) |
| | 神経細胞治療研究部門 | 2019年 4月1日～2021年 3月31日 | 米国 アサーシス社 |
| 遺伝子病制御研究所 | プロバイオティクス・スイムロジー研究部門 | 2011年 9月1日～2020年 3月31日 | 雪印メグミルク(株) |

(敬称略)

産業創出講座等

2019年4月1日現在

(設置数・16)

| 産業創出講座等設置部局 | 講座等名 | 設置期間 | 設置申込者 |
|---------------------------------|-----------------------------|------------------------|---|
| 産学・地域協働推進機構 | 難治性疾患治療部門 | 2014年 4月1日～2020年 3月31日 | 日東電工(株) |
| | 高速道路イノベーション推進部門 | 2015年 6月1日～2022年 3月31日 | 東日本高速道路(株) |
| | オプトクエスト次世代光デバイス 研究開発部門 | 2015年11月1日～2019年10月31日 | (株)オプトクエスト |
| | 森永乳業 プレママから高齢者の 食と健康研究部門 | 2015年12月1日～2020年 3月31日 | 森永乳業(株) |
| | 北の社会イノベーション部門 | 2016年 6月1日～2022年 3月31日 | (株)日立製作所 |
| | 食品分野研究部門 | 2017年 1月1日～2019年12月31日 | 大塚製薬(株) |
| | 高靱性ゲルの軟骨応用部門 | 2017年 1月1日～2019年12月31日 | 日本特殊陶業(株) |
| | AI活用マーケティング研究部門 | 2017年 8月1日～2021年 3月31日 | グランドデザイン(株) |
| | 半導体デバイス開発部門 | 2019年 2月1日～2021年 1月31日 | 市光工業(株) |
| | 先進ITプロトタイプ研究部門 | 2019年 4月1日～2021年 3月31日 | (株)セラフ、(株)ユリニタ、フュージョン(株)、(株)シーズ・ ラボ、アイ・システム(株) |
| 王子ホールディングス 木質資源 ライフサイエンス活用部門 | 2019年 4月1日～2021年 3月31日 | 王子ホールディングス(株) | |
| 先端生命科学研究院 | 脂質機能性解明研究部門 | 2016年 4月1日～2021年 3月31日 | (株)ダイセル |
| 電子科学研究所 | 新概念コンピューティング産業研 究分野 | 2016年 6月1日～2022年 3月31日 | (株)日立製作所 |
| 人獣共通感染症リサーチ センター | シオノギ 抗ウイルス薬研究部門 | 2018年 4月1日～2020年 3月31日 | 塩野義製薬(株) |
| 獣医学研究院 | 先端創薬分野 | 2018年 7月1日～2021年 3月31日 | 扶桑薬品工業(株) |
| 医学研究院 | 運動器先端医学分野 | 2019年 4月1日～2021年 3月31日 | (株)日立ハイテクノロジーズ |

(敬称略)

沿
革

組
織
財
政

学
生

国
際
交
流

寄
附
講
座
公
開
講
座
等
の
実
施
状
況

全
学
的
な
教
育
研
究
体
制

キ
ャ
ン
パ
ス

公開講座等

2019年4月1日現在

2018年度実績

■公開講座【教養型】（全学企画）

| 主催 | 講座名 | 受講者数 |
|-------|----------------|-------|
| 北海道大学 | 去る時代、来たる時代を考える | 1030人 |

■公開講座【教養型】（各部局等の企画）

| 主催 | 講座名 | 受講者数 |
|---------------------|--|------|
| 文学研究科 | かなしむ人間 | 766人 |
| 法学研究科 | アジアと向き合う ―温故知新― | 305 |
| 水産科学研究院 | 海をまるごとサイエンス！ | 139 |
| 地球環境科学研究院 | 化学物質から読み解く過去・現在・未来の地球環境 | 55 |
| 理学研究院附属地震火山研究観測センター | 北海道の地震と防災 | 55 |
| 教育学研究院 | 健康に深く関わる生物時計のふしぎ | 51 |
| メディア・コミュニケーション研究院 | 中国文学の中の食 ―美食をめぐる謎― | 96 |
| | 世界の言語と文化 | 198 |
| 保健科学研究院 | ようこそ！ヘルスサイエンスの世界へ | 83 |
| 工学研究院 | ごみ処理・リサイクルの見方・考え方 | 108 |
| | 今日の技術、明日の技術 (Technology of Today and Tomorrow) | 399 |
| 経済学研究院 | 統計学とデータ分析 | 106 |
| 北海道大学病院 看護部 | 家庭でできる救急救命処置 ―AEDの使い方― | 2 |
| | 家庭でできる骨盤底筋体操 | 3 |
| | 家庭でできる小児救急看護 | 4 |
| 北海道大学病院 検査・輸血部 | 市民フォーラム 認知症の理解と臨床検査 | 168 |
| 北海道大学病院臨床研究開発センター | 市民公開講座 現在(いま)と未来の医療をつなぐ ―がんゲノム医療の最前線と臨床研究― | 140 |
| 低温科学研究所 | 広がる低温の魅力～低温科学の最前線～ | 237 |
| 農学研究院 | 時計台サロン 農学部に聞いてみよう | 775 |
| | 市民公開・農学特別講演会「農と食が創る持続的な社会」 | 127 |
| 観光学高等研究センター | 観光研究者が語る「私の旅」 | 229 |
| スラブ・ユーラシア研究センター | ロシアと北極のフロンティア：開発の可能性と課題 | 238 |
| 医学研究院 | ざっぽろ神経内科ウイーク | 880 |
| | 日本神経学会市民公開講座 | 430 |
| アイソトープ総合センター | アイソトープ利用研究会 | 1 |
| 人獣共通感染症リサーチセンター | 感染症の克服に向けて | 62 |

■公開講座【専門型】（各部局等の企画）

| 主催 | 講座名 | 受講者数 |
|------------|------------------------|------|
| 薬学研究院 | 北海道大学薬学部生涯教育特別講座 夏季講演会 | 80人 |
| | 北海道大学薬学部生涯教育特別講座 秋季講演会 | 111 |
| 公共政策学連携研究部 | 地方議員向けサマースクール | 73 |
| | 地方公務員向けサマースクール | 40 |

■大学等地域開放特別事業等

| 主催 | 講座名 | 受講者数 |
|------------------|-----------------|------|
| 北方生物圏フィールド科学センター | 葉っぱで作る植物図鑑 | 40人 |
| | 親子木工教室 | 25 |
| | 森のたんけん隊 ―古座川編― | 17 |
| | 森のたんけん隊 | 29 |
| | 冬の植物園 ウォッチングツアー | 51 |

産学官連携・研究支援

■北大リサーチ&ビジネスパーク構想に関する地域連携協定 (2019年4月1日現在) 1協定

| 相手方 | 協定締結年月日 |
|---------------------------|-------------|
| 北海道・札幌市・北海道経済連合会・北海道経済産業局 | 2004年 7月30日 |

■北海道地域における大学等の知的財産の技術移転に関する連携協定 (2019年4月1日現在) 4協定

| 相手方 | 協定締結年月日 |
|------------|------------|
| 北見工業大学 | 2009年 6月4日 |
| 酪農学園大学 | 2009年 6月4日 |
| 室蘭工業大学 | 2009年10月5日 |
| 公立ほこだて未来大学 | 2012年 2月1日 |

■広報活動に関する連携プログラム協定 (2019年4月1日現在) 1協定

| 相手方 | 協定締結年月日 |
|--------------|-------------|
| 北海道テレビ放送株式会社 | 2017年 3月29日 |

■地域創生に関する連携協定 (2019年4月1日現在) 1協定

| 相手方 | 協定締結年月日 |
|---------|-------------|
| 株式会社セコマ | 2018年 4月23日 |

■大学発ベンチャー

北大発ベンチャー 50社
(経済産業省調査「平成30年度産業技術調査(大学発ベンチャー実態等調査)」より)

北大発認定ベンチャー 21社 (2019年3月31日現在)
(北海道大学の認定制度による認定数)

■国際協力に関する協定等 (2019年4月1日) 2協定

| 相手方 | 協定締結年月日 |
|------------------------------------|-------------|
| 泥炭地回復庁(インドネシア) | 2016年 8月10日 |
| 農業・協同組合省(タイ)、 地理情報・宇宙技術開発機関(タイ) | 2018年 7月31日 |

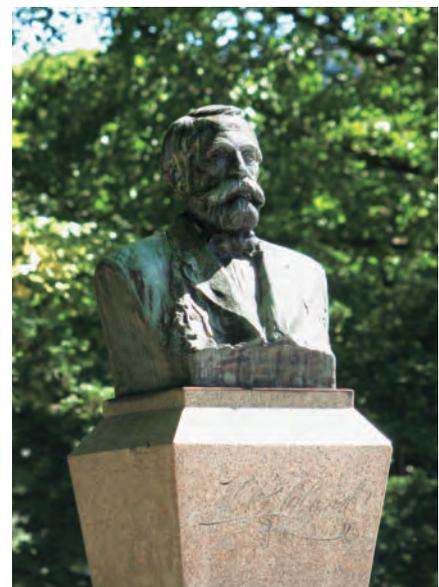
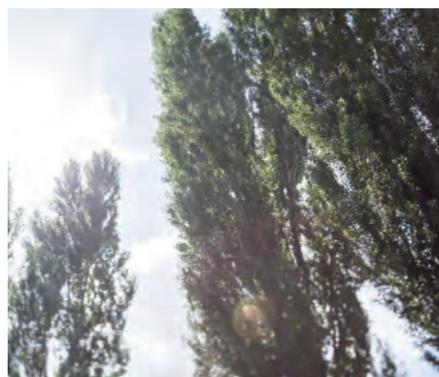
■地域との産学官金連携等に関する協定等

(2019年4月1日現在) 6協定

| 相手方 | 協定締結年月日 |
|--------------------------------|-------------|
| 一般社団法人北海道中小企業家同友会産学官連携研究会 HoPE | 2010年 6月30日 |
| 大地みらい信用金庫 | 2011年10月 5日 |
| 特定非営利活動法人グリーンテクノバンク | 2013年10月21日 |
| 株式会社道銀地域総合研究所 | 2013年11月20日 |
| 岩見沢市、全国健康保険協会北海道支部、空知信用金庫 | 2018年 4月 1日 |
| 北空知信用金庫 | 2018年 9月27日 |

■民間企業・研究機関等との包括連携協定・連携協力協定 (2019年4月1日現在) 17協定

| 相手方 | 協定締結年月日 |
|--|-------------|
| 株式会社日立製作所 | 2003年 4月 1日 |
| 富士電機株式会社 | 2004年 7月 1日 |
| 株式会社日本政策投資銀行 | 2004年 7月22日 |
| 国立研究開発法人物質・材料研究機構(NIMS) | 2004年12月 7日 |
| 国立研究開発法人産業技術総合研究所 | 2005年 2月10日 |
| 独立行政法人国際協力機構(JICA) | 2005年 4月12日 |
| 株式会社北洋銀行 | 2005年 6月24日 |
| 日本電信電話株式会社・東日本電信電話株式会社 (NTT・NTT東日本) | 2008年12月 9日 |
| 公益財団法人北海道科学技術総合振興センター (ノーステック財団) | 2009年 6月 2日 |
| 函館工業高等専門学校・苫小牧工業高等専門学校・ 釧路工業高等専門学校・旭川工業高等専門学校 | 2009年12月15日 |
| 大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構(KEK) | 2010年 7月 1日 |
| 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 | 2011年 3月29日 |
| 国立研究開発法人海洋研究開発機構(JAMSTEC) | 2015年 9月 1日 |
| JAグループ北海道 | 2017年10月30日 |
| 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構(QST) | 2017年12月 1日 |
| 株式会社北海道新聞社 | 2017年12月25日 |
| 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 | 2018年 3月13日 |



法人保有特許等 (2019年4月1日現在)

■特許

| 部局名 | 保有件数 | |
|--------------------|-----------|-----------|
| | 国内 | 海外 |
| 安全衛生本部 | 2 (2) | 2 (2) |
| 産学・地域協働推進機構 | 1 (1) | 0 (0) |
| 情報科学研究所 | 128 (92) | 73 (48) |
| 水産科学研究所 | 14 (10) | 0 (0) |
| 地球環境科学研究所 | 7 (3) | 0 (0) |
| 理学研究所 | 9 (5) | 7 (4) |
| 薬学研究所 | 12 (8) | 27 (21) |
| 農学研究所 | 25 (21) | 27 (27) |
| 先端生命科学研究所 | 31 (13) | 26 (2) |
| 保健科学研究所 | 11 (6) | 13 (1) |
| 工学研究所 | 137 (105) | 41 (36) |
| 医学研究所 | 15 (8) | 37 (30) |
| 歯学研究所 | 1 (1) | 0 (0) |
| 獣医学研究所 | 5 (5) | 7 (7) |
| 公共政策学連携研究部 | 2 (2) | 0 (0) |
| 北海道大学病院 | 1 (0) | 0 (0) |
| 低温科学研究所 | 0 (0) | 9 (9) |
| 電子科学研究所 | 27 (5) | 6 (3) |
| 遺伝子病制御研究所 | 6 (2) | 4 (0) |
| 触媒科学研究所 | 18 (9) | 11 (8) |
| 人獣共通感染症リサーチセンター | 7 (5) | 58 (58) |
| アイソトープ総合センター | 6 (6) | 10 (10) |
| 量子集積エレクトロニクス研究センター | 9 (3) | 3 (0) |
| 北方生物圏フィールド科学センター | 8 (5) | 1 (0) |
| 該当部局無し | 193 (131) | 121 (98) |
| 計 | 675 (448) | 483 (364) |

※()数字は共同出願件数で内数

(海外内訳)

| 国名等 | 保有件数 |
|----------------|-----------|
| インド共和国 | 2 (2) |
| インドネシア共和国 | 1 (1) |
| シンガポール共和国 | 3 (3) |
| タイ王国 | 1 (0) |
| 台湾 | 10 (10) |
| 大韓民国 | 21 (16) |
| 中華人民共和国 | 36 (27) |
| 中華人民共和国香港特別行政区 | 6 (6) |
| マレーシア | 1 (1) |
| オーストラリア連邦 | 8 (8) |
| ニュージーランド | 1 (1) |
| イタリア共和国 | 10 (8) |
| 英国 | 45 (30) |
| オランダ王国 | 14 (13) |
| オーストリア共和国 | 4 (4) |
| スウェーデン王国 | 4 (4) |
| スイス連邦 | 11 (11) |
| スペイン王国 | 9 (8) |
| デンマーク王国 | 5 (5) |
| トルコ共和国 | 2 (2) |
| ドイツ連邦共和国 | 56 (36) |
| ノルウェー王国 | 2 (2) |
| フランス共和国 | 50 (32) |
| フィンランド共和国 | 3 (3) |
| ベルギー王国 | 8 (8) |
| ポルトガル共和国 | 3 (3) |
| ロシア連邦 | 1 (1) |
| アメリカ合衆国 | 149 (104) |
| カナダ | 10 (9) |
| ブラジル連邦共和国 | 2 (2) |
| メキシコ合衆国 | 2 (1) |
| イスラエル国 | 2 (2) |
| 南アフリカ共和国 | 1 (1) |
| 計 | 483 (364) |

※()数字は共同出願件数で内数

■意匠登録

| 部局名 | 保有件数 |
|-------|------|
| 工学研究所 | 1 |
| 総合博物館 | 1 |
| 計 | 2 |

■商標登録

| 部局名 | 保有件数 |
|----------------------|------|
| 高等教育推進機構 | 2 |
| 産学・地域協働推進機構 | 8 |
| サステイナブルキャンパスマネジメント本部 | 1 |
| 工学研究所 | 1 |
| 経済学研究所 | 2 |
| 法学研究科 | 1 |
| 北海道大学病院 | 2 |
| 観光学高等研究センター | 3 |
| 学務部 | 1 |
| 国際部 | 3 |
| 計 | 24 |

■品種登録

| 部局名 | 保有件数 |
|-------------|------|
| 産学・地域協働推進機構 | 4 |
| 計 | 4 |

教職員等のJICA(国際協力機構) 専門家及び調査団員としての派遣 (2018年度)

| コース名 | 期間 | 派遣人数 |
|-------|---------|------|
| 専門家派遣 | 数日～10日間 | 26名 |
| 調査団派遣 | 数日～2週間 | 30名 |

JICA(国際協力機構) 研修員受入れ (2018年度)

■長期研修

| コース名 | 留学生受入期間 | 受入れ人数 |
|--|---------|-------|
| アセアン工学系高等教育ネットワークプロジェクト | 2～3年半 | 9名 |
| アフリカの若者のための産業人材育成イニシアティブ (ABEイニシアティブ) | 3年 | 21名 |
| Pacific-LEADS 太平洋島嶼国リーダー教育支援プログラム | 2～3年 | 5名 |
| 新留学生プログラム(イノベティブ・アジア18名、感染症プログラム7名、ほか3名) | 2年～4年 | 28名 |
| 資源の絆プログラム ほか | 2～5年半 | 13名 |

■国別研修

| コース名 | 期間 | 受入れ人数 |
|------------------------|--------|-------|
| 獣医学 | 49日 | 6名 |
| CMT解析 | 24日 | 2名 |
| AUN/SEED-Net 国別短期研修コース | — | — |
| 電気・電子工学4 | 65日 | 1名 |
| 大学院一貫土木工学1 | 170日 | 1名 |
| 土木工学1 | 233日 | 1名 |
| 環境工学3 | 179日 | 1名 |
| CIE3 | 181日 | 1名 |
| カントー大学強化附帯プロジェクト | 12日 | 1名 |
| イノベティブ・アジア | 11～20日 | 5名 |

■課題別研修

| コース名 | 期間 | 受入れ人数 |
|--------------------------|------|-------|
| 水産資源の持続的利用とバリューチェーン開発コース | 33日間 | 11名 |

研究員の採用・受入れ (2018年度)

| 区分 | 資格 | 採用・受入れ人数(人) | |
|-----------------------|-----|-------------|----|
| 非常勤研究員 | PD | 30 | |
| 博士研究員 | PD | 158 | |
| 特別研究員 (日本学術振興会) | DC1 | 36 | 87 |
| | DC2 | 42 | |
| | PD | 8 | |
| | SPD | 0 | |
| 外国人特別研究員 (日本学術振興会) | RPD | 1 | 15 |
| | PD | | |
| 合計 | | 290 | |

教育・研究プログラム

2019年4月1日現在

■研究大学強化促進事業（研究大学強化促進費補助金）

| 年度 | 事業名 | 補助事業者 |
|-------------|-------------------------------|----------|
| 2013～2022年度 | 研究力強化実現構想～世界の課題解決に貢献する北海道大学へ～ | 総長 名和 豊春 |

■博士課程教育リーディングプログラム（研究拠点形成費等補助金）

| 年度 | 類型 | プログラム名 | プログラムコーディネーター |
|-------------|-----------|-------------------------------------|---------------|
| 2013～2019年度 | 複合領域型（物質） | 物質科学フロンティアを開拓するAmbitiousリーダー育成プログラム | 理学研究院長 石森 浩一郎 |

■スーパーグローバル大学創成支援事業（国際化拠点整備事業費補助金）

| 年度 | 事業名 | 実施責任者 |
|-------------|--|----------|
| 2014～2023年度 | Hokkaidoユニバーサルキャンパス・イニシアチブ～世界に開かれ世界と協働～ タイプA：トップ型 | 総長 名和 豊春 |

■大学の世界展開力強化事業（国際化拠点整備事業費補助金）

| 年度 | 事業名 | 事業推進責任者 |
|-------------|---|------------------------------|
| 2017～2021年度 | 持続可能な輸送システムと社会インフラ構築のための国際共同研究力育成プログラム（STSIプログラム） | 工学研究院・工学院・工学部国際交流室長 長野 克則 |
| 2017～2021年度 | 日露経済協力・人的交流に資する人材育成プラットフォーム（HaRPプログラム） | 理事・副学長 笠原 正典 |

■科学技術人材育成費補助事業（科学技術人材育成費補助金）

| 年度 | 事業名 | 代表者 |
|-------------|-----------------|----------|
| 2011～2019年度 | テニュアトラック普及・定着事業 | 総長 名和 豊春 |
| 2016～2020年度 | 卓越研究員事業 | 総長 名和 豊春 |
| 2018～2022年度 | データ関連人材育成プログラム | 総長 名和 豊春 |

■先端研究基盤共用促進事業（共用プラットフォーム形成支援プログラム）

| 年度 | 事業名 | 機関代表者 |
|-------------|------------------------|----------|
| 2016～2020年度 | 原子・分子の顕微イメージングプラットフォーム | 総長 名和 豊春 |

■先端研究基盤共用促進事業（新たな共用システム導入支援プログラム）

| 年度 | 事業名 | 機関代表者 |
|-------------|-------------------------------|----------|
| 2017～2019年度 | ナノ物質科学・バイオサイエンス顕微解析ユニット | 総長 名和 豊春 |
| 2017～2019年度 | One Healthに貢献するオープンファシリティユニット | 総長 名和 豊春 |

■橋渡し研究戦略的推進プログラム（医療研究開発推進事業費補助金）

| 年度 | 代表機関 | 分担機関 | 補助事業課題名 | 申請者 |
|-------------|-------|---------------|------------------------------------|----------|
| 2017～2021年度 | 北海道大学 | 札幌医科大学、旭川医科大学 | 新規医療技術の持続的創出を実現する オープンアクセス型拠点形成 | 総長 名和 豊春 |

■医療技術実用化総合促進事業（医療研究開発推進事業費補助金）

| 年度 | 補助事業課題名 | 申請者 |
|-------------|----------------------------|----------|
| 2018～2019年度 | 安全性確保に立脚した新規医療技術開発推進に関する研究 | 総長 名和 豊春 |

■ナノテクノロジープラットフォーム（科学技術試験研究委託事業）

| 年度 | 事業名 | 機関代表者 |
|-------------|--------------------|----------|
| 2012～2021年度 | 微細加工プラットフォーム実施機関 | 総長 名和 豊春 |
| 2012～2021年度 | 微細構造解析プラットフォーム実施機関 | 総長 名和 豊春 |

■革新的イノベーション創出プログラム（COI STREAM）

| 年度 | 拠点名 | 拠点長 |
|-------------|-----------|---|
| 2013～2021年度 | 『食と健康の達人』 | プロジェクトリーダー 株式会社日立製作所 吉野 正則 リサーチリーダー 医学研究院 教授 玉腰 暁子 |

沿革

組織
財政

学生

国際交流

寄附講座・公開講座等の
実施状況

全学的な教育研究体制

キャンパス

地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム

| 年度 | プログラム名 | 研究代表者 |
|-------------|--|-----------------------------|
| 2016～2021年度 | ザンビアにおける鉛汚染のメカニズムの解明と健康・経済リスク評価手法および予防・修復技術の開発 | 獣医学研究院 教授 石塚 真由美 |
| 2017～2022年度 | フィリピンにおける極端気象の監視・情報提供システムの開発 | 理学研究院 教授 高橋 幸弘 |
| 2019～2024年度 | アフリカにおけるウイルス性人獣共通感染症の疫学に関する研究 | 人獣共通感染症リサーチセンター 教授 高田 礼人 |

数理及びデータサイエンスに係る教育強化支援事業

| 年度 | 事業名 | 事業代表者 |
|-------------|---|----------|
| 2017～2021年度 | 数理的データ活用能力育成特別教育プログラム～数理・データサイエンス教育研究センターの設置～ | 総長 名和 豊春 |

Society 5.0に対応した高度技術人材育成事業(大学教育再生戦略推進費)

| 年度 | 事業名 | 事業代行者 |
|-------------|--|----------|
| 2018～2022年度 | 未来価値創造人材育成プログラム(a) 超スマート社会の実現に向けたデータサイエンティスト育成事業 | 総長 名和 豊春 |

卓越大学院プログラム(大学教育再生戦略推進費)

| 年度 | プログラム名 | プログラムコーディネーター |
|-------------|------------------------|---------------|
| 2018～2024年度 | One Health フロンティア卓越大学院 | 獣医学研究院長 堀内 基広 |

世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)

| 年度 | 拠点名 | 拠点長名 |
|-------------|--------------------|---------|
| 2018～2027年度 | 化学反応創成研究拠点(ICReDD) | 教授 前田 理 |

共同利用・共同研究拠点 8拠点

| 年度 | 研究施設名 | 研究分野 | 共同利用・共同研究拠点名 | 備考 |
|-------------------------------------|-----------------|--------------------|---------------------------------|---|
| 2016～2021年度 (2010～2015年度からの継続認定) | 低温科学研究所 | 低温科学 | 低温科学研究拠点 | 単独型 |
| 2016～2021年度 (2010～2015年度からの継続認定) | 遺伝子病制御研究所 | 医学 | 細菌やウイルスの持続性感染により発生する感染症の先端的研究拠点 | 単独型 |
| 2016～2021年度 (2010～2015年度からの継続認定) | 触媒科学研究所 | 触媒科学 サステナブル触媒工学 | 触媒科学研究拠点 | 単独型 |
| 2016～2021年度 (2010～2015年度からの継続認定) | スラブ・ユーラシア研究センター | 地域研究(人文・社会系) | スラブ・ユーラシア地域研究にかかわる拠点 | 単独型 |
| 2016～2021年度 (2010～2015年度からの継続認定) | 人獣共通感染症リサーチセンター | 人獣共通感染症学 | 人獣共通感染症研究拠点 | 単独型 |
| 2016～2021年度 (2010～2015年度からの継続認定) | 電子科学研究所 | 物質・デバイス領域 | 物質・デバイス領域共同研究拠点 | ネットワーク型 (中核機関:東北大多元物質科学研究所) |
| 2016～2021年度 (2010～2015年度からの継続認定) | 情報基盤センター | 計算科学 計算機科学 | 学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点 | ネットワーク型 (中核機関:東京大学情報基盤センター) |
| 2016～2021年度 | 北極域研究センター | 環境学 | 北極域研究共同推進拠点 | ネットワーク型 (連携施設) ・情報・システム研究機構 国立極地研究所 国際北極環境研究センター ・海洋研究開発機構 北極環境変動総合研究センター |

教育関係共同利用拠点 5拠点

| 年度 | 施設名 | 教育関係共同利用拠点名 | 拠点類型 |
|-------------|--|--|--------------------|
| 2015～2019年度 | 北方生物圏フィールド科学センター 水圏ステーション (白尻水産実験所、七飯淡水実験所及び忍路臨海実験所) | 食糧基地、北海道の水圏環境を学ぶ体験型教育共同利用拠点 一多様な水産資源を育む環境でのフィールド教育一 | 水産実験所 |
| 2015～2019年度 | 高等教育推進機構(高等教育研修センター) | 教職員の組織的な研修等の共同利用拠点 | 大学の職員の組織的な研修等の実施機関 |
| 2016～2020年度 | 水産学部附属練習船 おしよ丸 | 亜寒帯海域における洋上教育のための共同利用拠点(再認定) | 練習船 |
| 2017～2021年度 | 北方生物圏フィールド科学センター 森林園ステーション | フィールドを使った森林環境と生態系保全に関する実践的教育共同利用拠点(再認定) | 演習林等 |
| 2017～2021年度 | 北方生物圏フィールド科学センター 水圏ステーション (厚岸臨海実験所、室蘭臨海実験所) | 寒流域における海洋生物・生態系統合教育の国際的共同利用拠点(再認定) | 臨海・臨湖実験所 |

共同プロジェクト拠点 4拠点

| 年度 | 拠点名 | テーマ | 拠点代表者 |
|-------------|--------------------|---------------------------|---------------|
| 2015～2019年度 | トポロジー理工学教育研究センター | トポロジー理工学 | 工学研究院 丹田 聡 |
| 2017～2021年度 | 知識メディア・ラボラトリー | 高度知識情報基盤技術の研究開発(再認定) | 情報科学研究院 有村 博紀 |
| 2018～2022年度 | 情報法政策学研究センター | 情報法政策学研究(再認定) | 法学研究科 中山 一郎 |
| 2019～2021年度 | 産学融合ライフイノベーションセンター | 連続的に医薬品候補を創出する創薬拠点形成(再認定) | 薬学研究院 前仲 勝実 |

土地・建物・船舶

2019年4月1日現在

| 区分 | 土地 (m ²) | 建物 (延面積 m ²) |
|------------------|----------------------|--------------------------|
| 事務局 | 307,579 | 42,341 |
| 附属図書館 | 16,086 | 24,631 |
| 大学文書館 | 4,677 | 1,545 |
| 文学部 | | |
| 教育学部 | 25,746 | 36,624 |
| 法学部 | | |
| 経済学部 | | |
| 文学部二風谷研究室 | 15,087 | 270 |
| 文学部斜里研究室 | 661 | 126 |
| 理学部 | 44,327 | 68,094 |
| 理学院 | | |
| 浦河地震観測所 | 974 | 202 |
| えりも地殻変動観測所 | (えりも町等から借入) | 251 |
| 南新川地震観測井施設 | 392 | 28 |
| 地震予知観測点、坑道 | (根釧西部森林管理署等から借入) | 457 |
| 井戸、検潮所 | | |
| 有珠火山観測所 | 3,598 | 505 |
| 松前大島地震観測施設 | 50 | |
| 苫小牧宇宙観測施設 | 苫小牧研究林敷地共用 | 105 |
| 医学部 | 大学病院敷地共用 | 54,101 |
| 保健科学院 | | 14,009 |
| 歯学部 | 151,333 | 16,888 |
| 大学病院 | | 103,132 |
| 薬学部 | 20,014 | 15,233 |
| 工学部 | 131,831 | 126,306 |
| 農学部 | 57,791 | 42,578 |
| 獣医学部 | | 17,329 |
| 動物医療センター | 40,859 | 3,070 |
| 水産学部 | 88,785 | 31,523 |
| 水産学部七重浜 | 7,431 | 334 |
| 水産学部洞爺湖 | 102,494 | |
| 国際広報メディア・観光学院 | 1,187 | 2,500 |
| 環境科学院 | 17,159 | 17,483 |
| 低温科学研究所 | 30,335 | 10,815 |
| 母子里融雪観測室 | 雨龍研究林敷地共用 | 107 |
| 電子科学研究所 | 2,919 | 5,419 |
| 遺伝子病制御研究所 | 大学病院敷地共用 | 5,725 |
| 情報基盤センター | 7,810 | 6,444 |
| アイソトープ総合センター | 大学病院敷地共用 | 4,614 |
| 高等教育推進機構 | 35,828 | 24,594 |
| 北方生物圏フィールド科学センター | 42,538 | 7,049 |
| 天塩研究林 | 223,500,856 | 1,892 |
| 中川研究林 | 180,653,586 | 3,121 |
| 雨龍研究林 | 214,868,635 | 1,729 |
| 苫小牧研究林 | 27,146,245 | 4,487 |
| 檜山研究林 | 1,014,132 | 569 |
| 和歌山研究林 | 4,484,087 | 977 |
| 名寄林木育種試験地 | 180,148 | 1,795 |
| 豊平試験地 | 939,838 | 37 |
| 忍路試験地 | 13,662 | |
| 生物生産研究農場 | 491,855 | 3,799 |
| 余市果樹園 | 57,939 | 723 |
| 植物園 | 133,328 | 5,145 |

| 区分 | 土地 (m ²) | 建物 (延面積 m ²) |
|---------------------|----------------------|--------------------------|
| 静内研究牧場 | 4,633,846 | 5,999 |
| 洞爺湖臨湖実験所 | 15,087 | 717 |
| 臼尻水産実験所 | 4,609 | 1,414 |
| 七飯淡水実験所 | 10,915 | 1,011 |
| 忍路臨海実験所 | 1,416 | 428 |
| 厚岸臨海実験所 | 397,181 | 2,699 |
| 室蘭臨海実験所 | 57,441 | 812 |
| 創成研究機構 | 35,160 | 38,113 |
| 人獣共通感染症リサーチセンター | 12,083 | 6,136 |
| 産学・地域協働推進機構 | 11,355 | 9,221 |
| 保健センター | 福利厚生施設敷地共用 | 1,061 |
| 情報教育館(放送大学を含む) | 高等教育推進機構敷地共用 | 4,029 |
| 体育施設 | 177,959 | 16,274 |
| 馬術部 | 19,830 | 474 |
| 小樽ヨット艇庫 | 7,629 | 848 |
| 茨戸艇庫 | 4,365 | 140 |
| 奥手稲山の家 | | 119 |
| ヘルベチヤヒュッテ | (石狩森林管理署から借入) | 27 |
| 空沼小屋 | | 102 |
| 無意根小屋 | | 88 |
| パラダイスヒュッテ | (私有地等から借入) | 154 |
| クラーク会館 | 9,610 | 5,772 |
| 福利厚生施設(3箇所) | 9,971 | 6,247 |
| 大滝セミナーハウス | 23,966 | 2,380 |
| 外国人研究者等宿泊施設 | 6,723 | 2,569 |
| 新外国人研究者等宿泊施設 | 2,940 | 3,475 |
| インターナショナルハウス北8条 | 14,177 | 6,009 |
| インターナショナルハウス北23条 | 1,861 | 2,285 |
| 寄宿舎(恵迪寮) | 18,113 | 11,199 |
| 女子寮(霜星寮) | 1,345 | 1,643 |
| 寄宿舎(北農寮)・ゲストハウスおしよる | 7,987 | 3,188 |
| ファミリーハウス | 大学病院敷地共用 | 529 |
| 納骨堂 | 160 | 23 |
| 宿舍 | | |
| 札幌キャンパス | 19,743 | 10,714 |
| 札幌市内(キャンパス外) | 37,648 | 23,959 |
| 函館市内 | 3,768 | 3,181 |
| その他の地方 | 39,878 | 3,481 |
| 看護師宿舎 | 6,457 | 4,463 |
| 計 | | |
| 札幌市内(札幌キャンパス) | 1,776,249 | 782,921 |
| 札幌市内(その他) | 1,112,319 | 31,297 |
| 函館市内 | 105,149 | 39,306 |
| その他の地方施設 | 657,241,309 | 36,165 |
| 総計 | 660,235,026 | 889,689 |

※小数点以下四捨五入のため、総計と内訳の計が合わない場合がある

| 船舶 (主要なもの) | おしよる丸 | うしお丸 |
|------------|---------|-------|
| | 1,598トン | 179トン |

沿革

組織 財政

学生

国際交流

寄附講座・公開講座等の
実施状況

全学的な教育研究体制

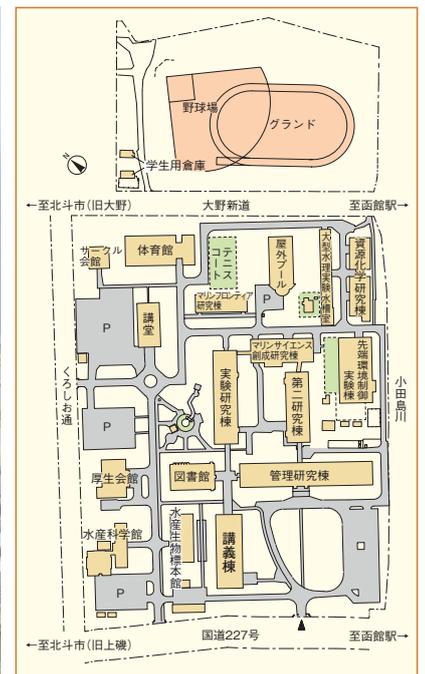
キャンパス

札幌キャンパス・函館キャンパス

札幌キャンパス



函館キャンパス



札幌キャンパス施設配置図



インフォメーションセンター「エルムの森」

環境やバリアフリーに配慮した建物で、下記の業務を実施

- ・大学情報・入試情報の提供
- ・企画展示
- ・北大グッズ販売(エルムの森ショップ)
- ・憩いの場の提供(カフェ・ギャラリー)

〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目
Tel 011-706-4680
E-mail : k-kohou@jimu.hokudai.ac.jp
開館時間：8：30～17：00
(年中無休・年末年始及び本学が定めた休日を除く)

【交通案内】

JRご利用の場合
札幌駅下車、徒歩7分で「正門」到着

地下鉄南北線・東豊線ご利用の場合
さっぽろ駅下車、徒歩10分で「正門」到着

地下鉄南北線ご利用の場合
北12条駅下車、徒歩4分で「北13条門」到着
北18条駅下車、徒歩7分で「北18条門」到着



0 100 200 300 m

◇学部と同じ建物の大学院は名称を省略している
○()は他機関の建物を示す

沿革
組織 財政
学生
国際交流
実施状況 寄附講座・公開講座等の
全学的な教育研究体制
キャンパス

施設所在地一覧

2019年4月1日現在



学外オフィス

② 東京オフィス

- ・教職員の活動拠点
- ・大学情報・入試情報提供の場
- ・学生の就職活動支援拠点 (各種セミナー実施会場)
- ・同窓生の交流の場

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目7-12
サピアタワー10階

Tel・Fax 03-3211-2055

E-mail: tokyo@general.hokudai.ac.jp

開館時間: 平日10:00~18:00 土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)は休館。



③ 韓国ソウルオフィス (p.46 参照)

- ・韓国の諸大学等との交流促進のための情報収集・交渉・行事実施等

大韓民国ソウル特別市江南区テヘラン路7ビル11 韓徳ビル703号室

Tel +82-2-501-9400 Fax +82-2-501-9410

E-mail: seouloffice@hokudai.kr URL: http://www.hokudai.kr/

開館時間: 平日9:00~17:00 土・日曜日、韓国における祝日は休館。

● 欧州ヘルシンキオフィス (p.46 参照)

- ・欧州の諸大学等との交流促進のための情報収集・交渉・行事実施等

フィンランド共和国ヘルシンキ市 Fabianinkatu 26 P.O. Box 4 (ヘルシンキ大学内)

Tel +358-44-2410608

E-mail: helsinki_office@oia.hokudai.ac.jp URL: http://www.hokudai.fi/

開館時間: 平日9:00~11:00、13:00~16:30 土・日曜日、フィンランドにおける祝日は休館。

● アフリカルサカオフィス (p.46 参照)

- ・アフリカの諸大学等との交流促進のための情報収集・交渉・行事実施等

ザンビア共和国ルサカ市 Great East Road P.O. Box 32379 (ザンビア大学内)

Tel +260-974-038329 E-mail: lusaka_office@oia.hokudai.ac.jp

URL: http://www.hokkaido-university-lusakaoffice-zm.com/

開館時間: 平日9:00~13:00、15:00~16:30 土・日曜日、ザンビアにおける祝日は休館。

● 中国北京オフィス (p.46 参照)

- ・中国の諸大学等との交流促進のための情報収集・交渉・行事実施等

中華人民共和国北京市朝陽区東方東路19号 亮馬橋外交弁公大樓 D01-O-501D (日本留学センター内)

E-mail: collabo@oia.hokudai.ac.jp

開館時間: 平日9:30~17:30 土・日曜日、中国における祝日は休館。

● タイリエゾンオフィス (p.46 参照)

- ・タイ王国ナコーンパトム県カンペンセン (カセサート大学カンペンセンキャンパス内)

E-mail: shomu@agr.hokudai.ac.jp

● インドネシアリエゾンオフィス (p.46 参照)

- ・インドネシア共和国ジャワ州ボゴール市 (ボゴール農業大学ダルマガキャンパス内)

E-mail: shomu@agr.hokudai.ac.jp

● フィリピンリエゾンオフィス (p.46 参照)

- ・フィリピン共和国ケソン市 (フィリピン大学ディリマン校内)

E-mail: international@sci.hokudai.ac.jp

● 中国北京リエゾンオフィス (p.46 参照)

- ・中華人民共和国北京市 (中国科学院大学内)

E-mail: collabo@oia.hokudai.ac.jp

④ 関西同窓会館 (北大会館)

- ・北大関西同窓会の協力により、大学情報・入試情報などの広報誌を配布

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目2-2-200

大阪駅前第2ビル2階

Tel・Fax 06-6343-3736

開館時間: 10時~17時、年中無休(年末年始を除く)



| 略号 番号 | 施設名 | 郵便番号 | 所在地 | 電話番号 |
|----------|-------------------------------------|-----------|----------------|------|
| | 技術支援本部 | 〒060-0808 | 札幌市北区北8条西5丁目 | |
| | 情報環境推進本部 | 〒060-0811 | 札幌市北区北11条西5丁目 | |
| | アドミッションセンター | 〒060-0817 | 札幌市北区北17条西8丁目 | |
| | 人材育成本部 | 〒060-0812 | 札幌市北区北12条西7丁目 | |
| | 創成研究機構 | 〒001-0021 | 札幌市北区北21条西10丁目 | |
| | 高等教育推進機構(キャリアセンターを除く) | 〒060-0817 | 札幌市北区北17条西8丁目 | |
| | 高等教育推進機構(キャリアセンター) | 〒060-0808 | 札幌市北区北8条西8丁目 | |
| | 安全衛生本部 | 〒060-0808 | 札幌市北区北8条西5丁目 | |
| | 大学力強化推進本部 | 〒001-0021 | 札幌市北区北21条西10丁目 | |
| | 産学・地域協働推進機構(産学推進本部) | 〒001-0021 | 札幌市北区北21条西11丁目 | |
| | 産学・地域協働推進機構(フード&メディカルイノベーション推進本部) | 〒001-0021 | 札幌市北区北21条西11丁目 | |
| | 総合IR室 | 〒060-0808 | 札幌市北区北8条西5丁目 | |
| | 高等教育推進機構(国際教育研究部)／事務局(学務部国際交流課) | 〒060-0815 | 札幌市北区北15条西8丁目 | |
| | サステナブルキャンパスマネジメント本部 | 〒060-0808 | 札幌市北区北8条西5丁目 | |
| | 政策調整室 | 〒060-0808 | 札幌市北区北8条西5丁目 | |
| | 事務局(総務企画部、財務部、研究推進部研究振興企画課、施設部、国際部) | 〒060-0808 | 札幌市北区北8条西5丁目 | |
| | 事務局(総務企画部情報企画課) | 〒060-0811 | 札幌市北区北11条西5丁目 | |
| | 事務局(学務部学務企画課、教育推進課、学生支援課、入試課) | 〒060-0817 | 札幌市北区北17条西8丁目 | |
| | 事務局(学務部キャリア支援課) | 〒060-0808 | 札幌市北区北8条西8丁目 | |
| ① | 事務局(研究推進部研究支援課) | 〒001-0021 | 札幌市北区北21条西10丁目 | |
| | 事務局(研究推進部産学連携課) | 〒001-0021 | 札幌市北区北21条西11丁目 | |
| | 監査室 | 〒060-0808 | 札幌市北区北8条西5丁目 | |
| | 文学院・文学研究院・文学部 | 〒060-0810 | 札幌市北区北10条西7丁目 | |
| | 法学研究科・法学部 | 〒060-0809 | 札幌市北区北9条西7丁目 | |
| | 法学研究科附属高等法政教育研究センター | 〒060-0809 | 札幌市北区北9条西7丁目 | |
| | 情報科学院・情報科学研究院 | 〒060-0814 | 札幌市北区北14条西9丁目 | |
| | 環境科学院・地球環境科学研究院 | 〒060-0810 | 札幌市北区北10条西5丁目 | |
| | 理学院・理学研究院・理学部 | 〒060-0810 | 札幌市北区北10条西8丁目 | |
| | 理学研究院附属地震火山研究観測センター | 〒060-0810 | 札幌市北区北10条西8丁目 | |
| | 理学研究院附属ゲノムダイナミクス研究センター | 〒060-0810 | 札幌市北区北10条西8丁目 | |
| | 理学研究院附属原子核反応データベース研究開発センター | 〒060-0810 | 札幌市北区北10条西8丁目 | |
| | 薬学研究院・薬学部 | 〒060-0812 | 札幌市北区北12条西6丁目 | |
| | 薬学部附属薬用植物園 | 〒060-0812 | 札幌市北区北12条西6丁目 | |
| | 農学院・農学研究院・農学部 | 〒060-8589 | 札幌市北区北9条西9丁目 | |
| | 生命科学部 | 〒060-0810 | 札幌市北区北10条西8丁目 | |
| | 先端生命科学研究院 | 〒060-0810 | 札幌市北区北10条西8丁目 | |
| | 先端生命科学研究院附属次世代物質生命科学センター | 〒001-0021 | 札幌市北区北21条西11丁目 | |
| | 教育学院・教育学研究院・教育学部 | 〒060-0811 | 札幌市北区北11条西7丁目 | |
| | 教育学研究院附属子ども発達臨床研究センター | 〒060-0811 | 札幌市北区北11条西7丁目 | |
| | 国際広報メディア・観光学院・メディア・コミュニケーション研究院 | 〒060-0817 | 札幌市北区北17条西8丁目 | |

(011) 716-2111 (代表)
別途、ダイヤルイン化
【(011) 706-内線番号】

| 略図番号 | 施設名 | 郵便番号 | 所在地 | 電話番号 |
|------|--|-----------|-------------------|-------------------------|
| | 保健科学院・保健科学研究所・医学部(保健学科) | 〒060-0812 | 札幌市北区北12条西5丁目 | |
| | 工学院・工学研究所・工学部 | 〒060-8628 | 札幌市北区北13条西8丁目 | |
| | 工学研究所附属エネルギー・マテリアル融合領域研究センター | 〒060-8628 | 札幌市北区北13条西8丁目 | |
| | 総合化学院 | 〒060-8628 | 札幌市北区北13条西8丁目 | |
| | 経済学院・経済学研究所・経済学部 | 〒060-0809 | 札幌市北区北9条西7丁目 | |
| | 医学院・医学研究所・医学部(医学科) | 〒060-8638 | 札幌市北区北15条西7丁目 | |
| | 医学研究所附属動物実験施設 | 〒060-8638 | 札幌市北区北15条西7丁目 | (011) 716-2111 (代表) |
| | 歯学院・歯学研究所・歯学部 | 〒060-8586 | 札幌市北区北13条西7丁目 | 別途、ダイヤルイン化 |
| | 獣医学院・獣医学研究所・獣医学部 | 〒060-0818 | 札幌市北区北18条西9丁目 | 【(011) 706-内線番号】 |
| | 獣医学研究所附属動物病院 | 〒060-0819 | 札幌市北区北19条西10丁目 | |
| | 医理工学院 | 〒060-8638 | 札幌市北区北15条西7丁目 | |
| | 国際感染症学院 | 〒060-0818 | 札幌市北区北18条西9丁目 | |
| | 国際食資源学院 | 〒060-0809 | 札幌市北区北9条西9丁目 | |
| | 公共政策学教育部・公共政策学連携研究部 | 〒060-0809 | 札幌市北区北9条西9丁目 | |
| | 公共政策学連携研究部附属公共政策学研究センター | 〒060-0809 | 札幌市北区北9条西7丁目 | |
| | 北海道大学病院 | 〒060-8648 | 札幌市北区北14条西5丁目 | (011) 716-1161 (代表) |
| | 低温科学研究所 | 〒060-0819 | 札幌市北区北19条西8丁目 | 別途、ダイヤルイン化 |
| | 低温科学研究所附属環オホーツク観測研究センター | 〒060-0819 | 札幌市北区北19条西8丁目 | 【(011) 706-内線番号】 |
| | 電子科学研究所 | 〒001-0020 | 札幌市北区北20条西10丁目 | |
| | 電子科学研究所附属グリーンナノテクノロジー研究センター | 〒001-0021 | 札幌市北区北21条西10丁目 | |
| | 電子科学研究所附属社会創造数学研究センター | 〒001-0020 | 札幌市北区北20条西10丁目 | |
| | 遺伝子病制御研究所 | 〒060-0815 | 札幌市北区北15条西7丁目 | |
| | 遺伝子病制御研究所附属動物実験施設 | 〒060-0815 | 札幌市北区北15条西7丁目 | |
| | 遺伝子病制御研究所附属感染病研究センター | 〒060-0815 | 札幌市北区北15条西7丁目 | |
| | 触媒科学研究所 | 〒001-0021 | 札幌市北区北21条西10丁目 | (011) 716-2111 (代表) |
| | 附属図書館 | 〒060-0808 | 札幌市北区北8条西5丁目 | 別途、ダイヤルイン化 |
| | 附属図書館北図書館 | 〒060-0817 | 札幌市北区北17条西8丁目 | 【(011) 706-内線番号】 |
| | スラブ・ユーラシア研究センター | 〒060-0809 | 札幌市北区北9条西7丁目 | |
| | 情報基盤センター | 〒060-0811 | 札幌市北区北11条西5丁目 | |
| | 人獣共通感染症リサーチセンター | 〒001-0020 | 札幌市北区北20条西10丁目 | |
| | アイソトープ総合センター | 〒060-0815 | 札幌市北区北15条西7丁目 | |
| | 量子集積エレクトロニクス研究センター | 〒060-0813 | 札幌市北区北13条西8丁目 | |
| | 北方生物圏フィールド科学センター | 〒060-0811 | 札幌市北区北11条西10丁目 | |
| | 北方生物圏フィールド科学センター森林園ステーション南管理部札幌研究林 | 〒060-0809 | 札幌市北区北9条西9丁目 | |
| | 北方生物圏フィールド科学センター耕地園ステーション生物生産研究農場 | 〒060-0811 | 札幌市北区北11条西10丁目 | |
| | 北方生物圏フィールド科学センター耕地園ステーション植物園 | 〒060-0003 | 札幌市中央区北3条西8丁目 | (011) 221-0066 |
| | 観光学高等研究センター | 〒060-0817 | 札幌市北区北17条西8丁目 | |
| | アイヌ・先住民研究センター | 〒060-0808 | 札幌市北区北8条西6丁目 | |
| | 社会科学実験研究センター | 〒060-0810 | 札幌市北区北10条西7丁目 | |
| | 環境健康科学研究教育センター | 〒060-0812 | 札幌市北区北12条西7丁目 | |
| | 北極域研究センター | 〒001-0021 | 札幌市北区北21条西11丁目 | |
| | 広域複合災害研究センター | 〒060-0809 | 札幌市北区北9条西9丁目 | |
| | 脳科学研究教育センター | 〒060-0815 | 札幌市北区北15条西7丁目 | (011) 716-2111 (代表) |
| | 外国語教育センター | 〒060-0817 | 札幌市北区北17条西8丁目 | 【(011) 706-内線番号】 |
| | 数理・データサイエンス教育研究センター | 〒060-0812 | 札幌市北区北12条西7丁目 | |
| | 総合博物館 | 〒060-0810 | 札幌市北区北10条西8丁目 | |
| | 大学文書館 | 〒060-0808 | 札幌市北区北8条西8丁目 | |
| | 学生相談総合センター | 〒060-0815 | 札幌市北区北15条西8丁目 | |
| | 保健センター | 〒060-0816 | 札幌市北区北16条西7丁目 | |
| | 埋蔵文化財調査センター | 〒060-0811 | 札幌市北区北11条西7丁目 | |
| | インフォメーションセンター「エルムの森」 | 〒060-0808 | 札幌市北区北8条西5丁目 | (011) 706-4680 |
| | クラーク会館 | 〒060-0808 | 札幌市北区北8条西8丁目 | (011) 706-7469 (予約受付) |
| | | | | (011) 706-2989 (警務員室) |
| | | | | (011) 706-2042 (予約受付) |
| | | | | (011) 706-3211 (管理入室) |
| | 百年記念会館 | 〒060-0809 | 札幌市北区北9条西6丁目 | (011) 747-3136 |
| | サークル会館 | 〒060-0817 | 札幌市北区北17条西12丁目 | (011) 706-5590 |
| | スポーツトレーニングセンター | 〒060-0818 | 札幌市北区北17条西13丁目 | (011) 747-7849 (事務室) |
| | 恵迪寮 | 〒060-0818 | 札幌市北区北18条西13丁目 | (011) 758-7934 (管理入室) |
| | 霜星寮 | 〒001-0014 | 札幌市北区北14条西2丁目 | (011) 706-2042 (予約受付) |
| | 学術交流会館 | 〒060-0808 | 札幌市北区北8条西5丁目 | (011) 706-2141 (管理入室) |
| | | | | (011) 706-2042 (予約受付) |
| | | | | (011) 706-2394 (管理入室) |
| | ファカルティハウス「エンレイソウ」 | 〒060-0811 | 札幌市北区北11条西8丁目 | (011) 707-3711 |
| | 外国人研究者等宿泊施設 | 〒001-0024 | 札幌市北区北24条西12丁目 | (011) 736-6211 |
| | インターナショナルハウス北8条 | 〒060-0808 | 札幌市北区北8条西11丁目 | (011) 700-3455 (管理入室) |
| | インターナショナルハウス北23条 | 〒001-0023 | 札幌市北区北23条西13丁目 | (011) 706-7500 (警備員室) |
| | 情報教育館 | 〒060-0817 | 札幌市北区北17条西8丁目 | (011) 706-7469 (予約受付) |
| | 遠友学会 | 〒001-0018 | 札幌市北区北18条西7丁目 | (011) 706-2151 |
| | 保育所とともに | 〒060-0807 | 札幌市北区北7条西9丁目 | (011) 706-4588 |
| | 子どもの園保育園 | 〒060-0811 | 札幌市北区北11条西5丁目 | — |
| | 看護師宿舎 | 〒001-0016 | 札幌市北区北16条西6丁目 | (011) 706-7700 (管理入室) |
| | 北大病院ファミリーハウス | 〒060-8648 | 札幌市北区北14条西5丁目 | (01457) 2-2789 |
| ② | 文学院・文学研究所・文学部二風谷研究室 | 〒055-0101 | 沙流郡平取町字二風谷 | — |
| ③ | 文学院・文学研究所・文学部斜里研究室 | 〒099-4113 | 斜里郡斜里町本町46-13 | (0138) 40-5505 (庶務担当直通) |
| | | | | 別途、ダイヤルイン化 |
| | | | | 【(0138) 40-内線番号】 |
| ④ | 水産科学院・水産科学研究所・水産学部 | 〒041-8611 | 函館市港町3-1-1 | (0138) 40-5553 |
| | 総合博物館分館 水産科学館 | 〒041-8611 | 函館市港町3-1-1 | (0138) 52-1160 |
| | 北農寮・ゲストハウスおしよろ | 〒041-0853 | 函館市中道1-9-1 | (0142) 66-4011 |
| ⑤ | 理学研究所附属地震火山研究観測センター有珠火山観測所 | 〒052-0106 | 有珠郡壮瞥町立香142 | (01654) 2-4264 |
| ⑥ | 北方生物圏フィールド科学センター森林園ステーション北管理部 | 〒096-0071 | 名寄市字徳田250 | (01632) 6-5211 |
| ⑦ | 北方生物圏フィールド科学センター森林園ステーション北管理部天塩研究林 | 〒098-2943 | 天塩郡幌延町字間寒別131 | (01656) 5-3216 |
| ⑧ | 北方生物圏フィールド科学センター森林園ステーション北管理部中川研究林 | 〒098-2501 | 中川郡音威子府村字音威子府483 | (0165) 38-2125 |
| ⑨ | 北方生物圏フィールド科学センター森林園ステーション北管理部雨龍研究林 | 〒074-0741 | 雨龍郡幌加内町字母子里 | (0144) 33-2171 |
| ⑩ | 北方生物圏フィールド科学センター森林園ステーション南管理部苫小牧研究林 | 〒053-0035 | 苫小牧市宇高丘 | (0139) 55-2048 |
| ⑪ | 北方生物圏フィールド科学センター森林園ステーション南管理部檜山研究林 | 〒049-0611 | 檜山郡上ノ国町字大留172-1 | (0735) 77-0321 |
| ⑫ | 北方生物圏フィールド科学センター森林園ステーション南管理部和歌山研究林 | 〒049-4563 | 和歌山県東牟婁郡古座川町平井559 | (0135) 22-3287 |
| ⑬ | 北方生物圏フィールド科学センター耕地園ステーション生物生産研究農場余市果樹園 | 〒046-0012 | 余市郡余市町山田町 | (0146) 46-2021 |
| ⑭ | 北方生物圏フィールド科学センター耕地園ステーション静内研究牧場 | 〒056-0141 | 日高郡新ひだか町静内御園111 | (0153) 52-2056 |
| ⑮ | 北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション厚岸臨海実験所 | 〒088-1113 | 厚岸郡厚岸町愛冠1 | (0143) 22-2846 |
| ⑯ | 北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション室蘭臨海実験所 | 〒051-0013 | 室蘭市舟見町1丁目133-31 | (0142) 75-2651 |
| ⑰ | 北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション洞爺湖臨湖実験所 | 〒049-5723 | 虻田郡洞爺湖町月浦122 | (0138) 25-3237 |
| ⑱ | 北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション白尻水産実験所 | 〒041-1613 | 函館市白尻町152 | (0138) 65-2344 |
| ⑲ | 北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション七飯淡水実験所 | 〒041-1105 | 亀田郡七飯町桜町2丁目9-1 | (0134) 64-2303 |
| ⑳ | 北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション忍路臨海実験所 | 〒048-2561 | 小樽市忍路1-460 | (011) 706-7467 (予約受付) |
| ㉑ | 北海道地区国立大学大滝セミナーハウス | 〒052-0317 | 伊達市大滝区優徳町32 | (0142) 68-6155 (管理入室) |



北海道大学シンボルマーク

本学構内に自生する「エンレイソウ」(オオバナノエンレイソウ=大花延齢草：ユリ科トリリウム属の多年草)を図案化したもの。

1950年の公募による入選作を、本学創基120周年を機に修正を加え、1996年9月の評議会において正式にシンボルマークとして決定された。

花卉、がく片で構成された六方(東・西・南・北・天・地)への広がり、日本や世界へ向けた本学からの情報発信を意味している。

- 発行 ● 北海道大学総務企画部広報課
- 所在地 ● 〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目
- 電話番号 ● 011-716-2111 (代表)
- ホームページ ● <https://www.hokudai.ac.jp/>
- 発行年月 ● 2019年7月